志木市
子ども・若者の意識に関する調査
結果報告書

令和６年９月

志木市

目　次

Ⅰ　アンケート調査の概要 1
　1　調査の目的 1
　2　調査概要 1
　3　回収結果 1
　4　報告書の見方 1
Ⅱ　アンケート結果の概要 3
　1　普段の生活について 3
　2　地域社会との関係について 3
　3　自分に関する意識について 4
　4　悩みごと・困りごとについて 5
　5　子ども・若者政策や取組に関することについて 5
Ⅲ　アンケート調査結果 6
　1　あなた自身について 6
　2　普段の生活について 13
　3　地域社会との関係について 55
　4　自分に関する意識について 61
　5　悩みごと・困りごとについて 93
　6　子ども・若者政策や取組に関することについて 96
Ⅳ　調査票 103

Ⅰ　アンケート調査の概要

1　調査の目的

本調査は、令和7年度を始期とする「志木市こども計画」の策定にあたり、高校生から若者世代（39 歳まで）の方に現在の状況や将来に関すること、結婚・子育てに関する意識やニーズ等をお伺いし、計画づくりの参考とさせていただくことを目的として実施しました。

2　調査概要

◇調査対象者：令和6年5月1日時点で市内在住の高校生世代から 39 歳までの方を無作為抽出
◇調 査 期 間：令和6年6月3日～6月 17 日
◇調 査 方 法：郵送配付・郵送回収による本人記入方式及びwebによる回答

3　回収結果

◇配　布　数：2,000 件
◇有効回収数：397 件（紙　148 件、web　249 件）
◇有効回収率：19.9％

4　報告書の見方

◇回答結果の割合「％」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が 100.0％にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても同様となります。
◇複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0％を超える場合があります。
◇複数回答の設問には【複数回答】、数量回答の設問には【数量回答】と表記しており、単数回答の設問については表記を省略しています。なお、複数回答の設問には「（○はいくつでも）」や「（○は3つまで）」といった条件が設定されていますが、報告書上では省略しています。
◇図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
◇図表中の「n（number of cases）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
◇本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。
◇「その他」「不明・無回答」を除き、回答割合の高いもの第1位に網掛けをしています。
◇回答結果には全体集計に加え、性別（問1）及び年代別（問3）の結果とのクロス集計を記載しており、クロス集計を行っている設問については、「×性別・年代別」と表記しています。なお、集計対象者総数（n）が少ない（10 件未満）クロス集計については、分析文の記載を省略しています。また、性別・年代の判定が

できない方（問1で「その他・答えたくない」及び「不明・無回答」であった方、問3で「不明・無回答」であった方）は、クロス集計には含まれません。

Ⅱ　アンケート結果の概要

1　普段の生活について

●ほっとできる居場所や居心地の良い居場所について、「そう思う」は「(1)自分の部屋」が 71.5%と最も高く、次いで「(2)家庭(実家や親族の家を含む)」が 63.2%となっており、「どちらかといえばそう思う」と合計するといずれも8割台となっています。一方、自分の部屋や家庭以外について「そう思う」をみると、「(3)学校(卒業した学校を含む)」「(4)職場(過去の職場を含む)」「(5)地域(普段生活している場所や周辺にある施設など)」「(6)インターネット空間(SNS やオンラインゲーム、動画サイトなど)」「(7)趣味等のグループやサークル」はいずれも3割以下となっています。また、「(6)インターネット空間(SNS やオンラインゲーム、動画サイトなど)」について「そう思う」が 15～19 歳で 37.3%、20～24 歳で 28.6%と、他の年代に比べ高くなっています。【問 10　報告書 12～16 ページ】

●孤独であると感じることがあるかについて、「孤独とは感じない」は 43.6%と最も高くなっています。一方、「少し感じるときがある」、「感じるときが多い」、「常に感じている」を合わせた『孤独を感じることがある』が 53.9%となっています。【問 11　報告書 17 ページ】

●普段の外出の状況について、『普段外出をしない方』(「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からほとんど出ない」の合計)は 5.3%となっています。【問 13　報告書 42 ページ】

●社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験については、「今までに経験があった(または、現在ある)」と「どちらかといえば、あった(ある)」を合わせた『あった』が 43.1%、「どちらかといえば、なかった(ない)」と「なかった(ない)」を合わせた『なかった』が 52.7%となっています。【問 14　報告書 46 ページ】

●社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった理由については、自分自身については「人づきあいが苦手」が 48.0%と最も高く、次いで「何事も否定的に考えてしまう」が 34.5%、「精神的な病気」が 28.1%となっています。また、家族・家庭については「親(保護者)の過干渉」(12.9%)、学校については「いじめを受けた」(24.0%)、仕事・職場については「職場の上司や同僚等との関係が悪い」(22.2%)となっています。【問 14-1　報告書 47～50 ページ】

2　地域社会との関係について

●地域の活動や行事等への参加頻度は、「全く参加していない」が 78.8%と最も高くなっています。また、「よく参加している」と「ときどき参加している」を合わせた『参加している』は 20.9%となっています。年代別にみると、「全く参加していない」が 20～34 歳で 8 割以上と、他の年代に比べ高くなっています。【問 16　報告書 54 ページ】

●志木市への愛着度について、「好きである」と「どちらかといえば好きである」を合わせた『好きである』は 87.4%、「どちらかといえば好きではない」と「好きではない」を合わせた『好きではない』は 12.1%となっています。年代別にみると、『好きである』が 15～24 歳で 9 割以上と、他の年代に比べ高くなっています。【問 17　報告書 55 ページ】

●志木市を好きな理由については、「通学、通勤、買い物など生活が便利である」が 62.8%と最も高く、次いで「治安がよい」と「家族がいる」が 40.1%となっています。志木市を好きではない理由は、「愛着がない」が

56.3%と最も高く、次いで「生まれたところではない」が 47.9%となっています。【問 17-1、問 17-2　報告書 56～57 ページ】

●青少年の健やかな成長、非行防止に特に何が大切だと思うかについては、「保護者と子どもが積極的に会話をし、ふれあう機会を多く持つこと」が 52.6%と最も高く、次いで「大人が子どもの自主性を尊重し、過保護、過干渉にならないようにすること」が 50.1%、「社会全体がモラルを高めること」が 38.8%となっています。【問 19　報告書 59 ページ】

3 自分に関する意識について

●あなた自身の意識や考え方について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』が「(1)自分には自分らしさというものがあると思う」で 81.6%、「(8)今の自分が好きだ」で 68.6%となっています。【問 20　報告書 60～69 ページ】

●今の自分の生活に満足しているかについて、「7点」が 22.4%と最も高く、7 点以上の合計が 62.2%となっています。年代別にみると、『7点以上』が 15～19 歳で 73.1%と他の年代に比べ高くなっています。一方、20～24 歳では 55.3%と、他の年代に比べ低くなっています。【問 22　報告書 71 ページ】

●自分の将来について明るい希望を持っているかについて、「希望がある」と「どちらかといえば希望がある」を合わせた『希望がある』が 65.7%、「どちらかといえば希望がない」と「希望がない」を合わせた『希望がない』が 34.0%となっています。年代別にみると、『希望がない』が 25～29 歳で 38.1%、30～34 歳で 39.8%と、他の年代に比べ高くなっています。【問 23　報告書 72 ページ】

●将来に不安を感じているかについては、「感じている」と「やや感じている」を合わせた『感じている』が 81.6%、「あまり感じていない」と「感じていない」を合わせた『感じていない』が 17.2%となっています。年代別にみると、『感じている』が 20～24 歳で 78.5%、その他の年代で8割台となっています。また、不安を感じている内容については、「収入、生活費」が 69.8%と最も高く、次いで「社会情勢、不況」が 52.2%、「仕事」が 39.8%となっています。【問 24、問 24-1　報告書 73～74 ページ】

●日本の社会が結婚、妊娠、子ども・子育てに温かい社会の実現に向かっていると思うかについて、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』が 21.4%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた『そう思わない』が 78.4%となっています。年代別にみると、『そう思う』が 25～29 歳で 9.2%と、他の年代に比べ低くなっています。【問 26　報告書 84 ページ】

●結婚しているかについてみると、「結婚していない」が 49.6%と最も高くなっています。年代別にみると、「結婚している(事実婚を含む)」が 20～24 歳で 1.8%、25～29 歳で 42.1%、30～39 歳で6割台となっています。また、今後結婚したいと思うかについてみると、「結婚したい」が 55.1%と最も高く、次いで「わからない」が 25.6%、「結婚したいと思わない」が 18.9%となっています。結婚したいと思わない理由については、「結婚に縛られたくない、自由でいたいから」が 51.2%と最も高くなっています。【問 27、問 27-1、問 27-2　報告書 85～87 ページ】

●自分が望む理想の子どもの数は「2人」が 49.1%と最も高く、現在の子どもの数は「0人」が 70.0%、次いで「1人」が 12.8%となっています。今後子どもを増やしたいかについては、「希望する子どもの数になるまで増やしたい」が 37.9%と最も高く、次いで「今よりも子どもは増やしたいが、理想の子どもの数まで増やさない、または、増やせない」が 27.2%となっています。【問 28、問 28-1　報告書 88～90 ページ】

●自分が子どもを持つことへの考えについて、「子どもがいると生活が楽しく豊かになる」が 56.7%と最も高くなっています。一方、「経済的な負担が増える」が 31.5%となっています。【問 29　報告書 92 ページ】

4 悩みごと・困りごとについて

●現在困っていることや悩んでいることについては、「将来のこと」が 44.8%と最も高く、「生活費のこと」が 35.5%、「仕事のこと」が 35.3%となっています。年代別にみると、15～19 歳で「勉強や進学のこと」、20～29 歳で「仕事のこと」、30～34 歳で「将来のこと」、35～39 歳で「生活費のこと」が、それぞれ最も高くなっています。【問 30 報告書 93 ページ】

●相談相手や場所については「母」が 56.2%と最も高く、次いで「配偶者・パートナー」が 36.5%、「学校時代の友達」が 30.5%となっています。また、「誰(どこ)にも相談しない・できない」は 7.3%となっています。誰(どこ)にも相談しない・できない理由については、「相談しても解決しないと思うから」が 50.0%と最も高く、次いで「信頼できる人(場所)がいないから」が 39.3%、「自分で解決しようと思うから」が 28.6%となっています。【問 31、問 31-1 報告書 94～95 ページ】

5 子ども・若者政策や取組に関することについて

●志木市は「こどもまんなか社会」の実現に向かっていると思うかについて、「そう思う」と「ある程度そう思う」を合わせた『そう思う』が 32.5%、「あまりそう思わない」と「まったくそう思わない」を合わせた『そう思わない』が 66.0%となっています。【問 32 報告書 96 ページ】

●日本の将来は明るいと思うかについて、「明るいと思う」と「どちらかといえば明るいと思う」を合わせた『明るいと思う』が 18.9%、「どちらかといえば暗いと思う」と「暗いと思う」を合わせた『暗いと思う』が 80.4%となっています。【問 33 報告書 97 ページ】

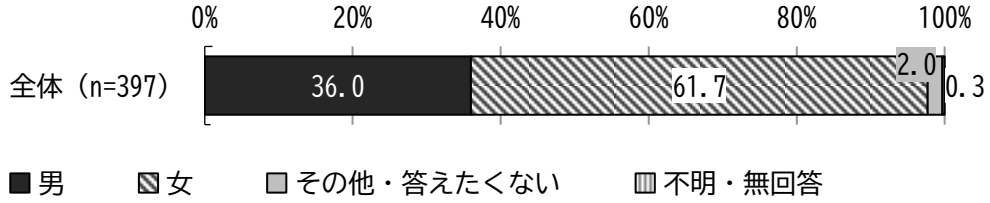
●志木市で特に必要な子ども・若者のための取組については、「お金の心配をすることなく学べる(進学・塾に行く)ように支援する」が 58.9%と最も高く、次いで「子どもや若者が自由に過ごせる居場所づくりを推進する」が 32.5%、「困難を抱える子どもや若者を包括的に支援する体制を整備する」が 28.2%となっています。【問 34 報告書 98 ページ】

Ⅲ　アンケート調査結果

1　あなた自身について

問1　あなたの性別をお答えください。

性別にみると、「女」が 61.7%、「男」が 36.0%、「その他・答えたくない」が 2.0%となっています。



問2　あなたのお住まいの地区をお答えください。× 性別･年代別

居住地区については、「本町」が 27.2%と最も多く、次いで「柏町」が 19.6%、「幸町」が 18.9%となっています。

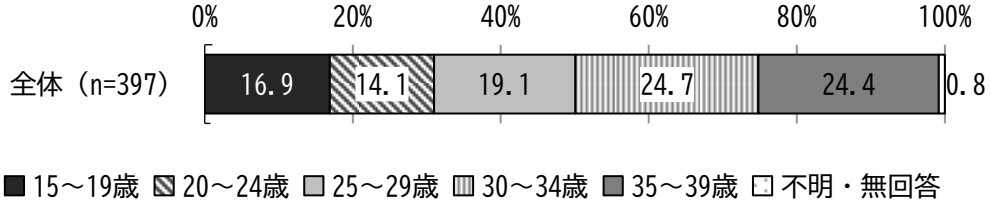
性別にみると、男女ともに「本町」が最も多くなっています。

年代別にみると、15～19 歳では「幸町」、20～24 歳では「柏町」、その他の区分では「本町」が最も多くなっています。

単位：%		上宗岡	中宗岡	下宗岡	本町	幸町	館	柏町	不明・無回答
全体（n=397）		10.3	13.1	5.0	27.2	18.9	5.5	19.6	0.3
性別	男（n=143）	9.8	15.4	4.2	27.3	18.2	4.9	20.3	0.0
	女（n=245）	11.0	12.2	5.7	27.3	18.8	5.3	19.6	0.0
年代別	15～19歳（n=67）	16.4	14.9	4.5	16.4	25.4	4.5	17.9	0.0
	20～24歳（n=56）	8.9	19.6	8.9	19.6	16.1	5.4	21.4	0.0
	25～29歳（n=76）	7.9	11.8	3.9	28.9	22.4	5.3	19.7	0.0
	30～34歳（n=98）	9.2	13.3	8.2	30.6	16.3	6.1	16.3	0.0
	35～39歳（n=97）	10.3	8.2	1.0	35.1	15.5	6.2	23.7	0.0

問3　あなたの年齢をお答えください。（令和6年5月1日時点）【数量回答】

年齢については、「30～34 歳」が 24.7%と最も多く、次いで「35～39 歳」が 24.4%、「25～29 歳」が 19.1%となっています。

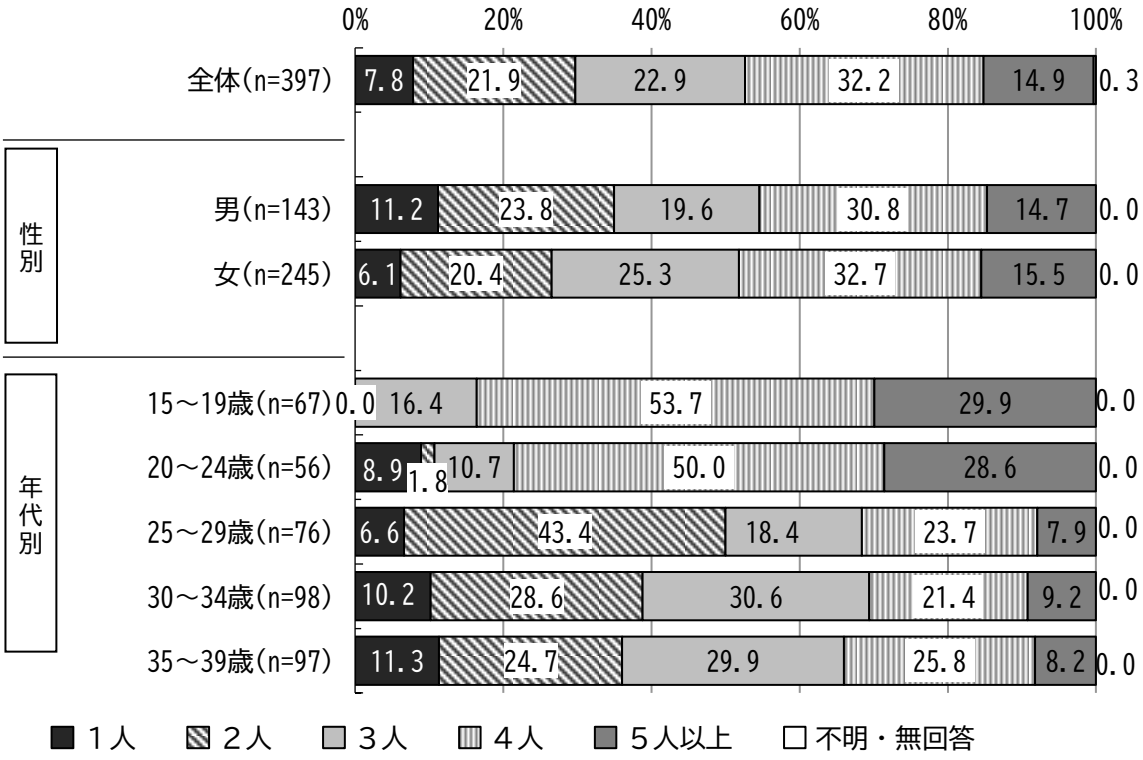


問4　現在、あなたの家族はあなたを入れて全員で何人ですか。（仕事や学校などのために、一時的に家から離れて暮らしている人も人数に入れてください。）× 性別･年代別【数量回答】

家族の人数については、「４人」が 32.2%と最も多く、次いで「３人」が 22.9%、「２人」が 21.9%となっています。

性別にみると、男女ともに「４人」が最も多くなっています。

年代別にみると、15～19 歳、20～24 歳では「４人」、25～29 歳では「２人」、その他の区分では「３人」が最も多くなっています。



問4で「2人以上」と回答した方

問4-1 現在、あなたが同居している人を教えてください。× 性別・年代別

同居している家族については、「母」が49.6%と最も多く、次いで「配偶者・パートナー」が46.0%、「父」が44.1%となっています。

性別にみると、男では「母」、女では「配偶者・パートナー」が最も多くなっています。

年代別にみると、15～19歳、20～24歳では「母」、その他の区分では「配偶者・パートナー」が最も多くなっています。

単位：%		父	母	兄弟・姉妹	祖父母	配偶者・パートナー	子ども（養子等含む）	その他親族	友人	親の再婚相手	その他	不明・無回答
全体（n=365）		44.1	49.6	31.5	5.2	46.0	23.8	1.6	0.3	0.0	1.9	1.1
性別	男（n=127）	48.8	55.9	34.6	6.3	40.2	15.0	3.1	0.0	0.0	2.4	0.0
	女（n=230）	40.9	45.2	29.1	4.8	50.0	29.6	0.9	0.4	0.0	1.7	1.7
年代別	15～19歳（n=67）	91.0	98.5	77.6	10.4	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	1.5
	20～24歳（n=51）	78.4	88.2	68.6	9.8	5.9	2.0	3.9	0.0	0.0	2.0	0.0
	25～29歳（n=71）	36.6	40.8	15.5	4.2	52.1	9.9	0.0	1.4	0.0	2.8	2.8
	30～34歳（n=88）	14.8	20.5	10.2	3.4	73.9	38.6	1.1	0.0	0.0	4.5	1.1
	35～39歳（n=86）	24.4	26.7	9.3	1.2	70.9	52.3	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0

問5 あなたの家の生計を支えている方は主にどなたですか。また、仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。× 性別・年代別

主に家の生計を支えている人については、「父」が32.5%と最も多く、次いで「あなた自身」が31.0%、「配偶者・パートナー」が22.2%となっています。

性別にみると、男では「あなた自身」、女では「配偶者・パートナー」が最も多くなっています。

年代別にみると、15～19歳、20～24歳では「父」、その他の区分では「あなた自身」が最も多くなっています。

単位：%		あなた自身	父	母	配偶者・パートナー	兄弟・姉妹	子ども	その他	わからない、答えられない	不明・無回答
全体（n=397）		31.0	32.5	4.3	22.2	0.0	0.0	5.0	2.0	3.0
性別	男（n=143）	53.1	30.8	7.7	2.1	0.0	0.0	4.2	0.7	1.4
	女（n=245）	18.0	33.5	2.4	34.7	0.0	0.0	5.7	2.4	3.3
年代別	15～19歳（n=67）	0.0	85.1	11.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	1.5
	20～24歳（n=56）	16.1	62.5	8.9	1.8	0.0	0.0	1.8	3.6	5.4
	25～29歳（n=76）	36.8	27.6	3.9	19.7	0.0	0.0	7.9	3.9	0.0
	30～34歳（n=98）	40.8	9.2	0.0	38.8	0.0	0.0	7.1	0.0	4.1
	35～39歳（n=97）	45.4	7.2	1.0	35.1	0.0	0.0	6.2	2.1	3.1

問5で「わからない、答えられない」以外を回答した方

問6　問5で選択した方の主な収入源は何ですか。× 性別・年代別

主な収入源については、「就労、事業による収入（農業収入を含む）」が96.8%と最も多く、次いで「年金」が1.3%、「預金やその利息、財産からの収入（株の配当や不動産賃料など）」が1.1%となっています。

性別にみると、男女ともに「就労、事業による収入（農業収入を含む）」が最も多くなっています。

年代別にみると、いずれの区分においても「就労、事業による収入（農業収入を含む）」が最も多くなっています。

単位：%		就労、事業による収入（農業収入を含む）	預金やその利息、財産からの収入（株の配当や不動産賃料など）	年金	生活保護	その他	わからない、答えられない	不明・無回答
全体（n=377）		96.8	1.1	1.3	0.0	0.3	0.3	0.3
性別	男（n=140）	96.4	2.9	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0
	女（n=231）	97.0	0.0	2.2	0.0	0.4	0.0	0.4
年代別	15～19歳（n=65）	98.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5
	20～24歳（n=51）	94.1	2.0	2.0	0.0	0.0	2.0	0.0
	25～29歳（n=73）	97.3	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳（n=94）	96.8	1.1	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	35～39歳（n=92）	96.7	2.2	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0

問7 あなたの現在について、あてはまるものをお答えください。× 性別･年代別

回答者の現在にあてはまるものについては、「正規の社員・職員・従業員」が 51.6%と最も多く、次いで「大学生（専修学校、専門学校等を含む)」が 12.6%、「パート・アルバイト」が 11.8%となっています。

性別にみると、男女ともに「正規の社員・職員・従業員」が最も多くなっています。

年代別にみると、15～19 歳では「高校生」、その他の区分では「正規の社員・職員・従業員」が最も多くなっています。

単位：%		高校生	大学生（専修学校、専門学校等を含む）	大学院生	予備校生等	パート・アルバイト	正規の社員・職員・従業員	契約社員・嘱託	派遣社員	会社などの役員	自営業・自由業	家族従業者・内職	専業主婦・主夫
全体（n=397）		9.3	12.6	0.3	0.3	11.8	51.6	2.3	2.8	0.5	2.3	0.3	3.5
性別	男（n=143）	8.4	14.7	0.7	0.0	4.2	60.1	2.1	1.4	0.7	2.8	0.0	0.0
	女（n=245）	9.8	11.4	0.0	0.4	16.3	46.9	2.4	3.3	0.4	2.0	0.4	5.7
年代別	15～19歳（n=67）	55.2	43.3	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳（n=56）	0.0	37.5	0.0	1.8	8.9	44.6	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳（n=76）	0.0	0.0	1.3	0.0	11.8	71.1	3.9	7.9	1.3	1.3	0.0	0.0
	30～34歳（n=98）	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	64.3	3.1	3.1	0.0	3.1	1.0	8.2
	35～39歳（n=97）	0.0	0.0	0.0	0.0	18.6	62.9	2.1	2.1	1.0	5.2	0.0	6.2

単位：%		家事手伝い	無職（仕事を探している）	無職（仕事を探していない）	その他	不明・無回答
全体（n=397）		0.0	1.5	0.3	0.5	0.3
性別	男（n=143）	0.0	3.5	0.7	0.7	0.0
	女（n=245）	0.0	0.4	0.0	0.4	0.0
年代別	15～19歳（n=67）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳（n=56）	0.0	3.6	1.8	0.0	0.0
	25～29歳（n=76）	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0
	30～34歳（n=98）	0.0	2.0	0.0	1.0	0.0
	35～39歳（n=97）	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0

問7で「専業主婦・主夫」「家事手伝い」「無職(仕事を探している)」「無職(仕事を探していない)」のいずれかを回答した方

問7-1 現在、あなたが就職していないのはなぜですか。× 性別・年代別 【複数回答】

現在就職していない理由については、「健康上の理由」「家庭の事情」が33.3%と最も多く、次いで「自分に合った仕事が見つからない」が19.0%となっています。

性別にみると、女では「家庭の事情」が最も多くなっています。

年代別にみると、30～34歳では「健康上の理由」「家庭の事情」が最も多くなっています。

単位：%		健康上の理由	家庭の事情	自分に合った仕事が見つからない	仕事をする意欲がもてない	働く必要性を感じない	その他	不明・無回答
全体（n=21）		33.3	33.3	19.0	9.5	0.0	19.0	4.8
性別	男（n=6）	50.0	0.0	50.0	16.7	0.0	16.7	0.0
	女（n=15）	26.7	46.7	6.7	6.7	0.0	20.0	6.7
年代別	20～24歳（n=3）	66.7	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0
	30～34歳（n=10）	40.0	40.0	10.0	10.0	0.0	20.0	0.0
	35～39歳（n=8）	12.5	37.5	12.5	0.0	0.0	25.0	12.5

※15～19歳、25～29歳は（n=0）のため省略。

問8 あなたは、仕事を選ぶ際に主にどのようなことを重視しますか。× 性別・年代別 【複数回答】

仕事を選ぶ際に重視することについては、「職場の雰囲気や人間関係がよいこと」が60.2%と最も多く、次いで「給料が高いこと」が44.3%、「仕事にやりがいを感じられること」が39.5%となっています。

性別にみると、男では「職場の雰囲気や人間関係がよいこと」「給料が高いこと」、女では「職場の雰囲気や人間関係がよいこと」が最も多くなっています。

年代別にみると、いずれの区分においても「職場の雰囲気や人間関係がよいこと」が最も多くなっています。

単位：%		仕事にやりがいを感じられること	職場の雰囲気や人間関係がよいこと	正社員・正規職員で働くこと	給料が高いこと	専門的な知識や技能が身につく・能力を生かせること	子育てや介護などが必要になっても働きやすいこと	実力を適正に評価してくれること	長い年数働き続けられること	希望の勤務地で働くこと	残業や休日出勤が少ないこと	労働時間が短いこと	その他	不明・無回答
全体（n=397）		39.5	60.2	23.2	44.3	18.9	18.9	9.8	14.6	15.9	29.0	5.0	2.8	0.5
性別	男（n=143）	46.2	51.0	24.5	51.0	23.1	4.2	16.1	16.1	16.1	21.7	4.9	2.8	0.0
	女（n=245）	35.5	66.5	22.9	41.2	15.5	27.8	5.7	14.3	15.5	33.5	5.3	2.9	0.4
年代別	15～19歳（n=67）	50.7	68.7	11.9	58.2	29.9	7.5	13.4	10.4	9.0	22.4	7.5	0.0	0.0
	20～24歳（n=56）	41.1	71.4	26.8	41.1	21.4	7.1	5.4	7.1	19.6	32.1	3.6	3.6	0.0
	25～29歳（n=76）	39.5	56.6	26.3	44.7	5.3	17.1	10.5	17.1	13.2	34.2	2.6	2.6	0.0
	30～34歳（n=98）	32.7	65.3	23.5	37.8	16.3	30.6	8.2	17.3	15.3	32.7	7.1	2.0	0.0
	35～39歳（n=97）	38.1	45.4	26.8	43.3	23.7	23.7	11.3	17.5	20.6	23.7	4.1	5.2	1.0

問9　あなたが最後に卒業した学校はどこですか。在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。 × 性別･年代別

最後に卒業した学校（在学中の学校）については、「大学」が 48.6%と最も多く、次いで「高等学校」が 23.9%、「専修学校・専門学校」が 15.4%となっています。

性別にみると、男女ともに「大学」が最も多くなっています。

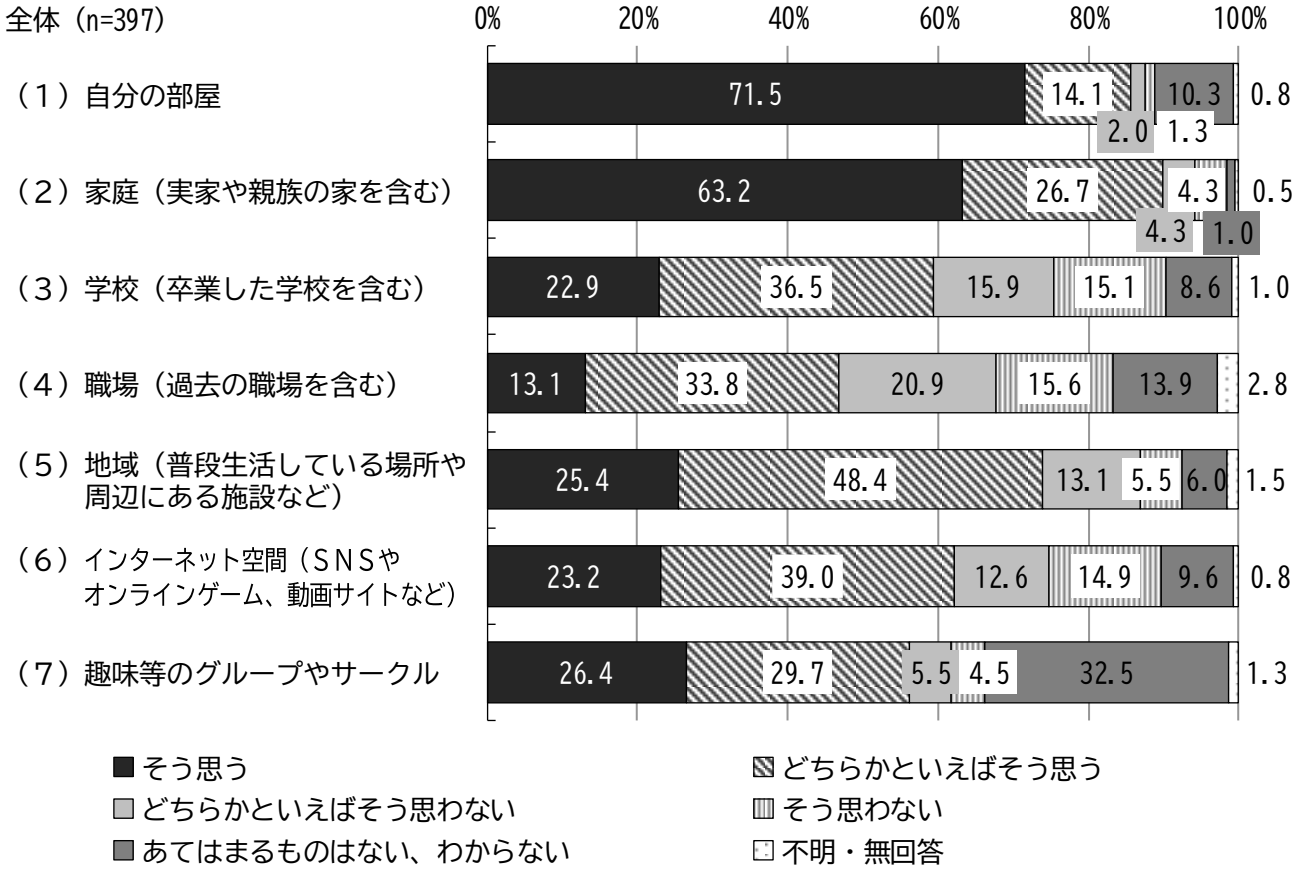
年代別にみると、15～19 歳では「高等学校」、その他の区分では「大学」が最も多くなっています。

単位：%		中学校	高等学校	専修学校・専門学校	高等専門学校・短期大学	大学	大学院	その他	不明・無回答
全体（n=397）		2.0	23.9	15.4	4.3	48.6	4.5	0.5	0.8
性別	男（n=143）	4.2	24.5	16.8	0.0	45.5	8.4	0.7	0.0
	女（n=245）	0.8	24.1	14.7	6.9	49.8	2.4	0.4	0.8
年代別	15～19歳（n=67）	3.0	64.2	1.5	1.5	28.4	0.0	1.5	0.0
	20～24歳（n=56）	0.0	12.5	21.4	7.1	57.1	0.0	0.0	1.8
	25～29歳（n=76）	1.3	18.4	14.5	5.3	53.9	6.6	0.0	0.0
	30～34歳（n=98）	3.1	11.2	17.3	5.1	55.1	7.1	1.0	0.0
	35～39歳（n=97）	2.1	20.6	20.6	3.1	47.4	5.2	0.0	1.0

2 普段の生活について

問 10 次の場所は、今のあなたにとって、ほっとできる居場所や居心地の良い居場所になっていると思いますか。

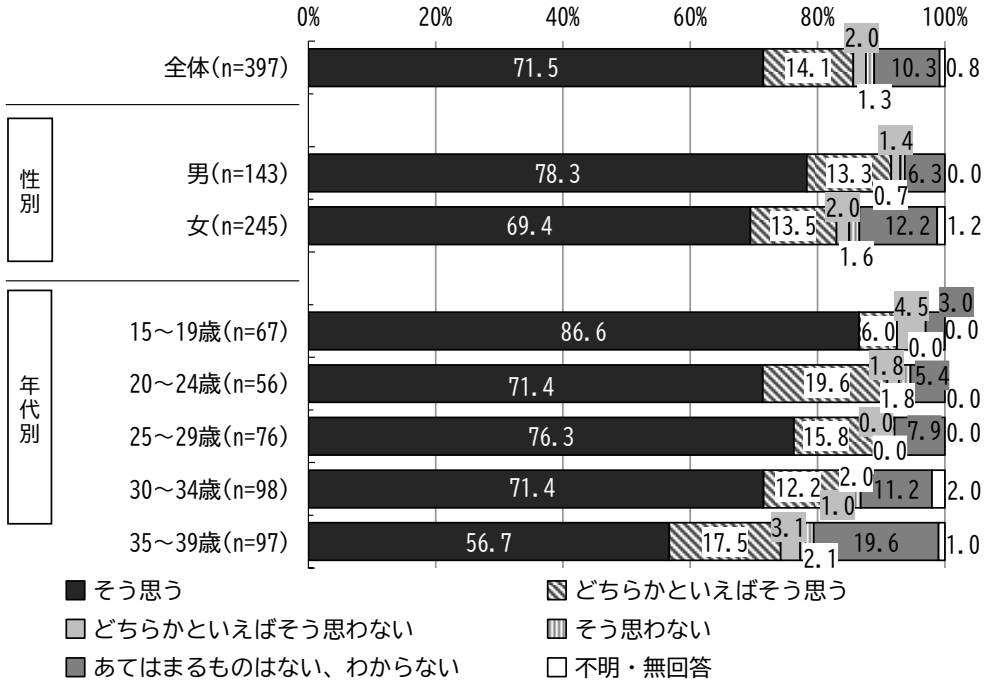
以下の場所がほっとできる、居心地の良い居場所になっているかについては、〔（１）自分の部屋〕〔（２）家庭〕では「そう思う」、〔（７）趣味等のグループやサークル〕では「あてはまるものはない、わからない」、その他の項目では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問 10(1)自分の部屋 × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思う」が最も多くなっています。

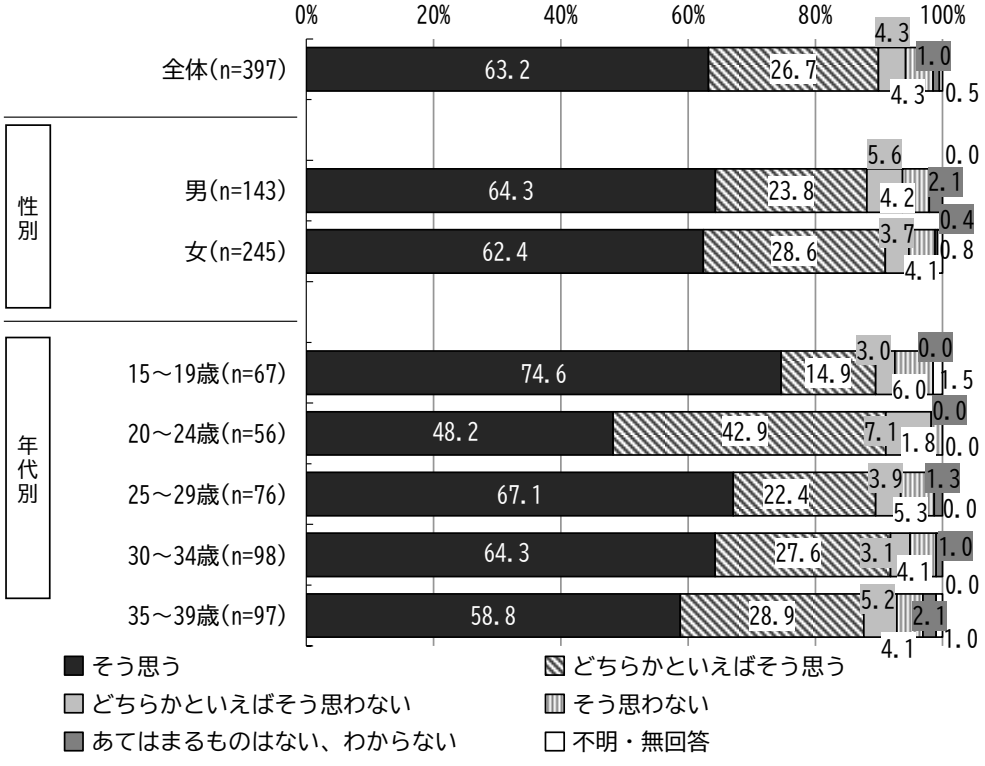
年代別にみると、いずれの区分においても「そう思う」が最も多くなっています。



■問 10(2)家庭(実家や親族の家を含む) × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思う」が最も多くなっています。

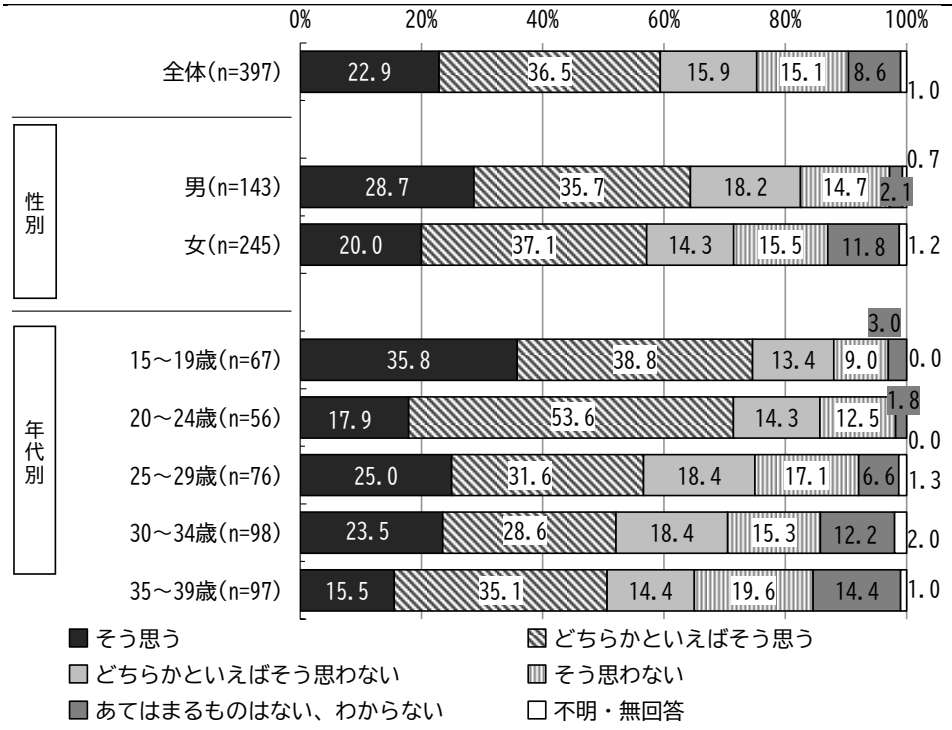
年代別にみると、いずれの区分においても「そう思う」が最も多くなっています。



■問 10(3)学校(卒業した学校を含む) × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

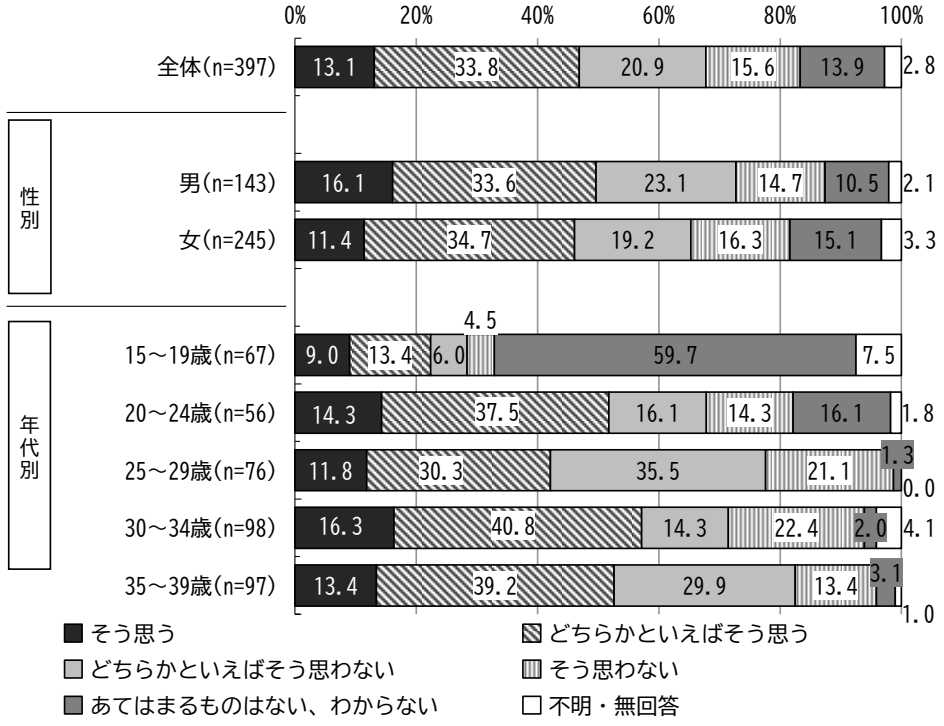
年代別にみると、いずれの区分においても「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問 10(4)職場(過去の職場を含む) × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

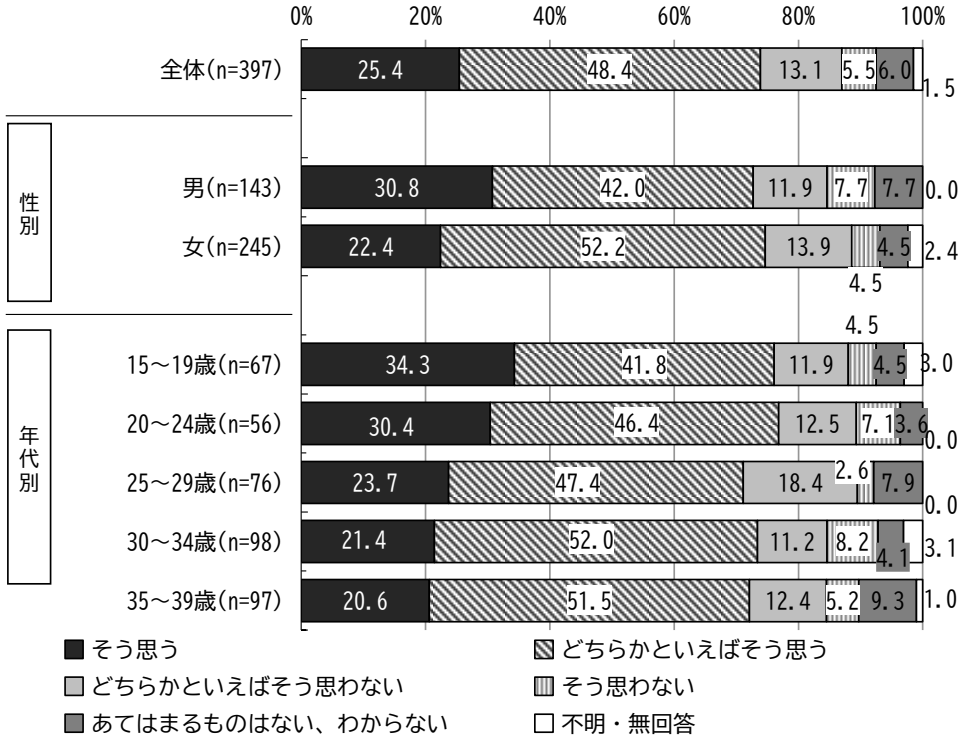
年代別にみると、15～19 歳では「あてはまるものはない、わからない」、25～29 歳では「どちらかといえばそう思わない」、その他の区分では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問 10(5)地域(普段生活している場所や周辺にある施設など) × 性別・年代別

性別にみると、男女ともに「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

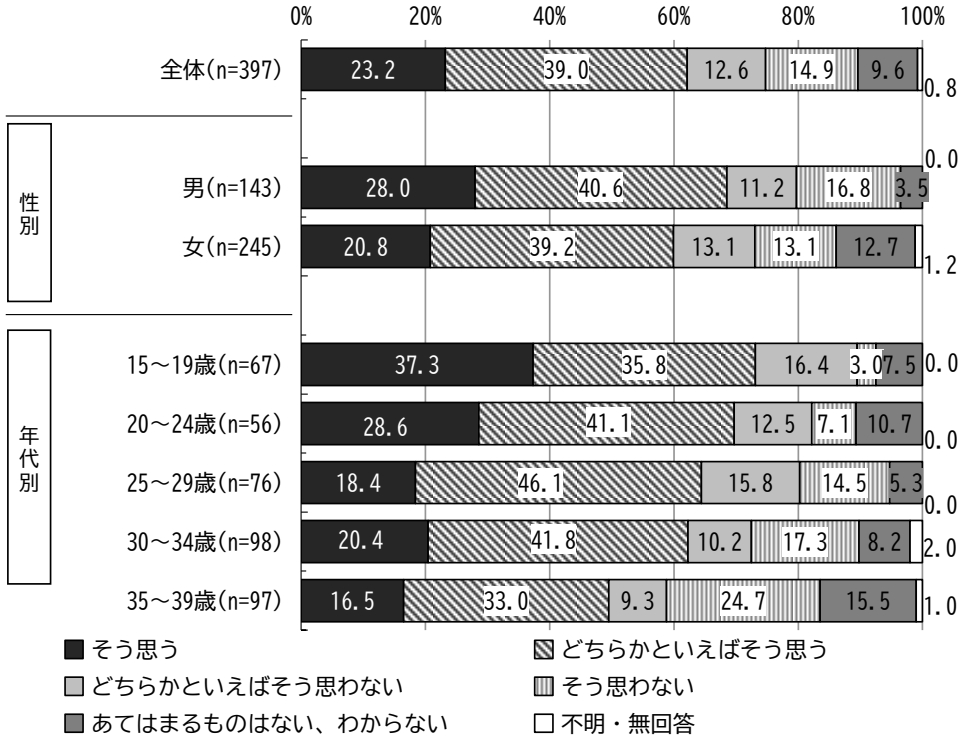
年代別にみると、いずれの区分においても「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問 10(6)インターネット空間(SNS やオンラインゲーム、動画サイトなど) × 性別・年代別

性別にみると、男女ともに「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

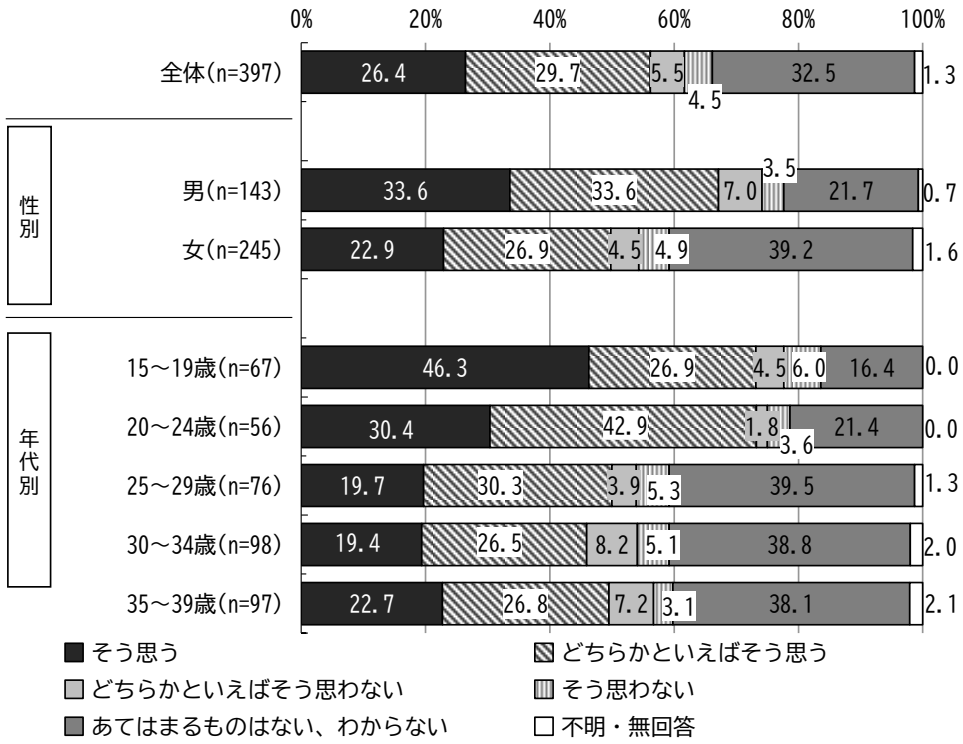
年代別にみると、15～19 歳では「そう思う」、その他の区分では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問 10(7)趣味等のグループやサークル × 性別･年代別

性別にみると、男では「そう思う」「どちらかといえばそう思う」、女では「あてはまるものはない、わからない」が最も多くなっています。

年代別にみると、15～19 歳では「そう思う」、20～24 歳では「どちらかといえばそう思う」、その他の区分では「あてはまるものはない、わからない」が最も多くなっています。

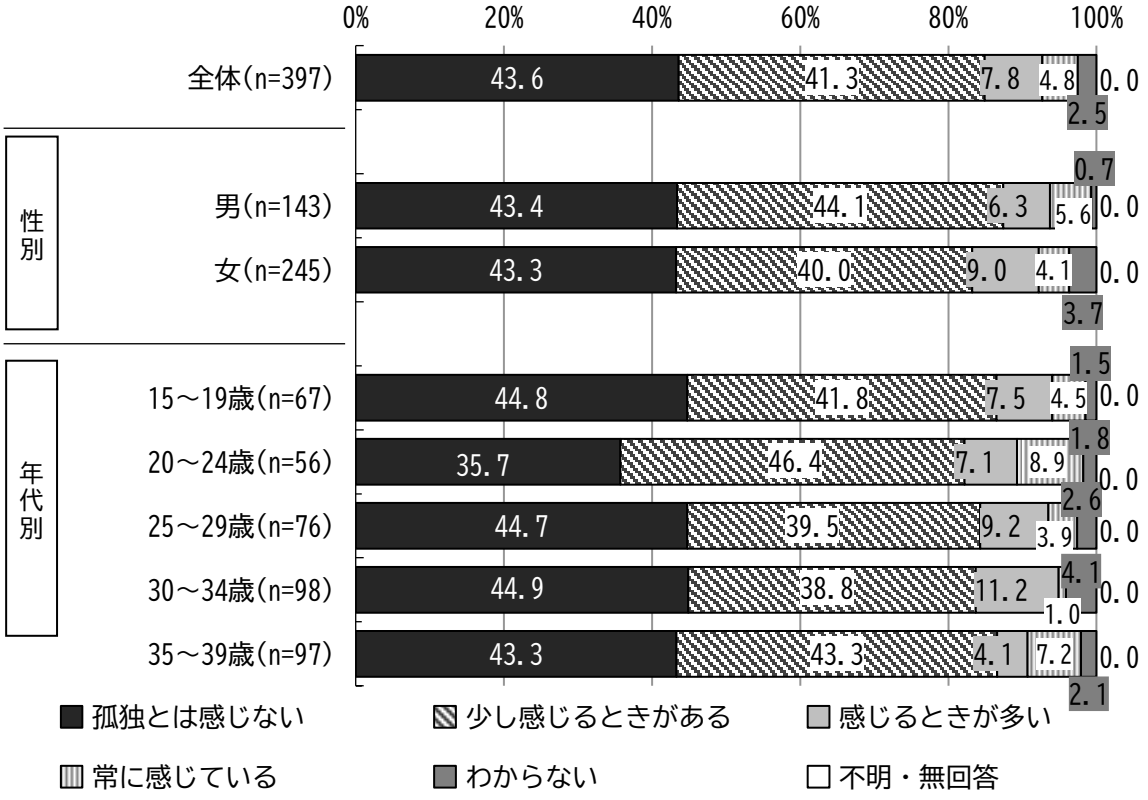


問 11　あなたは、孤独であると感じることがありますか。× 性別･年代別

孤独であると感じるかについては、「孤独とは感じない」が 43.6%と最も多く、次いで「少し感じるときがある」が 41.3%、「感じるときが多い」が 7.8%となっています。

性別にみると、男では「少し感じるときがある」、女では「孤独とは感じない」が最も多くなっています。

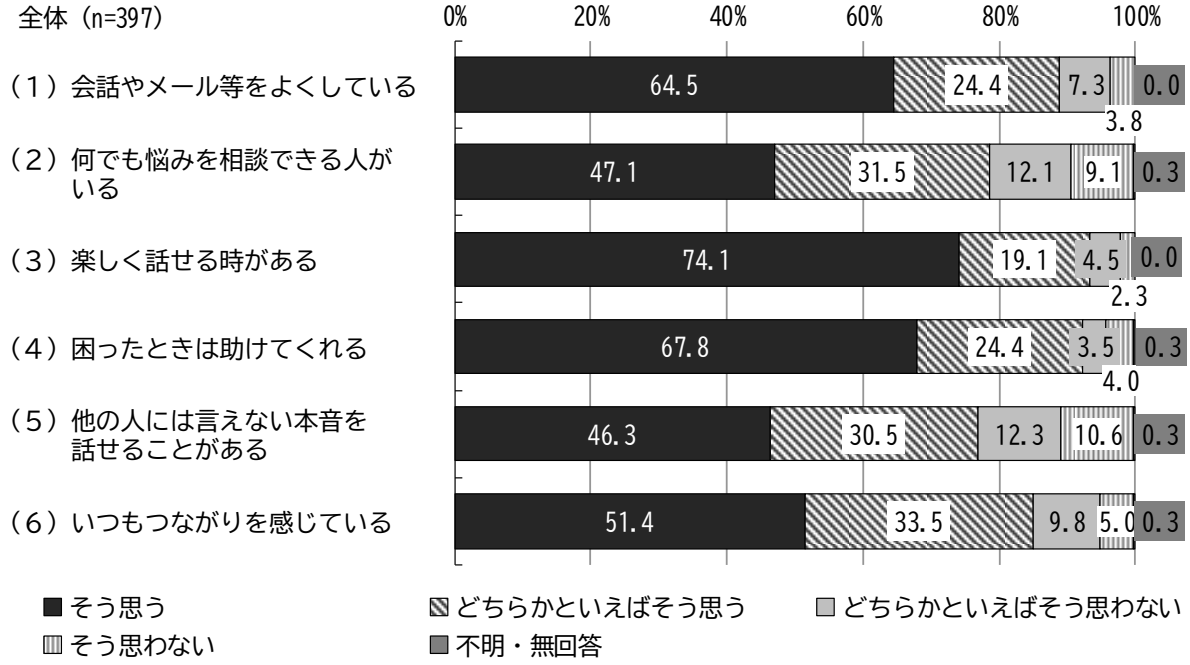
年代別にみると、20～24 歳では「少し感じるときがある」、35～39 歳では「孤独とは感じない」「少し感じるときがある」、その他の区分では「孤独とは感じない」が最も多くなっています。



問 12　周囲の人とあなたのかかわりは、現在、どのようなものですか。

1　家族･親族とのかかわり

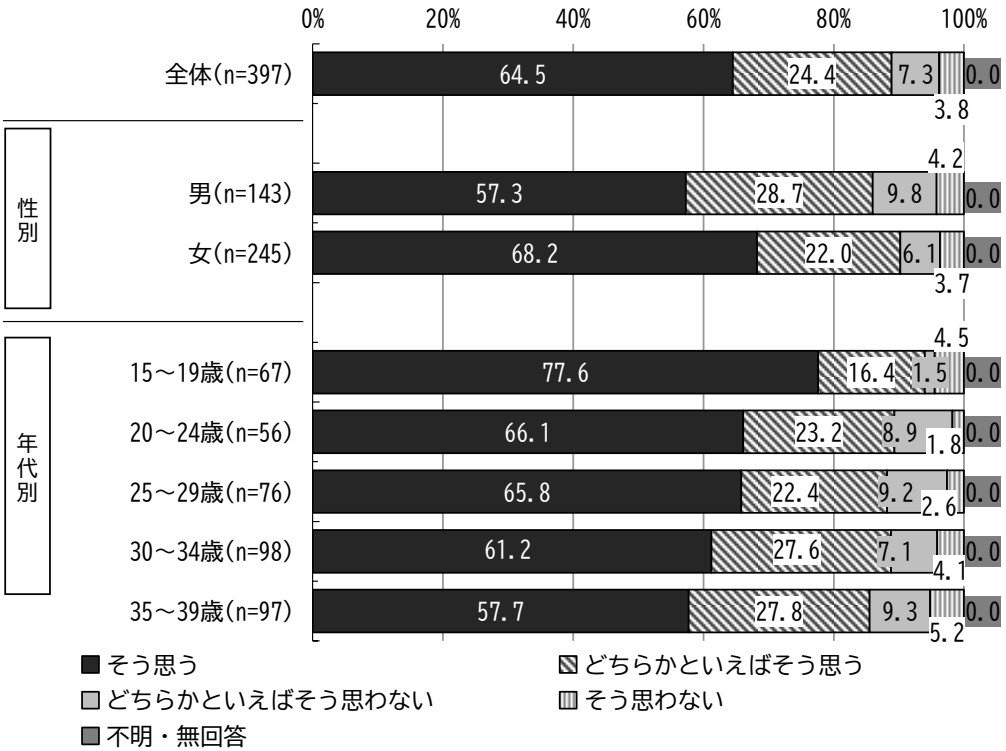
家族・親族とのかかわりについては、いずれの項目においても「そう思う」が最も多く、〔（１）会話やメール等をよくしている〕〔（３）楽しく話せるときがある〕〔（４）困ったときは助けてくれる〕では６割以上となっています。



■問 12【1　家族･親族とのかかわり】(1)会話やメール等をよくしている × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思う」が最も多くなっています。

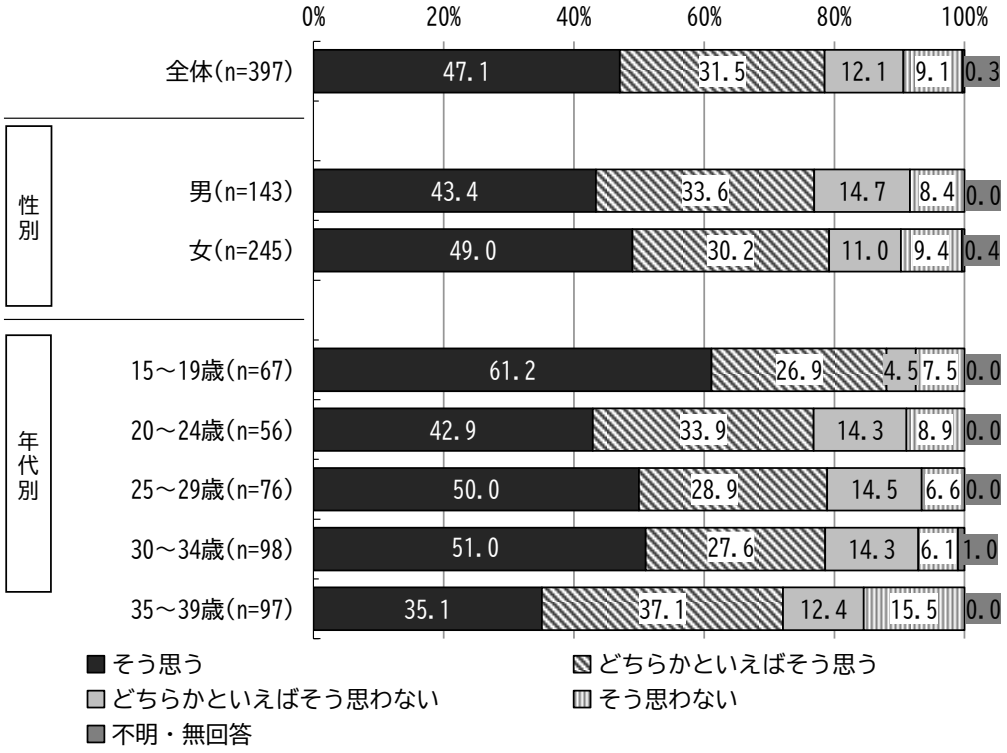
年代別にみると、いずれの区分においても「そう思う」が最も多くなっています。



■問 12【1 家族･親族とのかかわり】(2)何でも悩みを相談できる人がいる × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思う」が最も多くなっています。

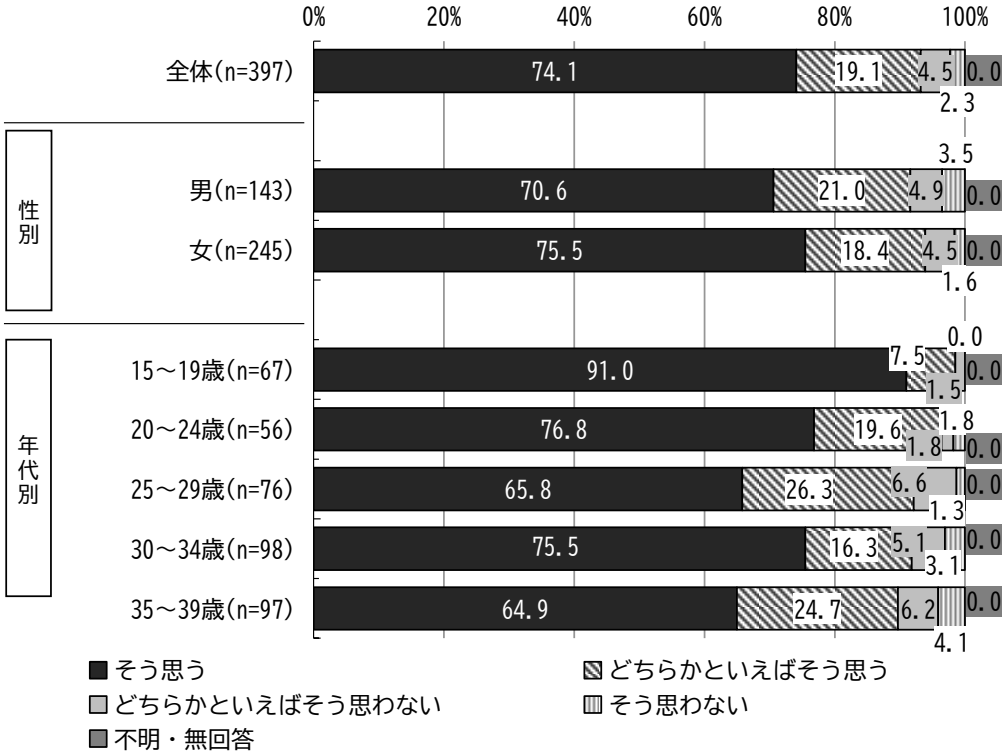
年代別にみると、35～39 歳では「どちらかといえばそう思う」、その他の区分では「そう思う」が最も多くなっています。



■問 12【1 家族･親族とのかかわり】(3)楽しく話せる時がある × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思う」が最も多くなっています。

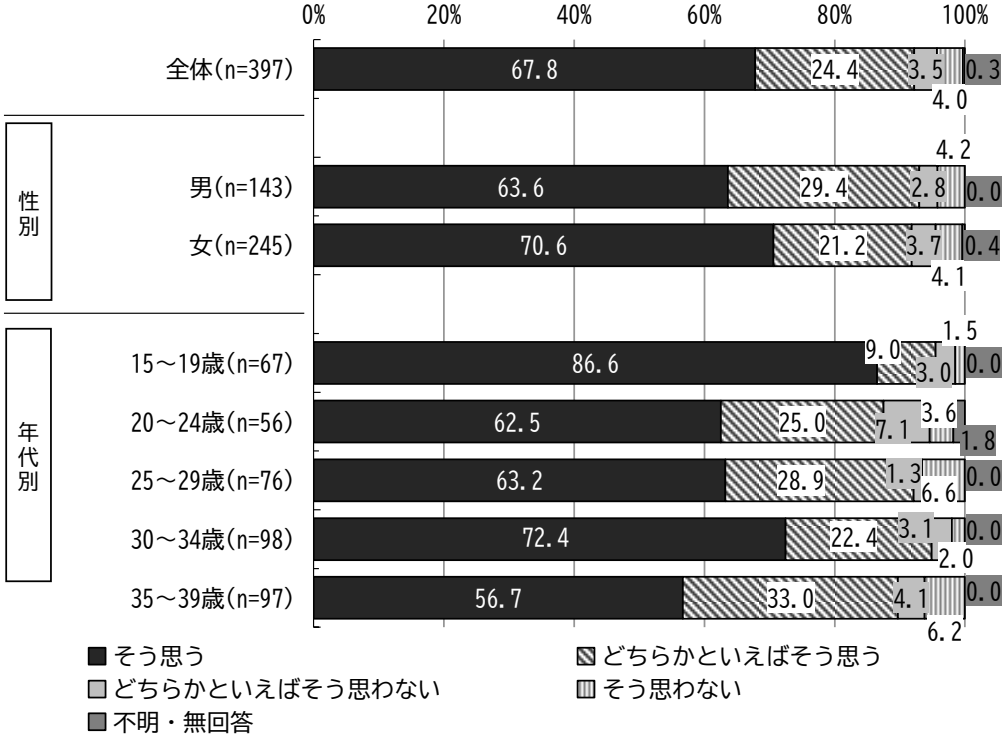
年代別にみると、いずれの区分においても「そう思う」が最も多くなっています。



■問 12【1 家族･親族とのかかわり】(4)困ったときは助けてくれる × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思う」が最も多くなっています。

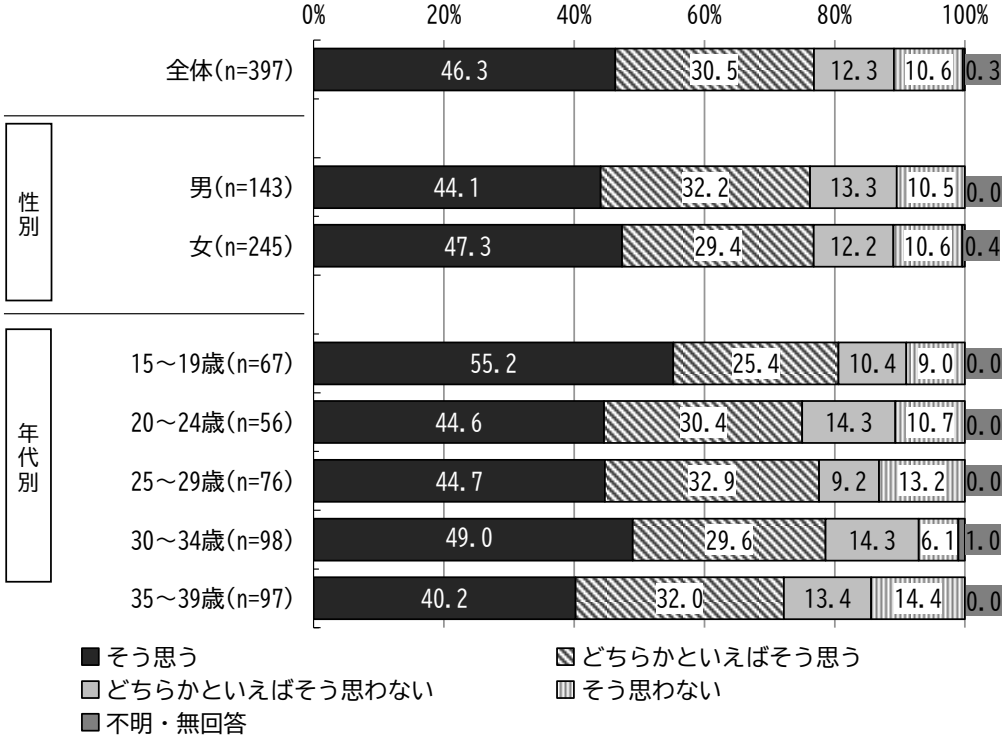
年代別にみると、いずれの区分においても「そう思う」が最も多くなっています。



■問 12【1 家族･親族とのかかわり】(5)他の人には言えない本音を話せることがある × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思う」が最も多くなっています。

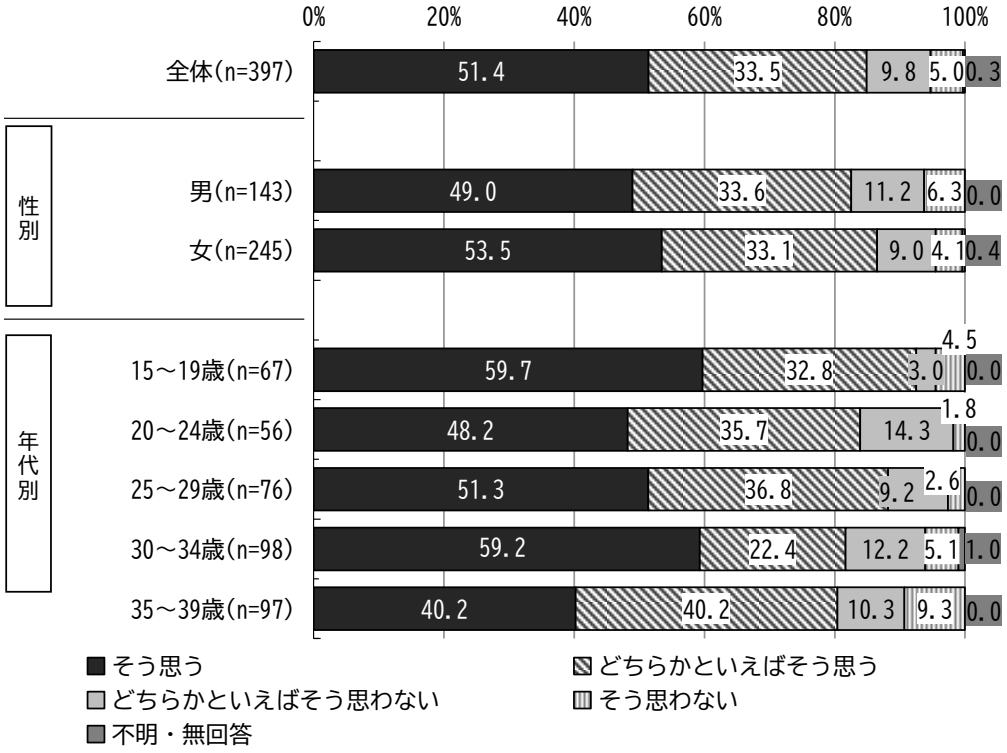
年代別にみると、いずれの区分においても「そう思う」が最も多くなっています。



■問 12【1 家族･親族とのかかわり】(6)いつもつながりを感じている × 性別･年代別

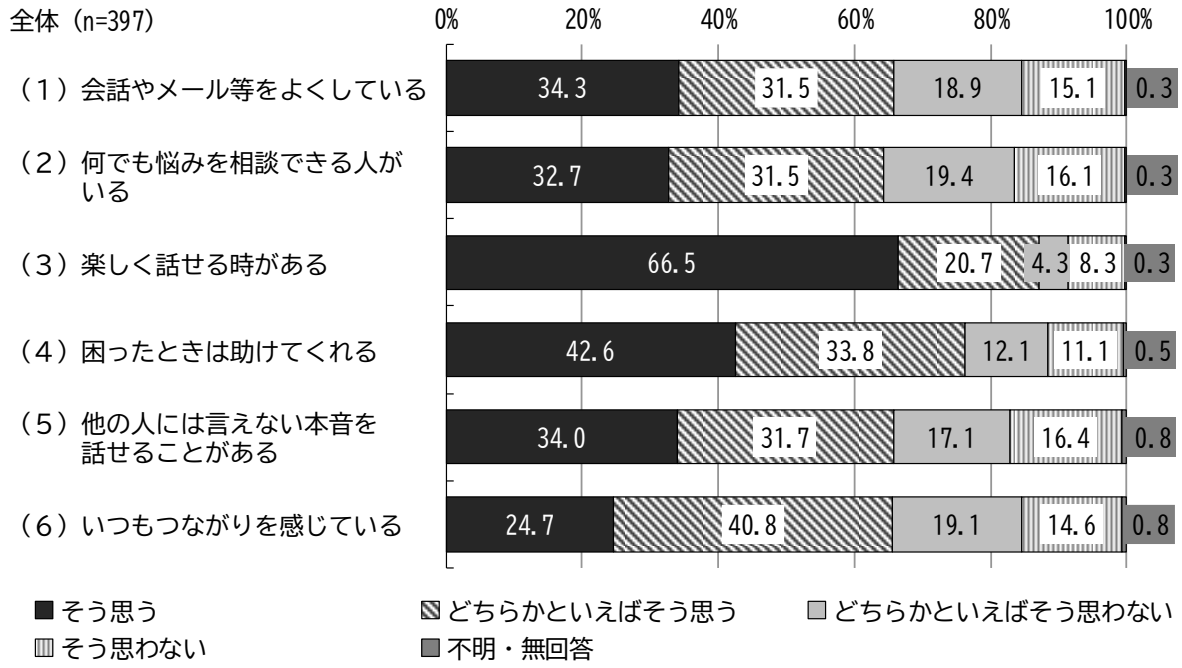
性別にみると、男女ともに「そう思う」が最も多くなっています。

年代別にみると、35～39 歳では「そう思う」「どちらかといえばそう思う」、その他の区分では「そう思う」が最も多くなっています。



2 学校で出会った友人(現在通っている学校の友人、かつての同級生など)とのかかわり

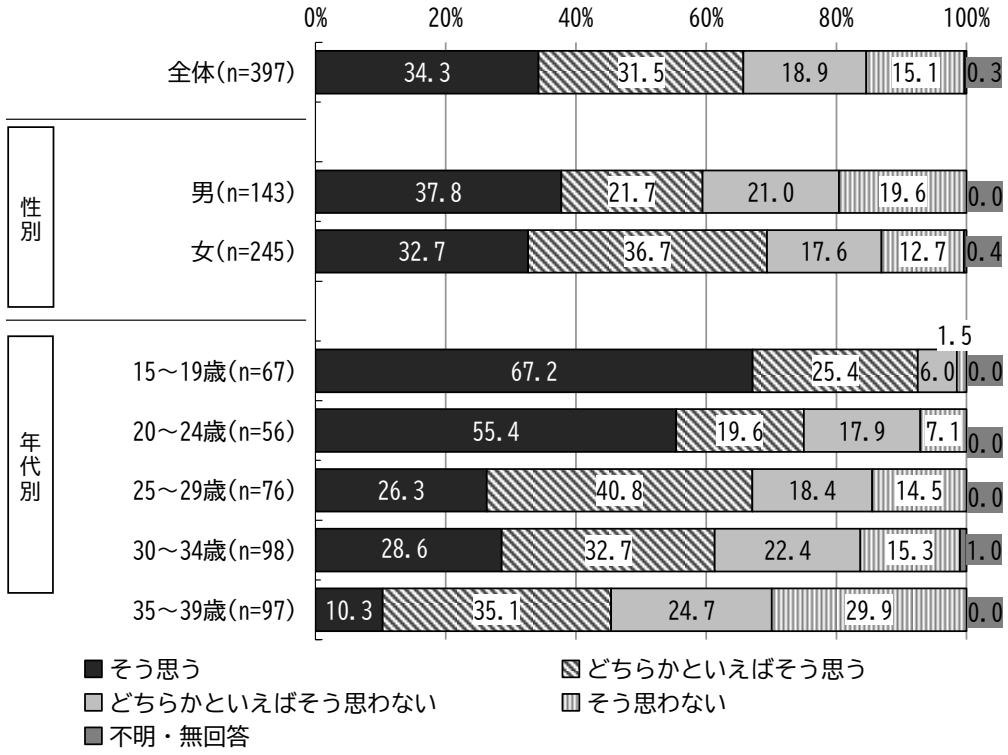
学校で出会った友人とのかかわりについては、〔(６) いつもつながりを感じている〕では「どちらかといえばそう思う」、その他の項目では「そう思う」が最も多くなっています。



■問 12【2 学校で出会った友人とのかかわり】(1)会話やメール等をよくしている × 性別･年代別

性別にみると、男では「そう思う」、女では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

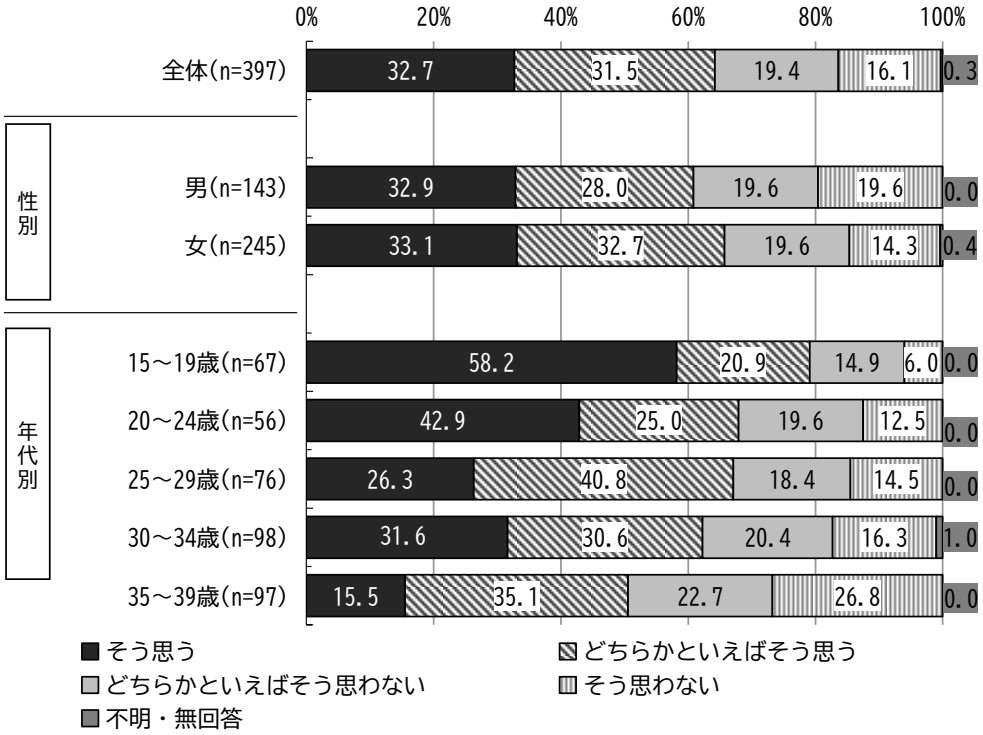
年代別にみると、15～19 歳、20～24 歳では「そう思う」、その他の区分では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問 12【2 学校で出会った友人とのかかわり】(2)何でも悩みを相談できる人がいる
× 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思う」が最も多くなっています。

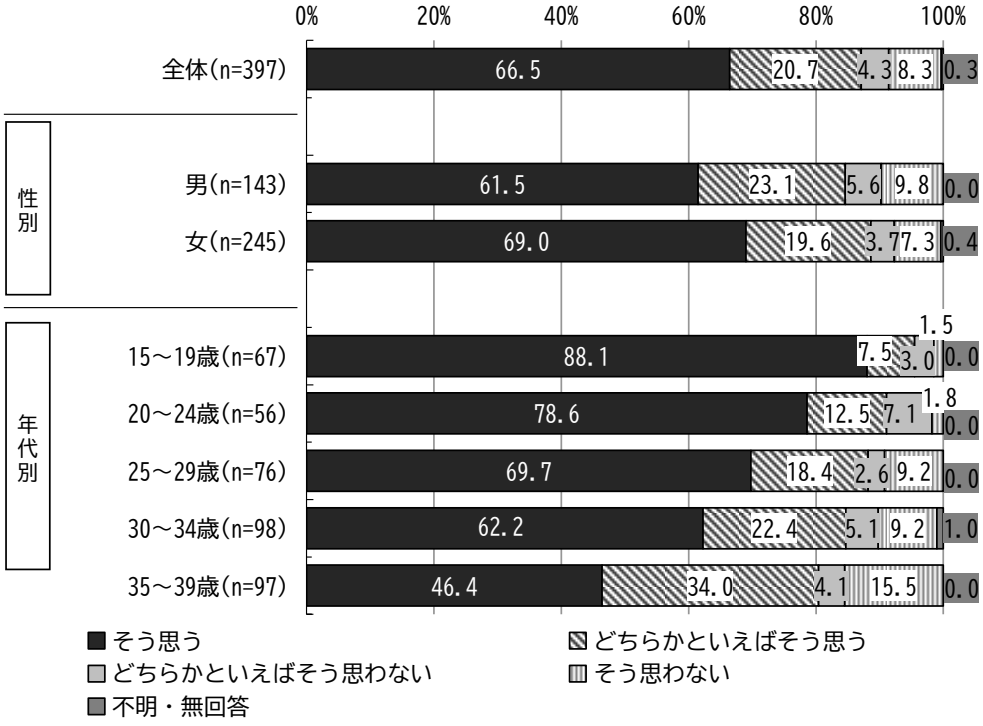
年代別にみると、25～29 歳、35～39 歳では「どちらかといえばそう思う」、その他の区分では「そう思う」が最も多くなっています。



■問 12【2 学校で出会った友人とのかかわり】(3)楽しく話せる時がある × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思う」が最も多くなっています。

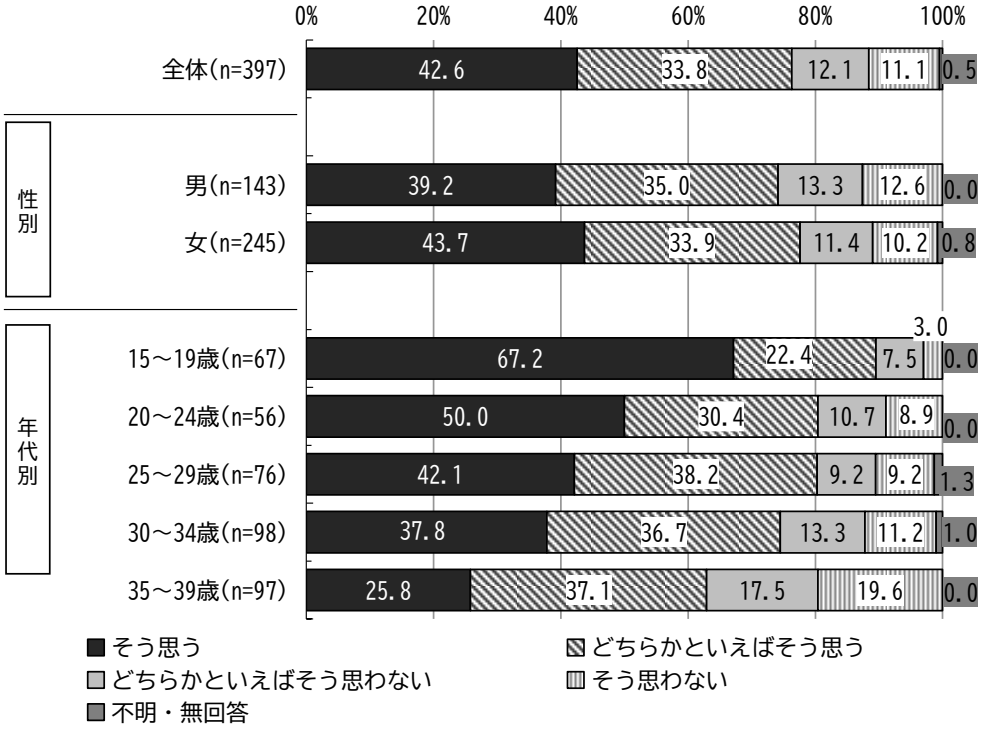
年代別にみると、いずれの区分においても「そう思う」が最も多くなっています。



■問 12【2 学校で出会った友人とのかかわり】(4)困ったときは助けてくれる × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思う」が最も多くなっています。

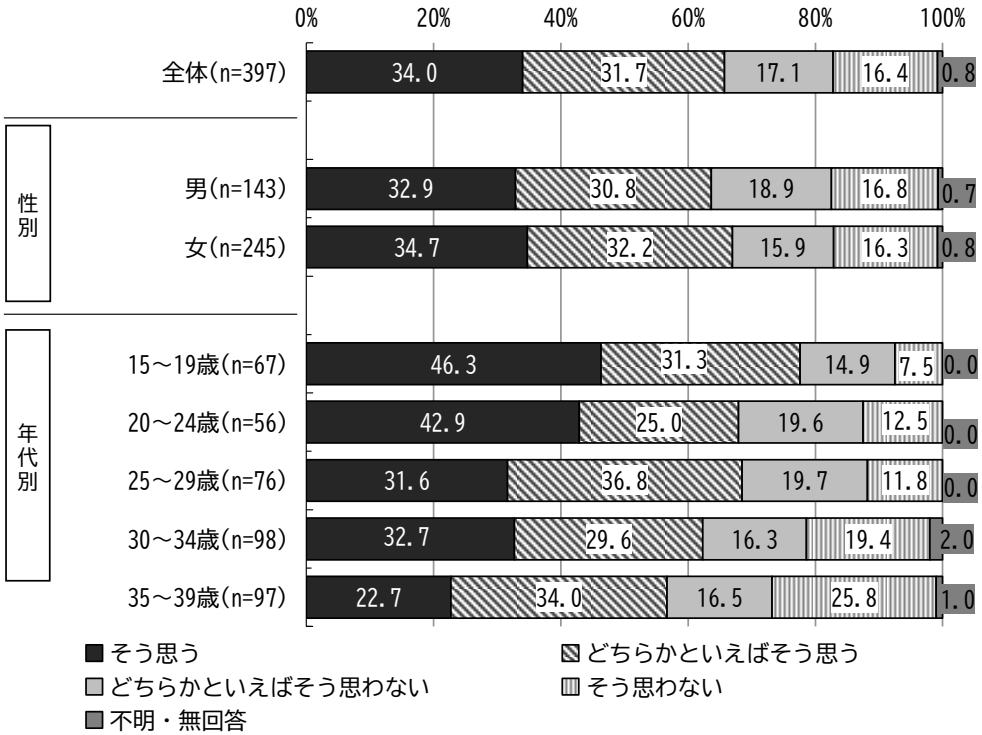
年代別にみると、35～39 歳では「どちらかといえばそう思う」、その他の区分では「そう思う」が最も多くなっています。



■問 12【2 学校で出会った友人とのかかわり】(5)他の人には言えない本音を話せることがある × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思う」が最も多くなっています。

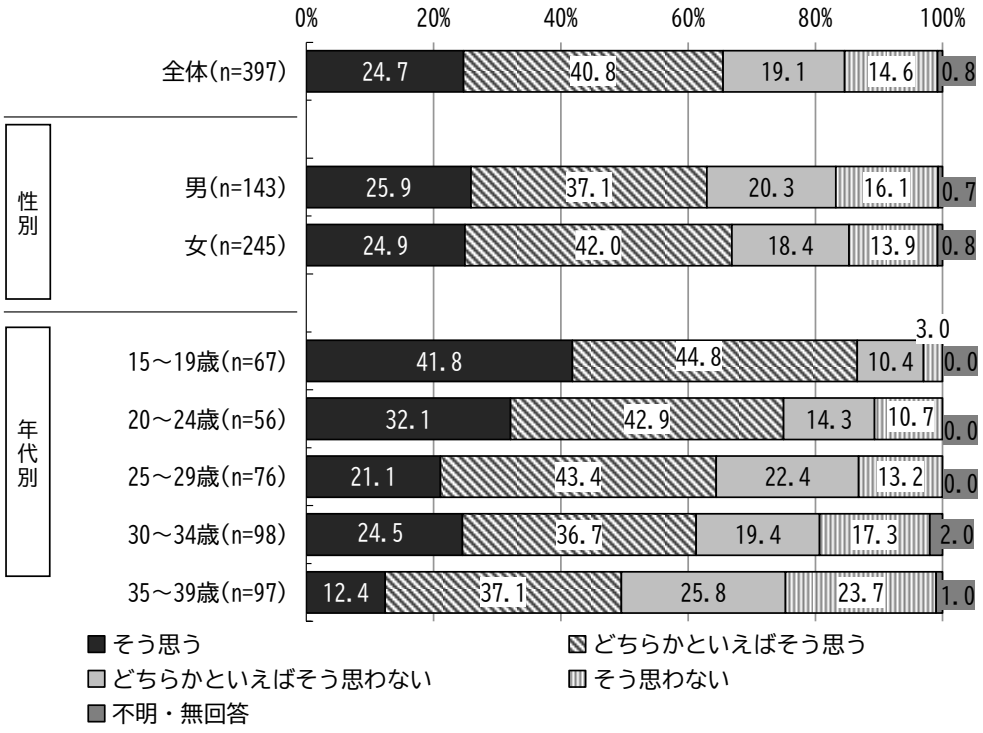
年代別にみると、25～29 歳、35～39 歳では「どちらかといえばそう思う」、その他の区分では「そう思う」が最も多くなっています。



■問 12【2 学校で出会った友人とのかかわり】(6)いつもつながりを感じている × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

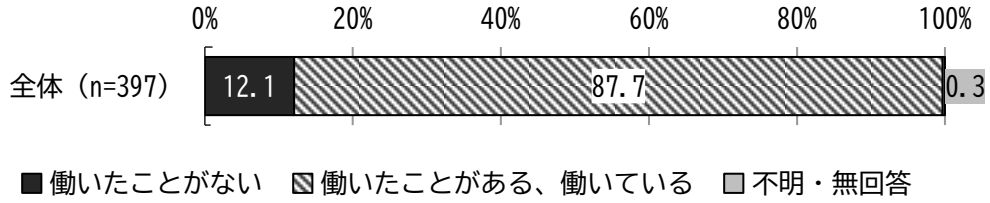
年代別にみると、いずれの区分においても「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



3 職場･アルバイト関係の人(現在及び過去の職場の同僚･上司･部下、その他仕事の関係で知り合った人など)とのかかわり

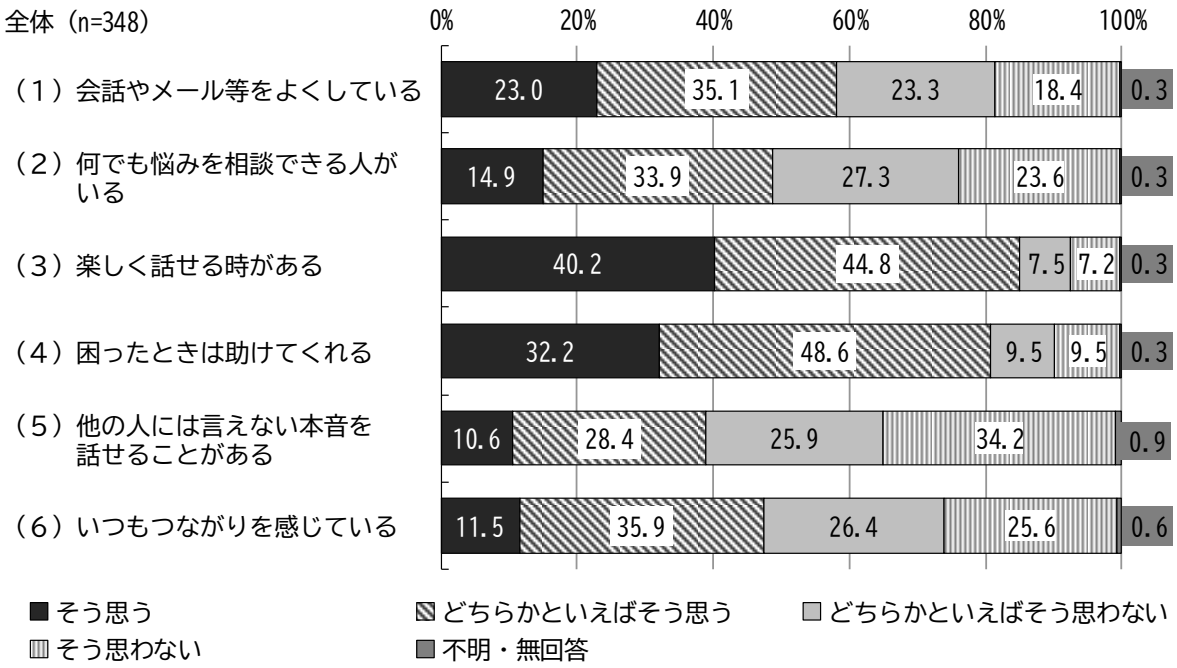
《「働いたこと」のある･ない》

「働いたこと」のある・ないについては、「働いたことがない」が 12.1%、「働いたことがある、働いている」が 87.7%となっています。



「働いたことがある､働いている」と回答した方

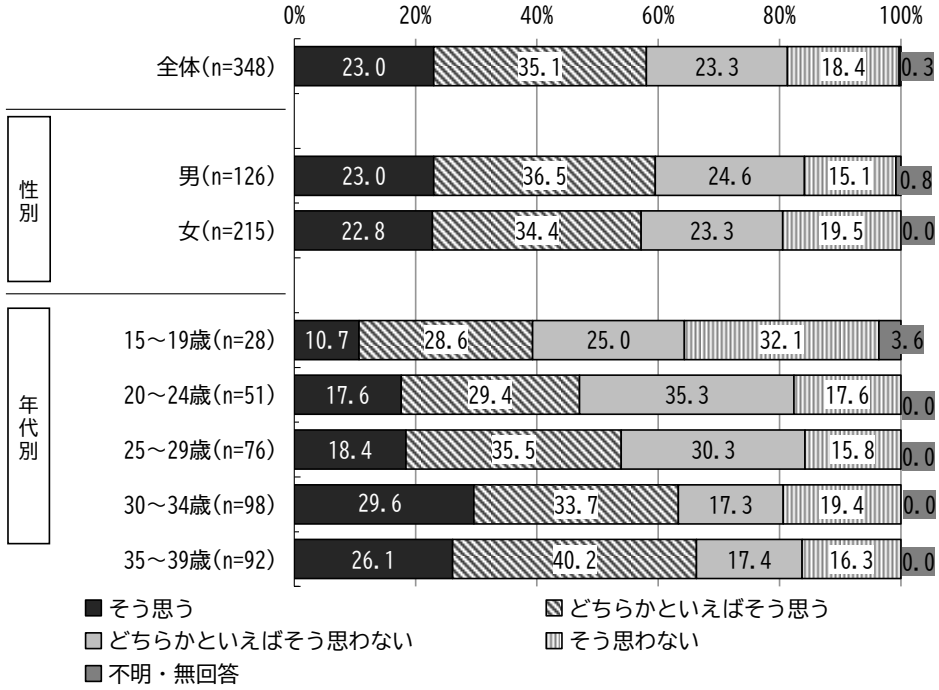
職場・アルバイト関係の人とのかかわりについては、〔（５）他の人には言えない本音を話せることがある〕では「そう思わない」、その他の項目では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問 12【3 職場･アルバイト関係の人とのかかわり】(1)会話やメール等をよくしている
× 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

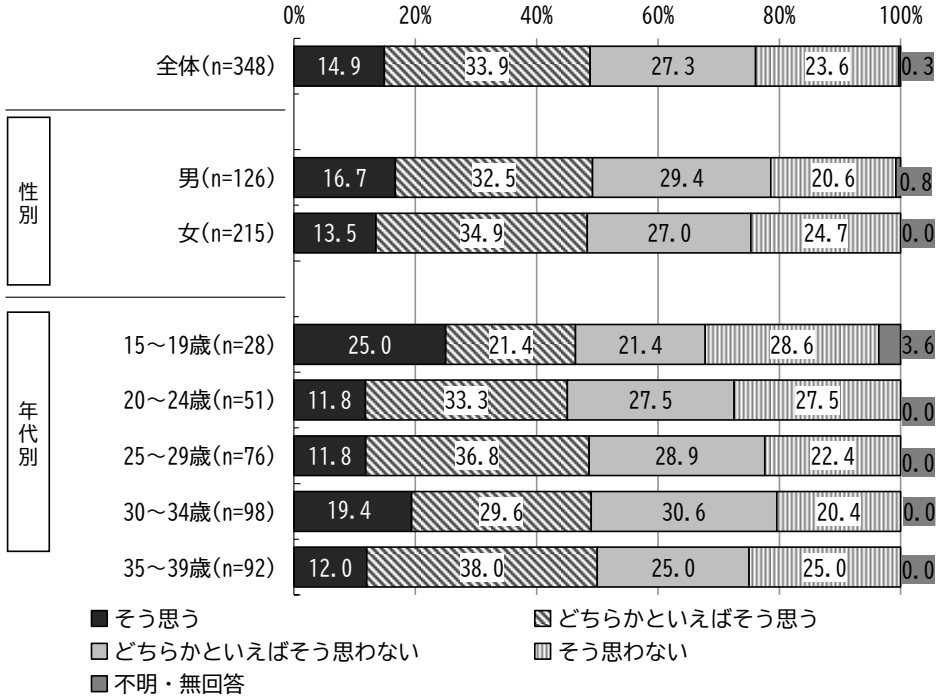
年代別にみると、15～19 歳では「そう思わない」、20～24 歳では「どちらかといえばそう思わない」、その他の区分では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問 12【3 職場･アルバイト関係の人とのかかわり】(2)何でも悩みを相談できる人がいる
× 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

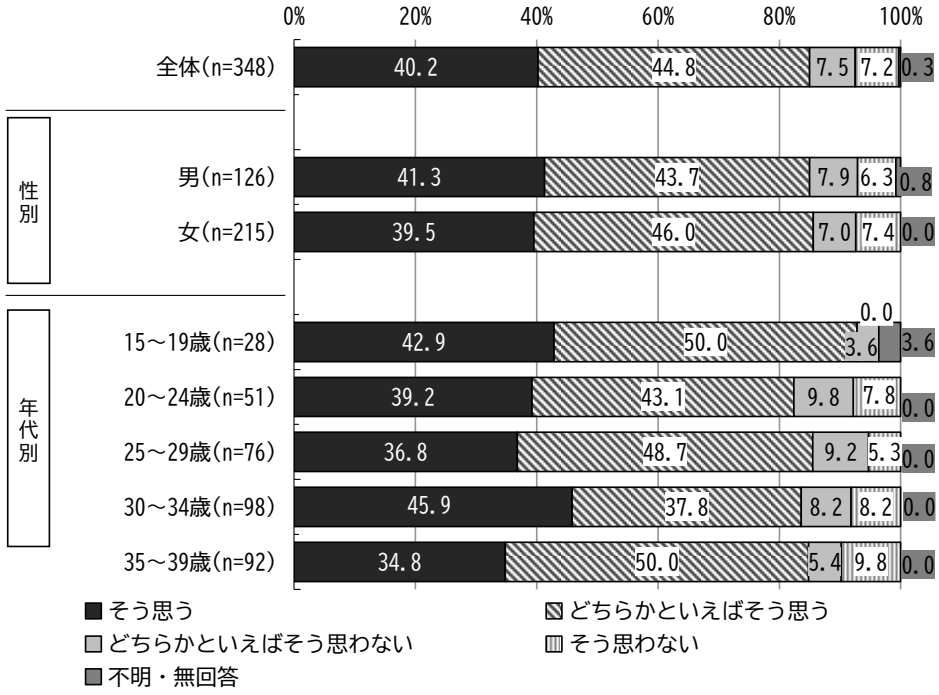
年代別にみると、15～19 歳では「そう思わない」、30～34 歳では「どちらかといえばそう思わない」、その他の区分では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問 12【3 職場･アルバイト関係の人とのかかわり】(3)楽しく話せる時がある × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

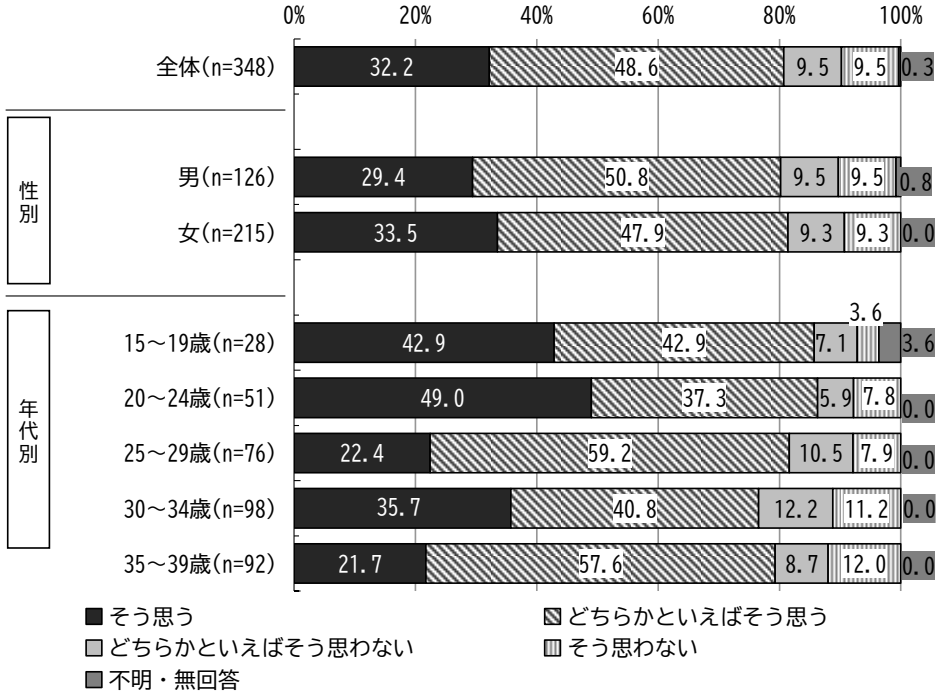
年代別にみると、30～34 歳では「そう思う」、その他の区分では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問 12【3 職場･アルバイト関係の人とのかかわり】(4)困ったときは助けてくれる × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

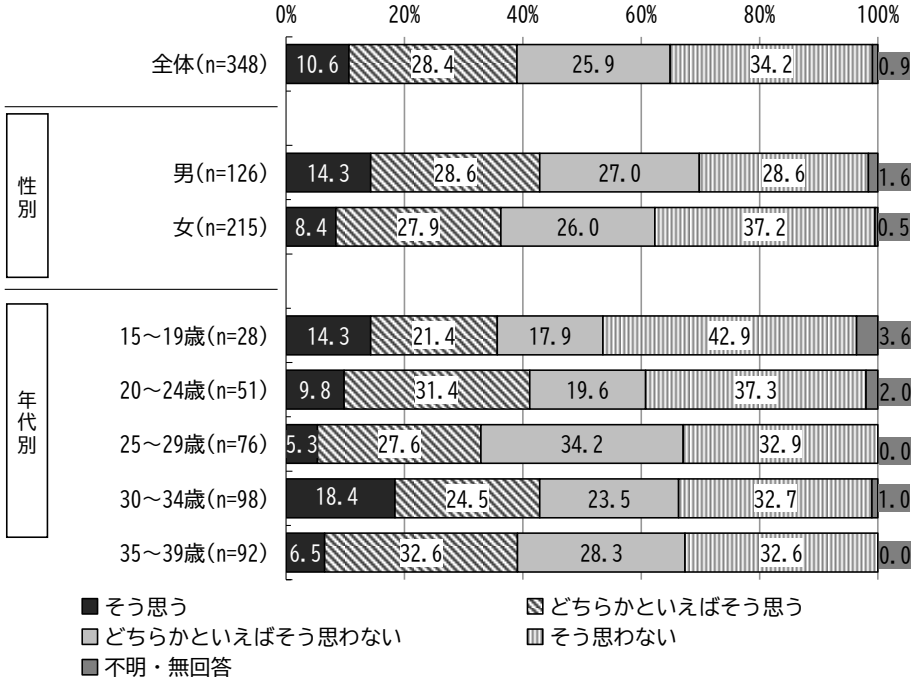
年代別にみると、15～19 歳では「そう思う」「どちらかといえばそう思う」、20～24 歳では「そう思う」、その他の区分では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問12【3 職場･アルバイト関係の人とのかかわり】(5)他の人には言えない本音を話せることがある × 性別･年代別

性別にみると、男では「どちらかといえばそう思う」「そう思わない」、女では「そう思わない」が最も多くなっています。

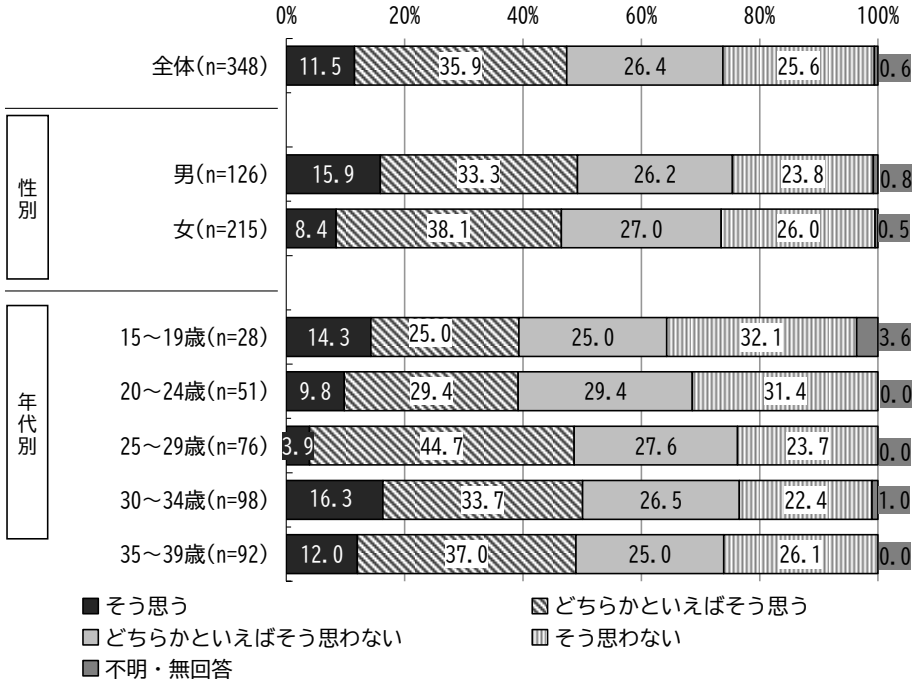
年代別にみると、25～29歳では「どちらかといえばそう思わない」、35～39歳では「どちらかといえばそう思う」「そう思わない」、その他の区分では「そう思わない」が最も多くなっています。



■問12【3 職場･アルバイト関係の人とのかかわり】(6)いつもつながりを感じている ×性別･年代別

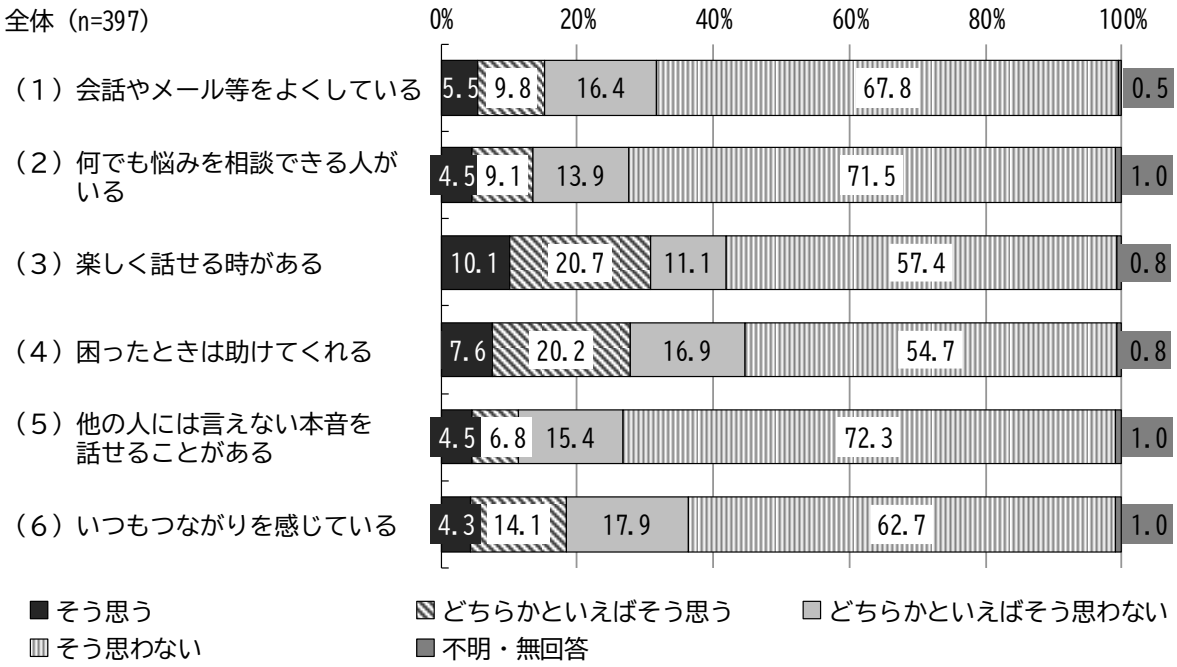
性別にみると、男女ともに「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

年代別にみると、15～19歳、20～24歳では「そう思わない」、その他の区分では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



4　地域の人(近所の人、町内会などの知人、塾や習い事での知人、地域のNPO団体など)とのかかわり

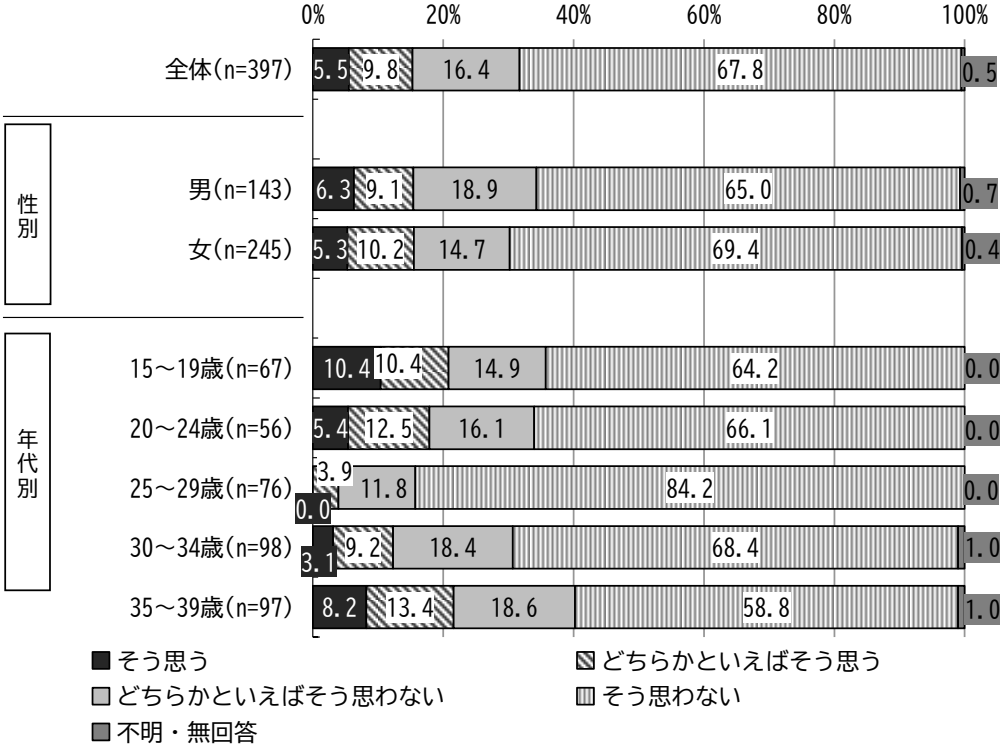
地域の人とのかかわりについては、いずれの項目においても「そう思わない」が最も多くなっています。



■問12【4　地域の人とのかかわり】(1)会話やメール等をよくしている × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思わない」が最も多くなっています。

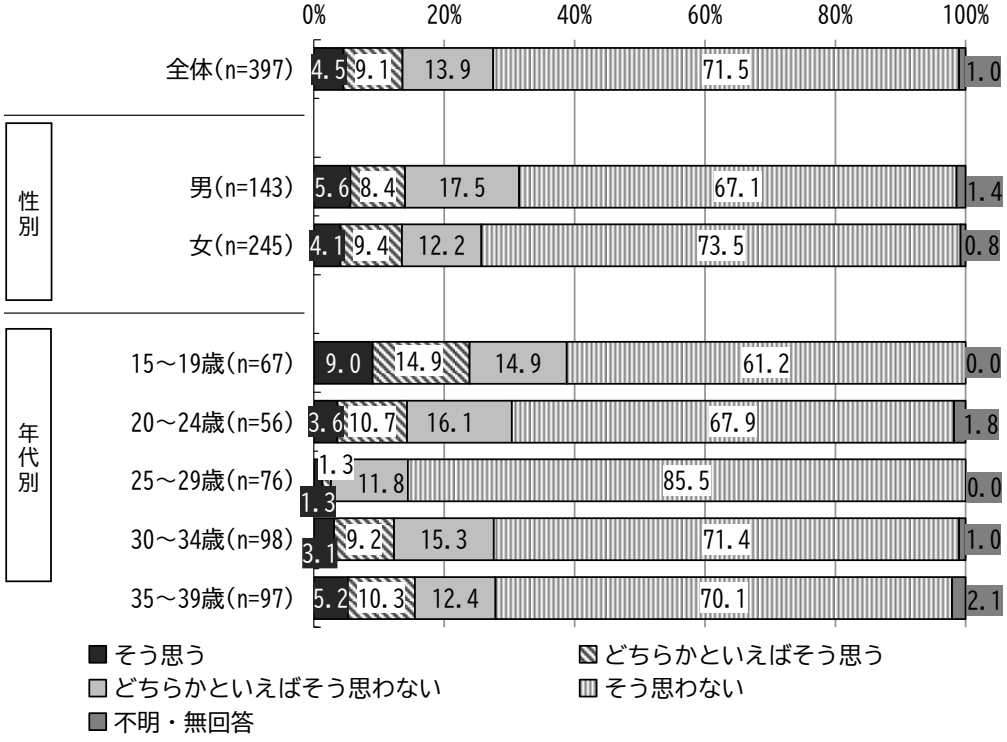
年代別にみると、いずれの区分においても「そう思わない」が最も多くなっています。



■問 12【4 地域の人とのかかわり】(2)何でも悩みを相談できる人がいる × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思わない」が最も多くなっています。

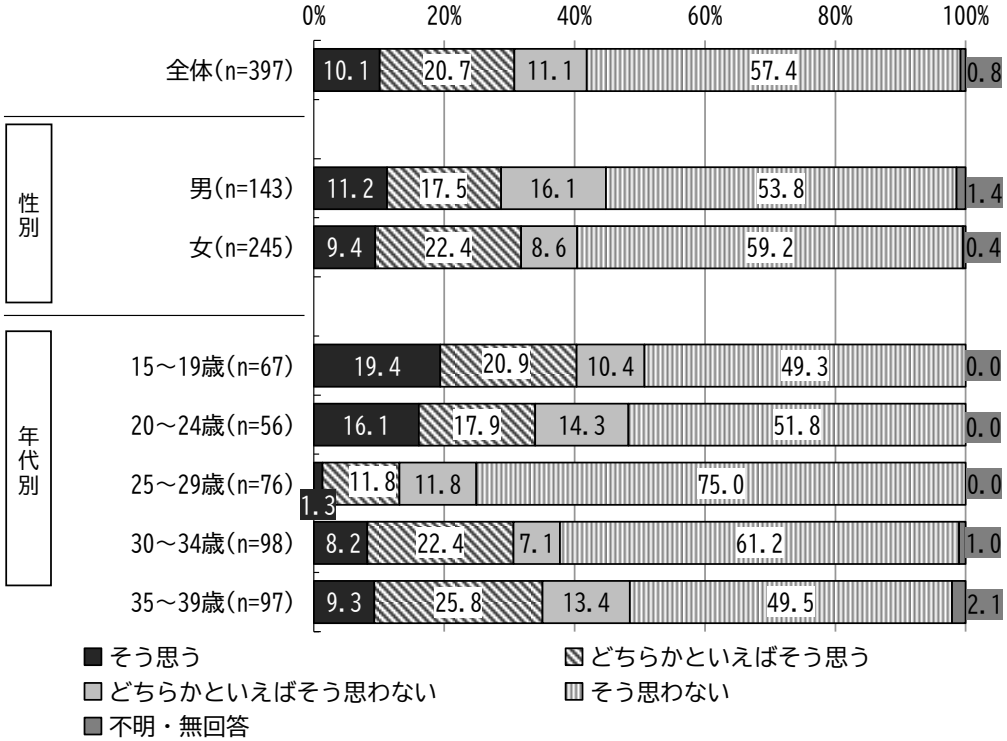
年代別にみると、いずれの区分においても「そう思わない」が最も多くなっています。



■問 12【4 地域の人とのかかわり】(3)楽しく話せる時がある × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思わない」が最も多くなっています。

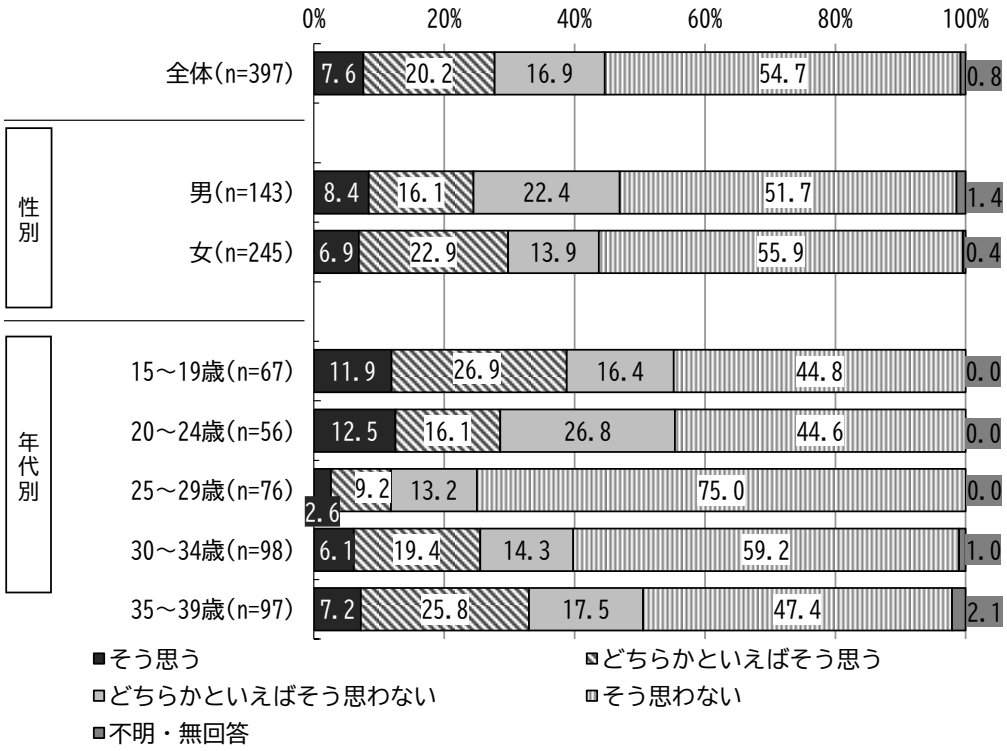
年代別にみると、いずれの区分においても「そう思わない」が最も多くなっています。



■問 12【4 地域の人とのかかわり】(4)困ったときは助けてくれる × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思わない」が最も多くなっています。

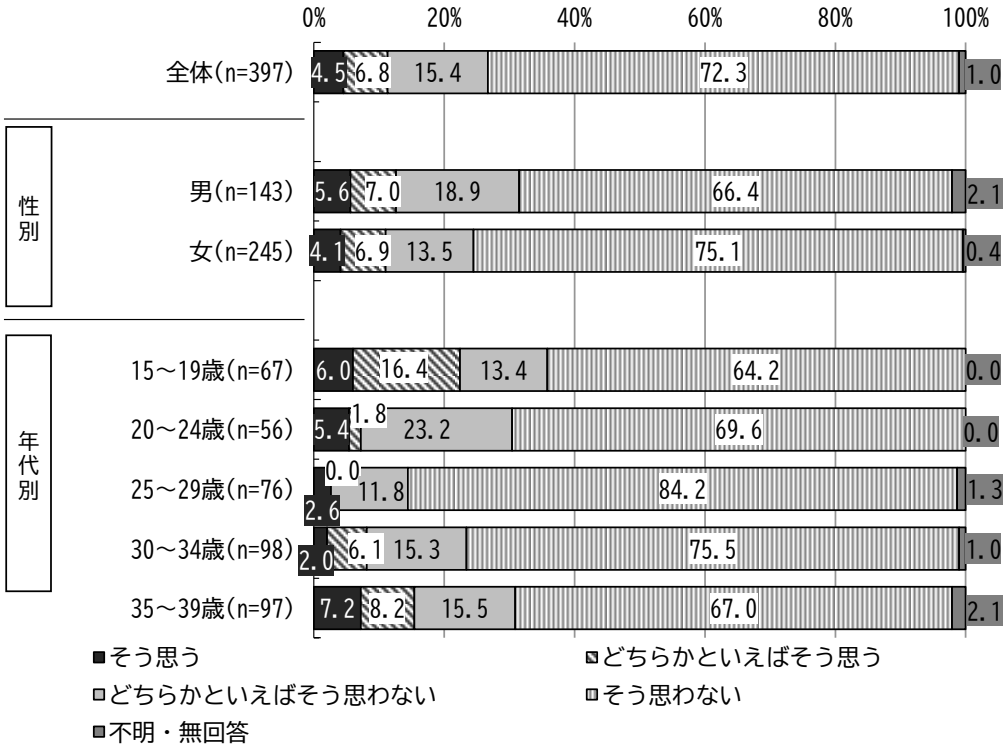
年代別にみると、いずれの区分においても「そう思わない」が最も多くなっています。



■問 12【4 地域の人とのかかわり】(5)他の人には言えない本音を話せることがある × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思わない」が最も多くなっています。

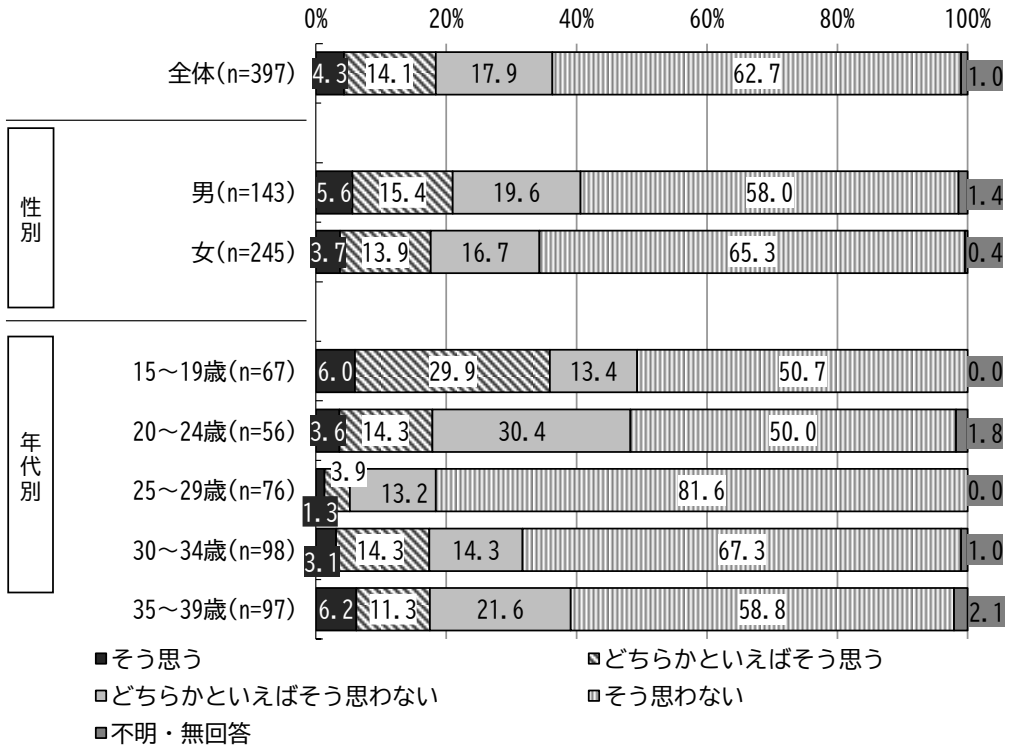
年代別にみると、いずれの区分においても「そう思わない」が最も多くなっています。



■問 12 【4 地域の人とのかかわり】(6)いつもつながりを感じている × 性別･年代別

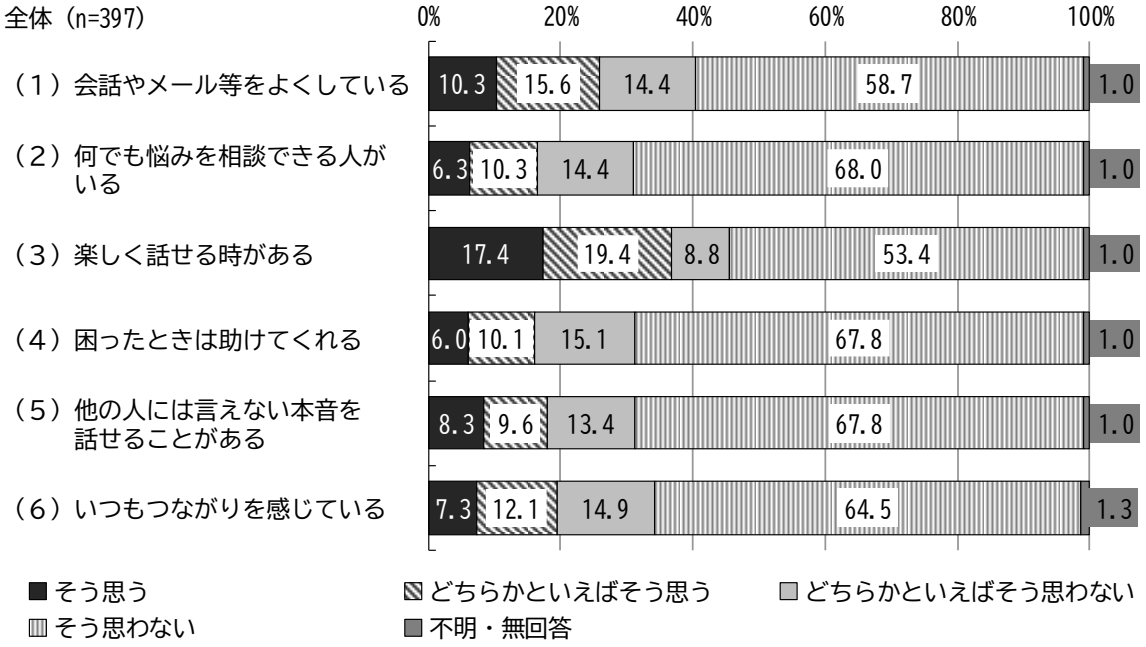
性別にみると、男女ともに「そう思わない」が最も多くなっています。

年代別にみると、いずれの区分においても「そう思わない」が最も多くなっています。



5 インターネット上における人やグループ(実際には会ったことがない、または、何回か会ったことはあっても、基本的にはインターネット中心の付き合いの人やグループ)とのかかわり

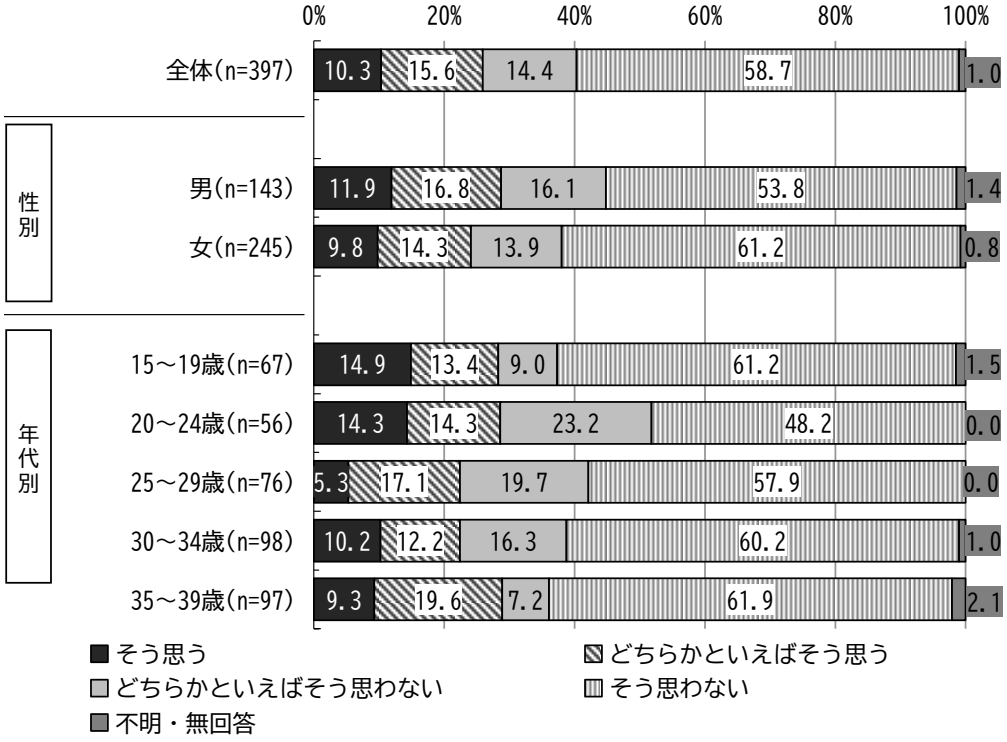
インターネット上における人やグループとのかかわりについては、いずれの項目においても「そう思わない」が最も多くなっています。



■問12 【5 インターネット上における人やグループとのかかわり】(1)会話やメール等をよくしている × 性別･年代別

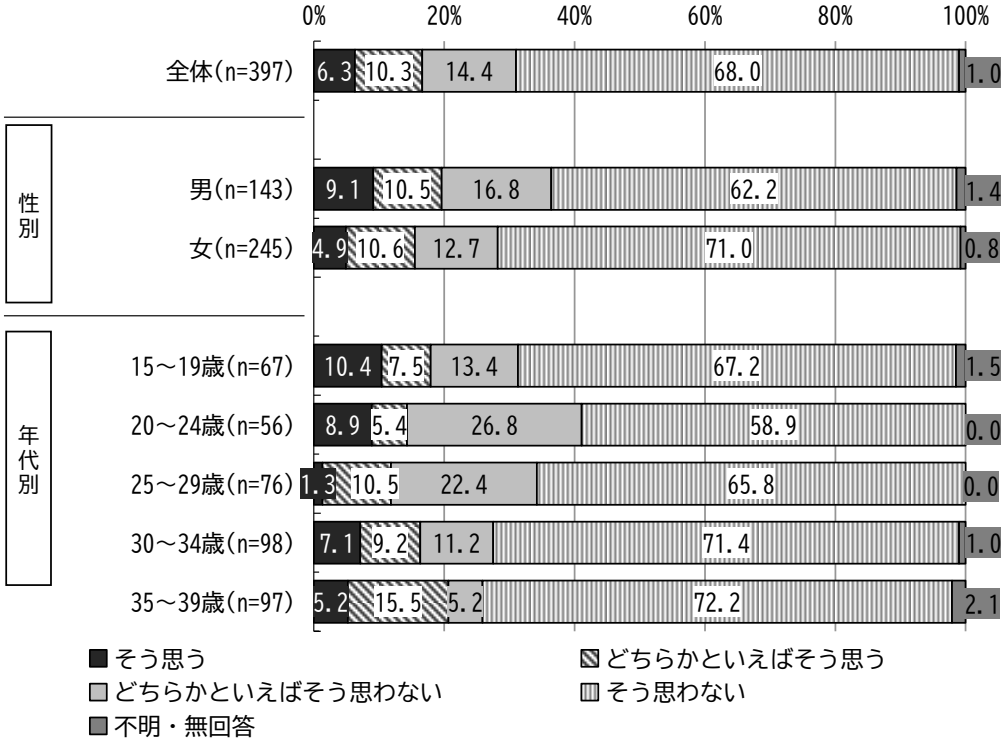
性別にみると、男女ともに「そう思わない」が最も多くなっています。

年代別にみると、いずれの区分においても「そう思わない」が最も多くなっています。



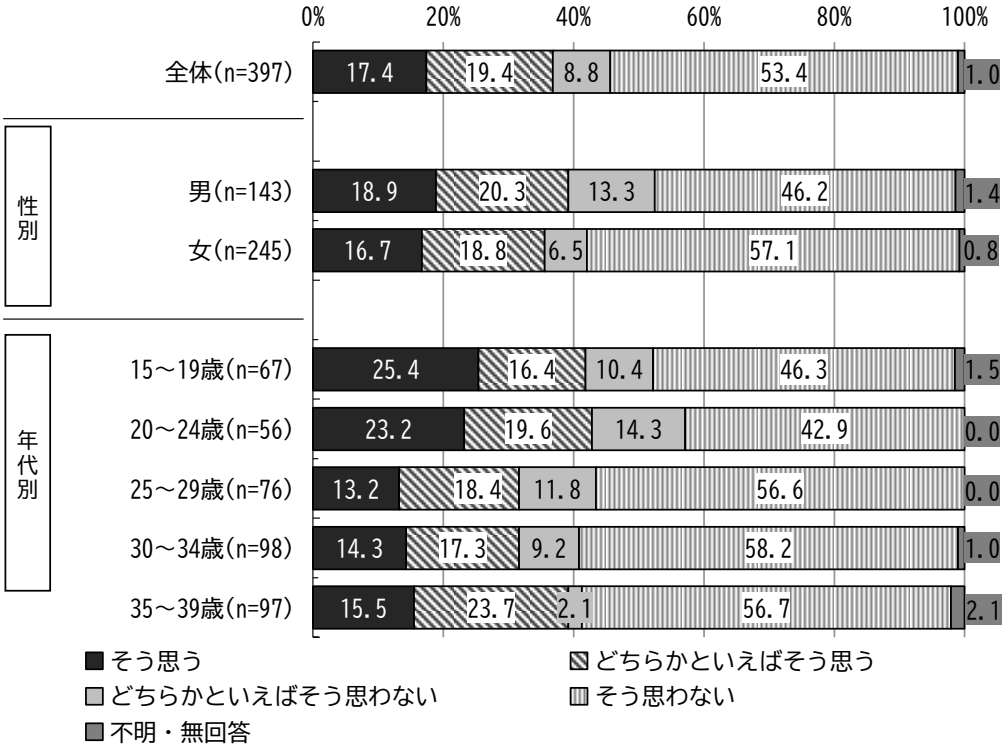
■問12【5 インターネット上における人やグループとのかかわり】(2)何でも悩みを相談できる人がいる × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思わない」が最も多くなっています。
年代別にみると、いずれの区分においても「そう思わない」が最も多くなっています。



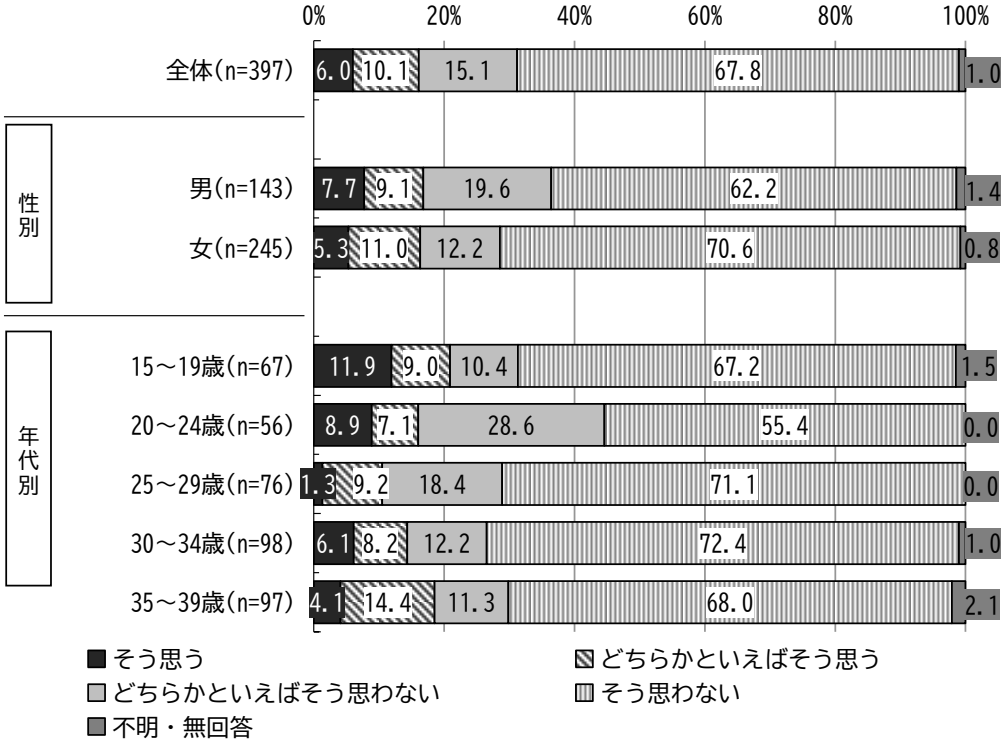
■問12【5 インターネット上における人やグループとのかかわり】(3)楽しく話せる時がある × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思わない」が最も多くなっています。
年代別にみると、いずれの区分においても「そう思わない」が最も多くなっています。



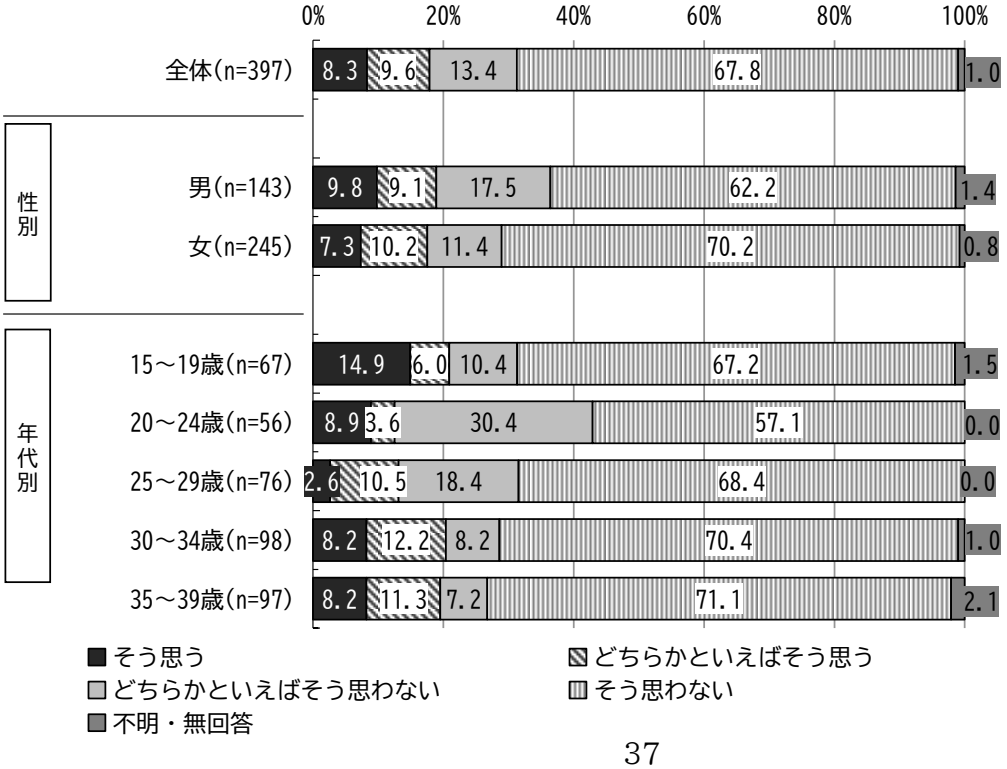
■問 12 【5 インターネット上における人やグループとのかかわり】(4)困ったときは助けてくれる × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思わない」が最も多くなっています。
年代別にみると、いずれの区分においても「そう思わない」が最も多くなっています。



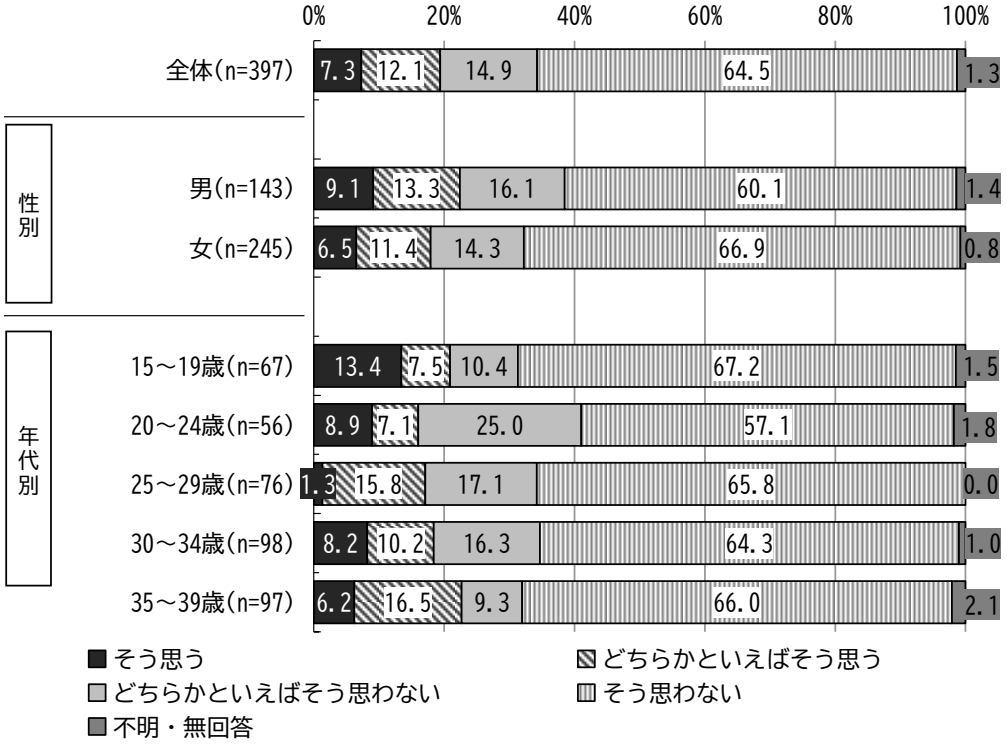
■問12 【5 インターネット上における人やグループとのかかわり】(5)他の人には言えない本音を話せることがある × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思わない」が最も多くなっています。
年代別にみると、いずれの区分においても「そう思わない」が最も多くなっています。



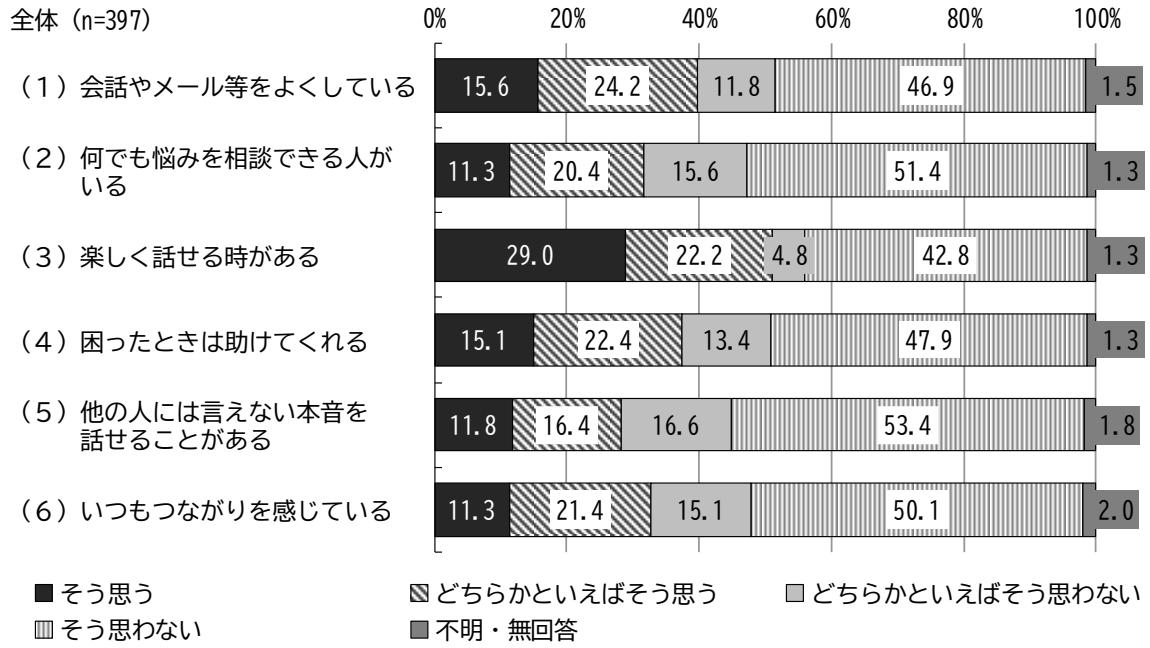
■問12【5 インターネット上における人やグループとのかかわり】(6)いつもつながりを感じている
× 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思わない」が最も多くなっています。
年代別にみると、いずれの区分においても「そう思わない」が最も多くなっています。



6 趣味等のグループやサークル関係の人

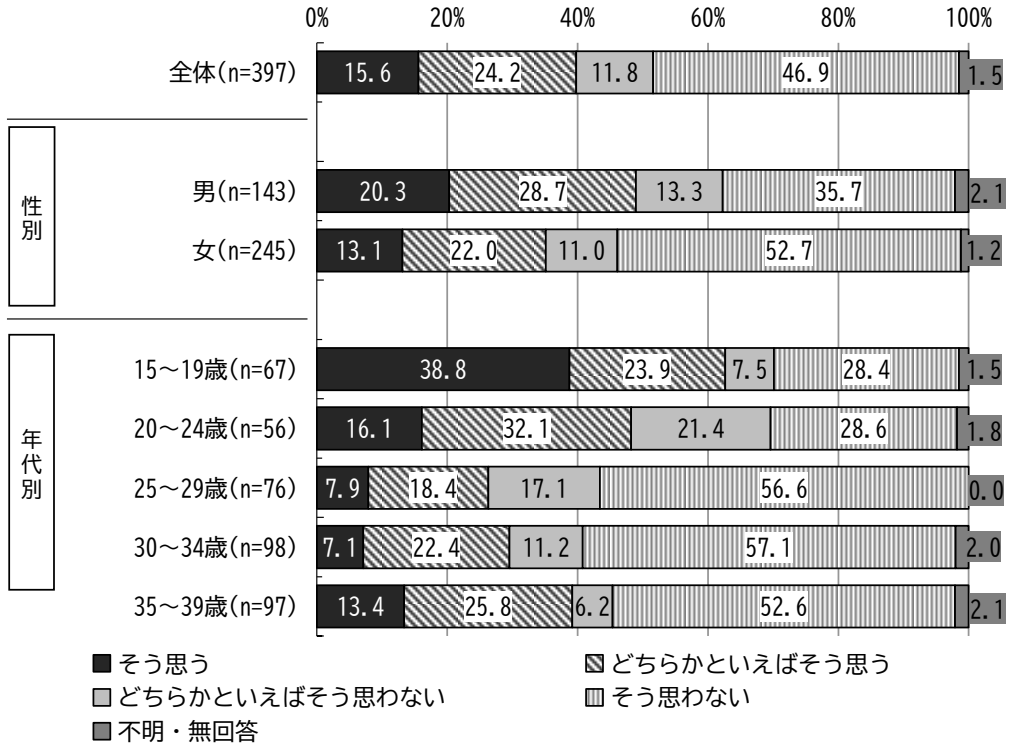
趣味等のグループやサークル関係の人については、いずれの項目においても「そう思わない」が最も多くなっています。



■問 12【6 趣味等のグループやサークル関係の人】(1)会話やメール等をよくしている × 性別･年代別

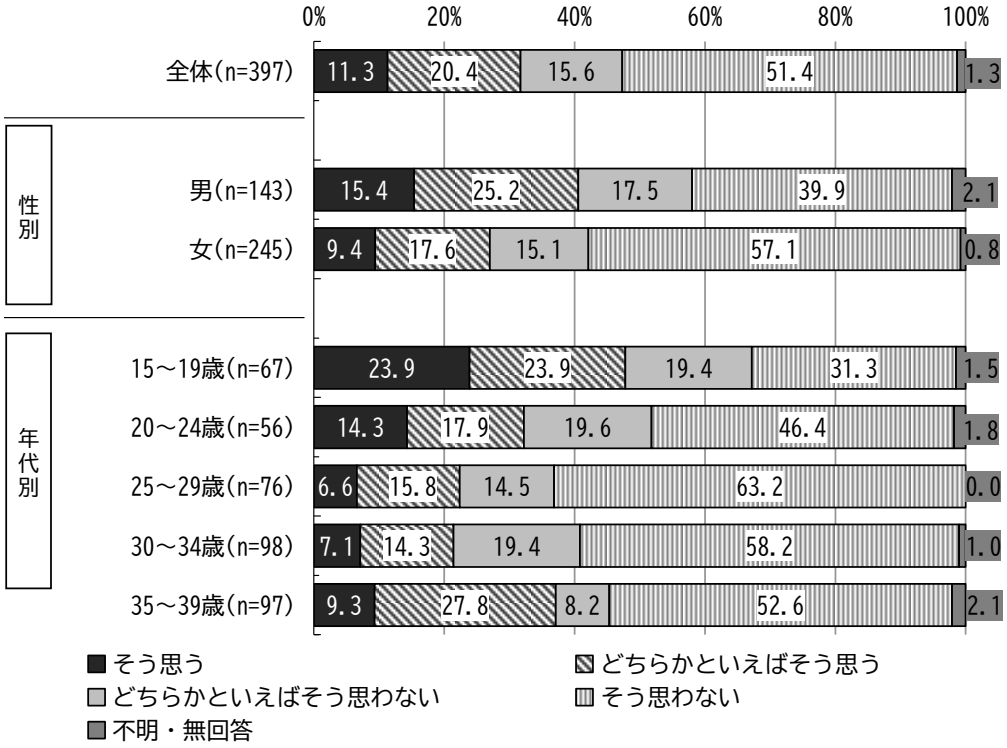
性別にみると、男女ともに「そう思わない」が最も多くなっています。

年代別にみると、15～19 歳では「そう思う」、20～24 歳では「どちらかといえばそう思う」、その他の区分では「そう思わない」が最も多くなっています。



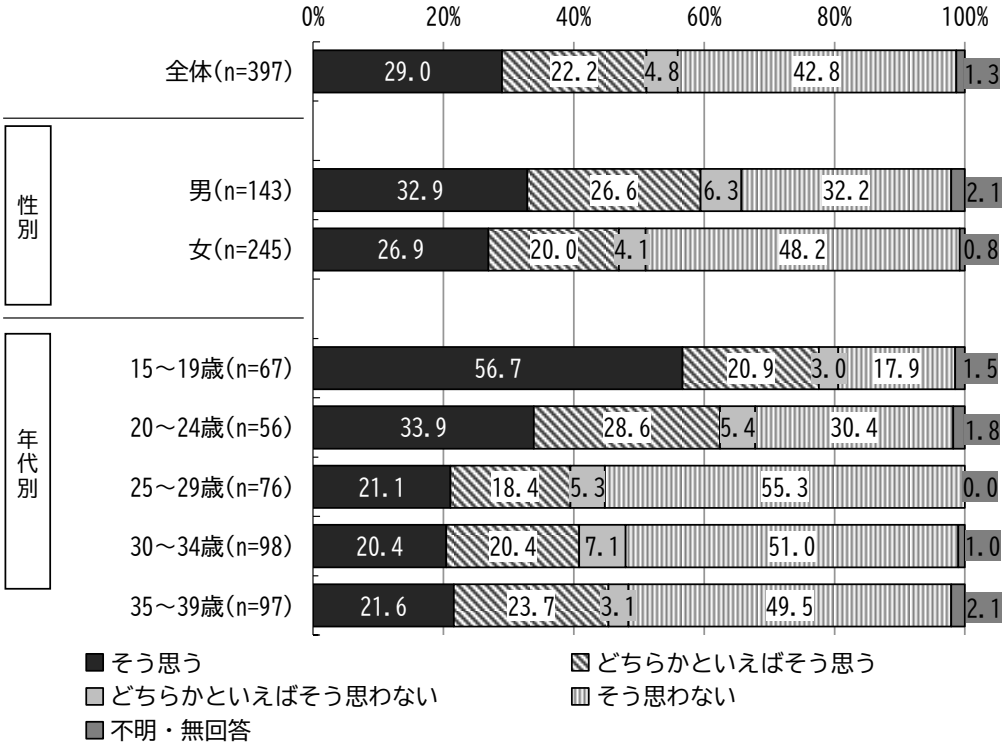
■問 12 【6 趣味等のグループやサークル関係の人】(2)何でも悩みを相談できる人がいる × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思わない」が最も多くなっています。
年代別にみると、いずれの区分においても「そう思わない」が最も多くなっています。



■問 12 【6 趣味等のグループやサークル関係の人】(3)楽しく話せる時がある × 性別･年代別

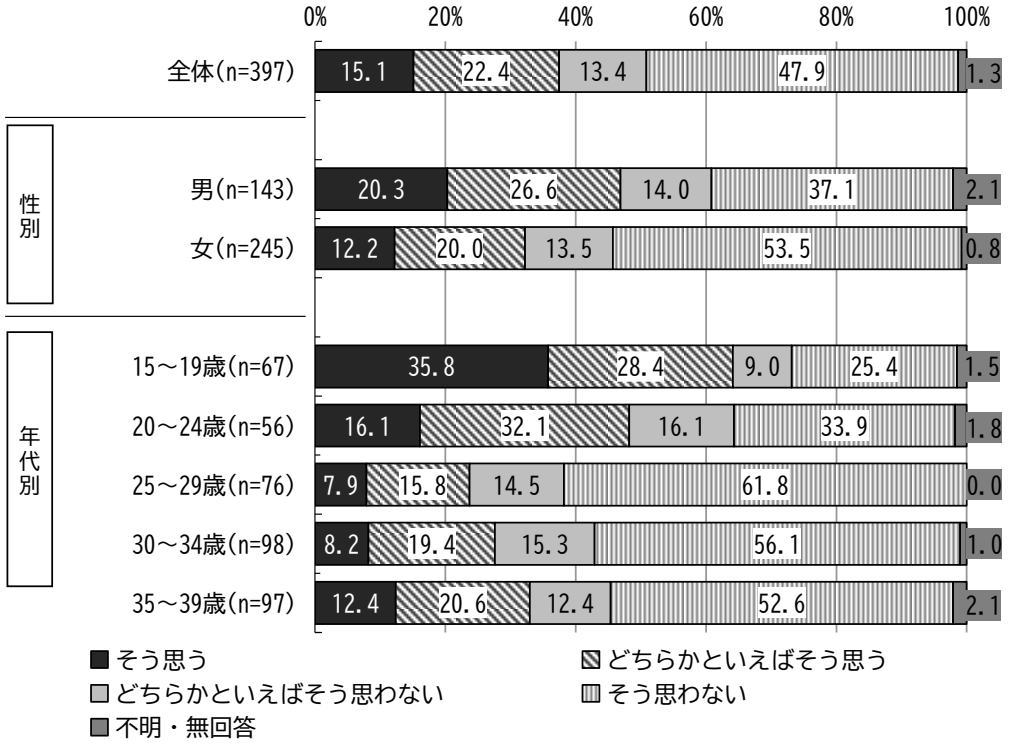
性別にみると、男では「そう思う」、女では「そう思わない」が最も多くなっています。
年代別にみると、15～19 歳、20～24 歳では「そう思う」、その他の区分では「そう思わない」が最も多くなっています。



■問 12 【6 趣味等のグループやサークル関係の人】(4)困ったときは助けてくれる × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思わない」が最も多くなっています。

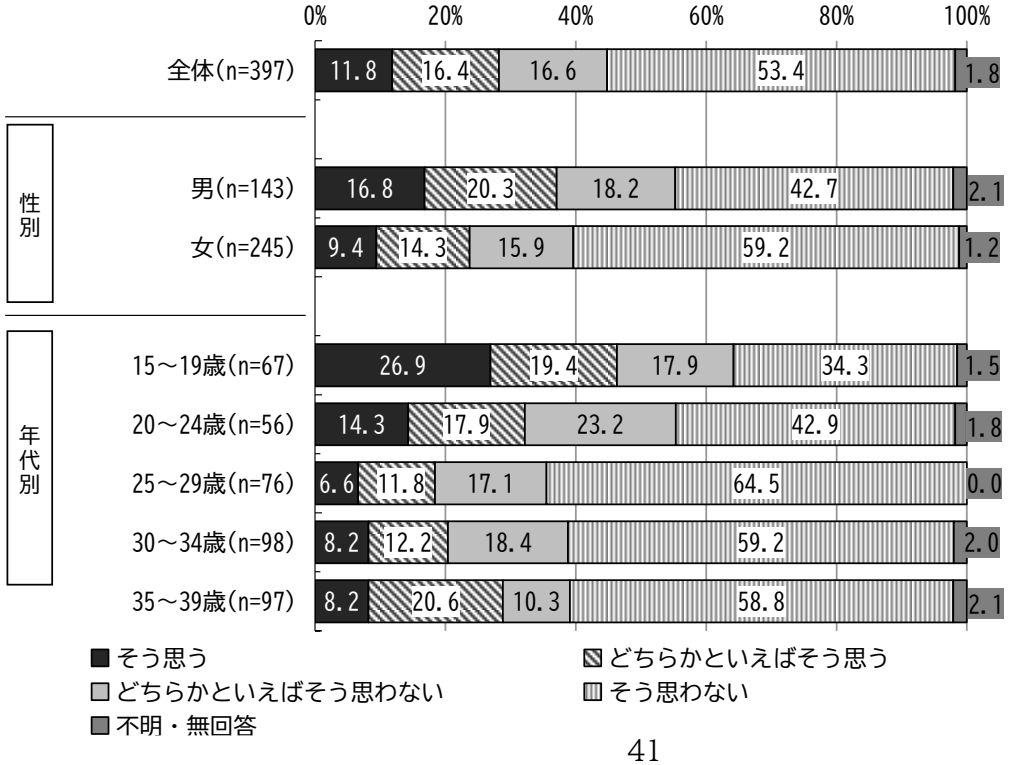
年代別にみると、15～19 歳では「そう思う」、その他の区分では「そう思わない」が最も多くなっています。



■問 12 【6 趣味等のグループやサークル関係の人】(5)他の人には言えない本音を話せることがある × 性別･年代別

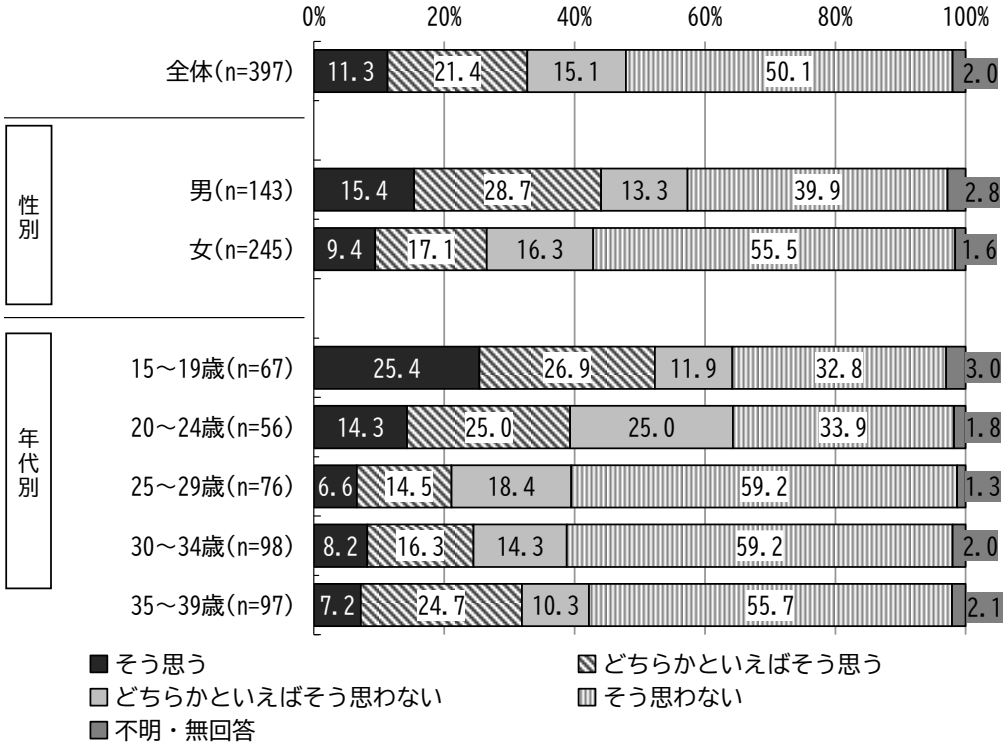
性別にみると、男女ともに「そう思わない」が最も多くなっています。

年代別にみると、いずれの区分においても「そう思わない」が最も多くなっています。



■問 12 【6 趣味等のグループやサークル関係の人】(6)いつもつながりを感じている
× 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思わない」が最も多くなっています。
年代別にみると、いずれの区分においても「そう思わない」が最も多くなっています。



問 13　あなたは普段、どのくらい外出しますか。現在のことについてお答えください。 × 性別・年代別

普段の外出の頻度については、「仕事や家事、学校等で平日は毎日外出する」が 73.3%と最も多く、次いで「仕事や家事、学校等で週に３～４日外出する」が 13.9%、「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」が 3.0%となっています。

性別にみると、男女ともに「仕事や家事、学校等で平日は毎日外出する」が最も多くなっています。

年代別にみると、いずれの区分においても「仕事や家事、学校等で平日は毎日外出する」が最も多くなっています。

単位：%		仕事や家事、学校等で平日は毎日外出する	仕事や家事、学校等で週に３～４日外出する	仕事や家事、学校等で週に１～２日外出する	遊び等で頻繁に外出する	人づきあいのためにときどき外出する	普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する	普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける	自室からは出るが、家からは出ない	自室からほとんど出ない	その他	不明・無回答
全体（n=397）		73.3	13.9	1.3	0.8	1.3	3.0	2.0	0.3	0.0	1.8	2.5
性別	男（n=143）	72.7	15.4	2.1	2.1	1.4	4.2	0.0	0.0	0.0	0.7	1.4
	女（n=245）	72.7	13.5	0.8	0.0	1.2	2.4	3.3	0.4	0.0	2.4	3.3
年代別	15～19歳（n=67）	95.5	3.0	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳（n=56）	66.1	17.9	3.6	0.0	0.0	5.4	1.8	0.0	0.0	1.8	3.6
	25～29歳（n=76）	67.1	14.5	3.9	2.6	2.6	3.9	1.3	0.0	0.0	1.3	2.6
	30～34歳（n=98）	64.3	16.3	0.0	0.0	1.0	5.1	5.1	1.0	0.0	3.1	4.1
	35～39歳（n=97）	75.3	16.5	0.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.0	0.0	2.1	2.1

問13で「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からほとんど出ない」のいずれかを回答した方

問13-1 あなたの外出状況が現在の状態となって、どのくらい経ちますか。× 性別・年代別

外出状況が現在の状態となってからの期間については、「３か月未満」「３年～５年未満」が23.8%と最も多く、次いで「１年～２年未満」が19.0%となっています。

性別にみると、女では「３か月未満」が最も多くなっています。

年代別にみると、30～34歳では「３年～５年未満」が最も多くなっています。

単位：%		３か月未満	３か月～６か月未満	６か月～１年未満	１年～２年未満	２年～３年未満	３年～５年未満	５年～７年未満	７年～１０年未満	１０年～１５年未満	１５年～２０年未満	２０年以上	不明・無回答
全体（n=21）		23.8	4.8	9.5	19.0	0.0	23.8	9.5	0.0	0.0	0.0	4.8	4.8
性別	男（n=6）	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女（n=15）	26.7	6.7	13.3	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	6.7
年代別	20～24歳（n=4）	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳（n=4）	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳（n=11）	18.2	0.0	18.2	9.1	0.0	36.4	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1
	35～39歳（n=2）	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※15～19歳は（n=0）のため省略。

問 13 で「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からほとんど出ない」のいずれかを回答した方

問 13-2 あなたの外出状況が現在の状態になったのは、何歳の頃ですか。× 性別･年代別 【数量回答】

外出状況が現在の状態になった年齢については、「25～29 歳」が 38.1%と最も多く、次いで「20～24 歳」が 23.8%、「30～34 歳」が 19.0%となっています。

性別にみると、女では「25～29 歳」が最も多くなっています。

年代別にみると、30～34 歳では「25～29 歳」が最も多くなっています。

単位：%		10歳未満	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	不明・無回答
全体（n=21）		4.8	0.0	4.8	23.8	38.1	19.0	4.8	4.8
性別	男（n=6）	0.0	0.0	16.7	50.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	女（n=15）	6.7	0.0	0.0	13.3	53.3	13.3	6.7	6.7
年代別	20～24歳（n=4）	0.0	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳（n=4）	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳（n=11）	9.1	0.0	0.0	0.0	54.5	27.3	0.0	9.1
	35～39歳（n=2）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0

※15～19 歳は（n=0）のため省略。

問13で「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からほとんど出ない」のいずれかを回答した方

問13-3 あなたの外出状況が現在の状態になった理由は何ですか。× 性別･年代別【複数回答】

外出状況が現在の状態になった理由については、「新型コロナウイルス感染症が流行したこと」が28.6%と最も多く、次いで「妊娠・出産したこと」が23.8%、「病気・ケガ」「退職したこと」が14.3%となっています。

性別にみると、女では「妊娠・出産したこと」が最も多くなっています。

年代別にみると、30～34歳では「新型コロナウイルス感染症が流行したこと」が最も多くなっています。

単位：%		学校になじめなかったこと	小学校時代の不登校	中学校時代の不登校	高校時代の不登校	大学（専門学校、短期大学等を含む）時代の不登校	受験につまずいたこと（中学・高校・大学等）	就職活動がうまくいかなかったこと	職場になじめなかったこと	人間関係がうまくいかなかったこと	病気・ケガ	妊娠・出産したこと	退職したこと
全体（n=21）		4.8	0.0	0.0	9.5	0.0	0.0	4.8	0.0	4.8	14.3	23.8	14.3
性別	男（n=6）	16.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	33.3	0.0	16.7
	女（n=15）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	33.3	13.3
年代別	20～24歳（n=4）	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	50.0	0.0	25.0
	25～29歳（n=4）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	30～34歳（n=11）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	27.3	9.1
	35～39歳（n=2）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0

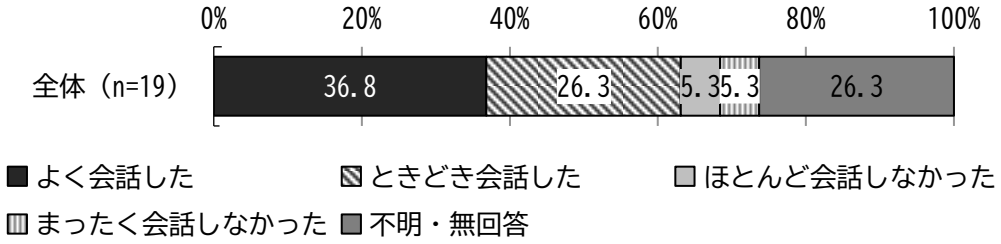
単位：%		介護・看護を担うことになったこと	新型コロナウイルス感染症が流行したこと	その他	特に理由はない	わからない	不明・無回答
全体（n=21）		0.0	28.6	23.8	4.8	0.0	4.8
性別	男（n=6）	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
	女（n=15）	0.0	26.7	20.0	6.7	0.0	6.7
年代別	20～24歳（n=4）	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳（n=4）	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳（n=11）	0.0	45.5	9.1	9.1	0.0	9.1
	35～39歳（n=2）	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0

※15～19歳は（n=0）のため省略。

問 13-3 で「特に理由はない」「わからない」以外を回答した方

問 13-4　あなたは、最近6か月間に、家族以外の人と会話しましたか。

最近６か月間に、家族以外の人と会話したかについては、「よく会話した」が 36.8%と最も多く、次いで「ときどき会話した」が 26.3%、「ほとんど会話しなかった」「まったく会話しなかった」が 5.3%となっています。



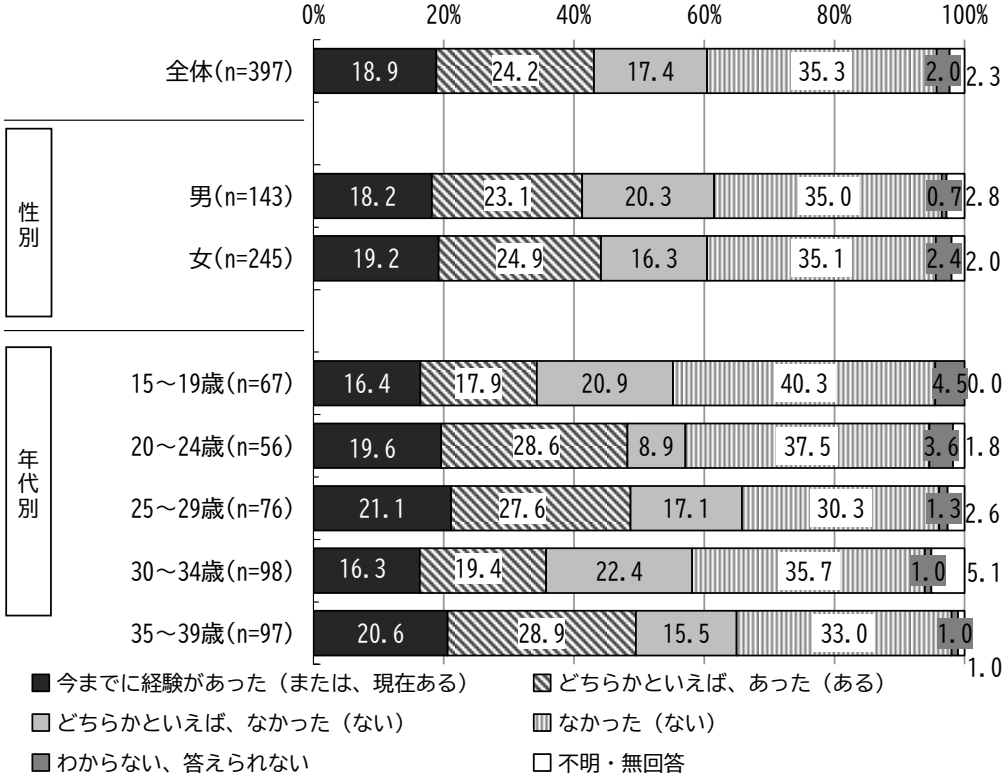
※ｎ数が少ないため、全体集計のみ掲載。

問 14　あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験がありましたか。または、現在、社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況にありますか。 × 性別･年代別

社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験（送れていない状況）については、「なかった（ない)」が 35.3%と最も多く、次いで「どちらかといえば、あった（ある)」が 24.2%、「今までに経験があった（または、現在ある)」が 18.9%となっています。

性別にみると、男女ともに「なかった（ない)」が最も多くなっています。

年代別にみると、いずれの区分においても「なかった（ない)」が最も多くなっています。



問 14 で「今までに経験があった(または、現在ある)」または「どちらかといえば、あった(ある)」を回答した方

問 14-1 今までに経験があった、または現在経験している原因は何ですか。

1 自分自身について × 性別・年代別 【複数回答】

自分自身において、社会生活や日常生活を円滑に送れなかった（現在送れていない）原因については、「人づきあいが苦手」が 48.0%と最も多く、次いで「何事も否定的に考えてしまう」が 34.5%、「精神的な病気」が 28.1%となっています。

性別にみると、男女ともに「人づきあいが苦手」が最も多くなっています。

年代別にみると、30～34 歳では「何事も否定的に考えてしまう」、その他の区分では「人づきあいが苦手」が最も多くなっています。

単位：%		人づきあいが苦手	精神的な病気	身体的な病気・ケガ	妊娠	何事も否定的に考えてしまう	勉強が苦手	悩みや不安などが相談できない	その他	特に原因はない	わからない	不明・無回答
全体（n=171）		48.0	28.1	12.9	5.8	34.5	12.3	22.2	13.5	6.4	2.3	3.5
性別	男（n=59）	54.2	25.4	10.2	0.0	30.5	15.3	18.6	13.6	6.8	3.4	0.0
	女（n=108）	43.5	30.6	13.9	9.3	38.0	11.1	25.0	12.0	6.5	1.9	5.6
年代別	15～19歳（n=23）	69.6	8.7	4.3	0.0	30.4	17.4	13.0	8.7	4.3	0.0	4.3
	20～24歳（n=27）	51.9	33.3	14.8	0.0	37.0	11.1	37.0	11.1	7.4	3.7	0.0
	25～29歳（n=37）	62.2	35.1	13.5	8.1	45.9	18.9	40.5	13.5	5.4	0.0	0.0
	30～34歳（n=35）	31.4	34.3	8.6	8.6	45.7	2.9	22.9	11.4	8.6	0.0	11.4
	35～39歳（n=48）	35.4	25.0	18.8	8.3	18.8	12.5	4.2	18.8	6.3	6.3	2.1

2 家族･家庭について × 性別･年代別【複数回答】

家族・家庭において、社会生活や日常生活を円滑に送れなかった（現在送れていない）原因については、「特に原因はない」が 45.0%と最も多く、次いで「親（保護者）の過干渉」が 12.9%、「家族内の不和や離別（離婚）」が 10.5%となっています。

性別にみると、男女ともに「特に原因はない」が最も多くなっています。

年代別にみると、いずれの区分においても「特に原因はない」が最も多くなっています。

単位：%		家族内の不和や離別（離婚）	家庭内での孤立（家族間のコミュニケーションが希薄）	親（保護者）の過度な期待	親（保護者）の放任	親（保護者）の厳しいしつけ	親（保護者）の虐待	親（保護者）の過干渉	親（保護者）の甘やかし	親（保護者）への反発	家庭が経済的に困窮している	看護・介護（自分が担い手）	その他
全体（n=171）		10.5	9.4	8.2	2.9	5.8	1.2	12.9	4.1	9.9	7.0	3.5	4.1
性別	男（n=59）	8.5	6.8	3.4	3.4	0.0	3.4	6.8	8.5	5.1	5.1	1.7	1.7
	女（n=108）	11.1	11.1	11.1	2.8	9.3	0.0	15.7	1.9	12.0	8.3	4.6	5.6
年代別	15～19歳（n=23）	0.0	4.3	8.7	0.0	0.0	0.0	13.0	0.0	13.0	4.3	0.0	0.0
	20～24歳（n=27）	11.1	7.4	11.1	3.7	7.4	0.0	11.1	3.7	7.4	0.0	0.0	3.7
	25～29歳（n=37）	13.5	18.9	10.8	5.4	8.1	2.7	8.1	0.0	2.7	10.8	2.7	0.0
	30～34歳（n=35）	14.3	11.4	8.6	0.0	5.7	0.0	17.1	5.7	14.3	11.4	8.6	8.6
	35～39歳（n=48）	10.4	4.2	4.2	4.2	6.3	2.1	14.6	8.3	12.5	6.3	4.2	6.3

単位：%		特に原因はない	わからない	不明・無回答
全体（n=171）		45.0	4.7	11.1
性別	男（n=59）	57.6	1.7	8.5
	女（n=108）	37.0	6.5	13.0
年代別	15～19歳（n=23）	60.9	8.7	8.7
	20～24歳（n=27）	48.1	0.0	14.8
	25～29歳（n=37）	48.6	2.7	10.8
	30～34歳（n=35）	40.0	0.0	11.4
	35～39歳（n=48）	35.4	10.4	10.4

3 学校について × 性別･年代別【複数回答】

学校において、社会生活や日常生活を円滑に送れなかった(現在送れていない)原因については、「特に原因はない」が 28.1%と最も多く、次いで「いじめを受けた」が 24.0%、「集団行動が苦手」が 21.1%となっています。

性別にみると、男では「特に原因はない」、女では「いじめを受けた」が最も多くなっています。

年代別にみると、15～19 歳では「集団行動が苦手」、20～24 歳では「友達との関係が悪い」「特に原因はない」、25～29 歳では「いじめを受けた」、その他の区分では「特に原因はない」が最も多くなっています。

単位：%		成績が悪い、授業についていけない	先生との関係が悪い	友達との関係が悪い	校則に合わせるのが嫌	集団行動が苦手	いじめを受けた	体罰やハラスメントを受けた	小学校時代の不登校	中学校時代の不登校	高校時代の不登校	大学（専門学校、短期大学等を含む）時代の不登校	大学、短大、高専、専門学校、高校の中退
全体（n=171）		11.7	10.5	17.5	5.3	21.1	24.0	2.3	1.2	5.8	7.6	2.3	6.4
性別	男（n=59）	10.2	6.8	10.2	1.7	15.3	11.9	1.7	1.7	3.4	6.8	1.7	3.4
	女（n=108）	13.0	11.1	19.4	7.4	25.0	28.7	2.8	0.0	6.5	7.4	2.8	8.3
年代別	15～19歳（n=23）	13.0	4.3	13.0	8.7	30.4	13.0	0.0	0.0	13.0	4.3	0.0	0.0
	20～24歳（n=27）	7.4	18.5	25.9	7.4	22.2	7.4	3.7	3.7	3.7	18.5	0.0	3.7
	25～29歳（n=37）	21.6	18.9	16.2	10.8	24.3	32.4	8.1	2.7	5.4	10.8	5.4	10.8
	30～34歳（n=35）	5.7	5.7	14.3	2.9	25.7	28.6	0.0	0.0	5.7	5.7	2.9	11.4
	35～39歳（n=48）	10.4	6.3	16.7	0.0	10.4	27.1	0.0	0.0	4.2	2.1	2.1	4.2

単位：%		中学受験のつまずき	高校受験のつまずき	大学受験のつまずき	不本意な入学	その他	特に原因はない	わからない	不明・無回答
全体（n=171）		2.3	2.9	3.5	2.3	2.9	28.1	2.9	8.2
性別	男（n=59）	3.4	3.4	5.1	1.7	0.0	45.8	3.4	8.5
	女（n=108）	1.9	2.8	2.8	1.9	4.6	19.4	2.8	8.3
年代別	15～19歳（n=23）	4.3	0.0	4.3	0.0	8.7	21.7	4.3	0.0
	20～24歳（n=27）	0.0	3.7	3.7	3.7	0.0	25.9	7.4	11.1
	25～29歳（n=37）	5.4	8.1	10.8	2.7	5.4	16.2	5.4	5.4
	30～34歳（n=35）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9	0.0	2.9
	35～39歳（n=48）	2.1	2.1	0.0	4.2	2.1	31.3	0.0	16.7

4 仕事･職場について × 性別･年代別 【複数回答】

仕事・職場において、社会生活や日常生活を円滑に送れなかった（現在送れていない）原因については、「特に原因はない」が 24.0%と最も多く、次いで「職場の上司や同僚等との関係が悪い」が 22.2%、「仕事の量や内容が自分の能力を超えている」が 17.5%となっています。

性別にみると、男では「特に原因はない」、女では「職場の上司や同僚等との関係が悪い」が最も多くなっています。

年代別にみると、15～19 歳、20～24 歳では「特に原因はない」、30～34 歳では「働きたくない」、その他の区分では「職場の上司や同僚等との関係が悪い」が最も多くなっています。

単位：%		職場になじめない	職場の上司や同僚等との関係が悪い	就職のつまずき	職場を退職	職場を解雇	仕事上でのミス	仕事の量や内容が自分の能力を超えている	いじめを受けた	ハラスメントを受けた	働きたくない	いわゆる「充電」の期間が必要	仕事が自分に向いていない
全体（n=171）		11.1	22.2	7.6	7.0	2.3	15.2	17.5	4.7	12.3	15.8	14.0	12.9
性別	男（n=59）	8.5	16.9	10.2	10.2	3.4	20.3	13.6	1.7	3.4	16.9	11.9	10.2
	女（n=108）	11.1	23.1	5.6	5.6	0.9	11.1	19.4	5.6	17.6	13.9	14.8	13.0
年代別	15～19歳（n=23）	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0	0.0	0.0	0.0	8.7	8.7	4.3
	20～24歳（n=27）	14.8	14.8	7.4	3.7	0.0	11.1	3.7	0.0	7.4	18.5	22.2	14.8
	25～29歳（n=37）	16.2	35.1	8.1	5.4	2.7	24.3	29.7	5.4	24.3	21.6	24.3	27.0
	30～34歳（n=35）	8.6	20.0	8.6	14.3	0.0	11.4	20.0	2.9	11.4	22.9	8.6	8.6
	35～39歳（n=48）	10.4	27.1	10.4	8.3	6.3	12.5	22.9	10.4	12.5	8.3	8.3	6.3

単位：%		自分の才能や特技を生かせる仕事でない	本当に自分がやりたい仕事ではない	その他	特に原因はない	わからない	不明・無回答
全体（n=171）		8.8	15.8	5.3	24.0	2.9	11.7
性別	男（n=59）	11.9	15.3	5.1	28.8	5.1	6.8
	女（n=108）	6.5	16.7	5.6	22.2	1.9	14.8
年代別	15～19歳（n=23）	4.3	4.3	0.0	47.8	4.3	26.1
	20～24歳（n=27）	3.7	18.5	3.7	25.9	7.4	7.4
	25～29歳（n=37）	16.2	27.0	10.8	10.8	2.7	5.4
	30～34歳（n=35）	14.3	20.0	8.6	20.0	0.0	17.1
	35～39歳（n=48）	2.1	8.3	2.1	25.0	2.1	8.3

問 15　子どもや若者の居場所について、どんな居場所がほしいですか、ご要望や、ご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。

項目	主な内容	件数
自由に過ごせる場所、誰かがいて一緒に遊んだり勉強をみてもらえる場所	○月に一回程度でも誰にも何も言われず、好きなように時間を過ごせる場所。 ○自分の事が否定されず、受け入れてくれる人がいる場所。 ○「ここに行けば大丈夫。（誰かいる、味方がいる）」という心理的安全性のある場所。 ○誰かと話しても、一人で静かに勉強しても良い場所。危険な人がいない場所。家や学校、職場とは違う第三の拠点。 ○できれば、家庭とさらにもう一つ学校なのか、習い事なのか、自分の場所を見つけて欲しい。また、最低限、危険を感じる場所がないようにしてほしい。安心して差別がない場所が欲しい。 ○最近は、SNS で相互監視し、周りと同調しなければならない空気感もあるように感じられ、馴染めないと悩み孤立してしまうケースがあると思う。学校や家庭の枠にとらわれずに自分の個性をのびのび表現して、認められる空間があったらいいと思う。 ○学校の後に塾とかではなく、気軽に集まって学べる場所。親も安心して行かせられる場所。 ○両親の共働きにより、放課後を一人で過ごす子どもの安全を守るため、学童以外にも子どもが家以外に過ごせる場所があると、地域とのつながりも希薄ではなくなるのではないかと考えた。	35
勉強ができる場所、図書館	○気楽に行けるけど、干渉されない場所。図書館は、場所によって自由なところがないので、自由に勉強や本を持ち込めるところも欲しい。 ○大型の図書館。 ○自習室。 ○社会人も利用できる無料の勉強スペース。	11
交流の場	○困った時に、ふらっと立ち寄る事が出来るコミュニティセンターがあると良い。（すでにあるのかもしれないが、少なくとも私は知らないので、より身近な場が周知されると良いと考えます。） ○学校へ行く期間の子どもにフリースクールがあるように、大人も地域でコミュニティが作れる場所があるといいなと思います。 ○地域限定の SNS コミュニティ。 ○同年代限定、もしくは様々な年代の方と交流ができる居場所があればよいと感じます。 ○学校以外の人と趣味等で関わり合いができる場所。悩みを相談できる場所。 ○趣味などで気軽につながれる場所、若者向けの地域コミュニティ。 ○友達が出来るところです。 ○同年代の人と話せる場。ネット上のコミュニティでもよいと思う。	16

公園	○子ども達が楽しめる所、公園等。 ○もっと自由に遊べる場所があった方が、子どもたちには良いと思います。公園も健康の為のものが多く、遊具が減っていてつまらない。 ○ボール遊び、花火、スケートが出来るところ。 ○夜の親水公園が暗いので街灯を増やして欲しい。広い公園とか、花火可の公園があるといい。 ○子どもも大人も気軽に遊んだりくつろいだりすることのできる、広めの公園のような場所。一時的な出店やちょっとしたイベントなども行えて、近隣住民に限らずに様々な店・企業・団体・学校等から人を誘致することがあっても面白いと思います。	25
子どもを預けられる場所	○お母さんお父さん達が安心して理由を問わず、子どもを預けられるような場所。 ○子どもであれば、親が安心して預けられる場所があり、子ども自身も過ごしやすい場所。土日とかにのんびり遊んだりできる場所があるといいと思う。保育園も待機児童とかなくなり、保育園探しに困らないようにしてほしい。	3
児童館、室内で遊べる場所	○大きくてきれいな児童館が欲しい。 ○志木地区にも児童センターが欲しい。 ○児童館が欲しいです。自習室やホール、読書スペースなどいろんな子がいろんな遊び方、過ごし方ができる児童館があるといいなと思っています。 ○夏場の暑い日や雨の際に室内で遊べる所が欲しい。いろは親水公園はあるが、室内でも利用できる場所が欲しい(有料でも可)。	14
相談や話を聞いてくれる場所	○子ども専用の話を聞いてくれる居場所が欲しい。若者専用の話を聞いてくれる居場所が欲しい。 ○相談しやすい場所。専門的な答えもですが聞くだけでなく、共感してほしい。 ○無料の相談ダイヤルや、こども食堂のような場所。 ○福祉について教えてもらえる場所があれば良いと思います。	13
遊んだり買い物ができる場所、スポーツ施設、カフェ	○ゲームセンター。 ○カフェのような座ってゆっくり話せる場所。同年、同世代と繋がるコミュニティ。 ○妊婦さんでも知人とゆっくりお茶や話ができる場所。 ○駅前以外に読書ができるようなカフェ。 ○安くて 1 日遊べる施設がほしいです。駅周辺に遊べる所がないので休みは結局都心に出ていかなければならないです。テーマパークや巨大スポーツ施設があると嬉しいです。	19

その他	○楽器を練習したいのですが、気軽に（値段的にも）練習できるスタジオ（ピアノ、管楽器など。） ○同級生の子たちと自然に仲良くふれあえる場所。緑が多くゆっくり出来る場所。 ○引きこもり支援の相談窓口は多くあるのに、実際に支援してくれる施設が少なすぎる。 ○貧困などで苦しんでいる人も、平等に教育が受けられる環境ができること。	43

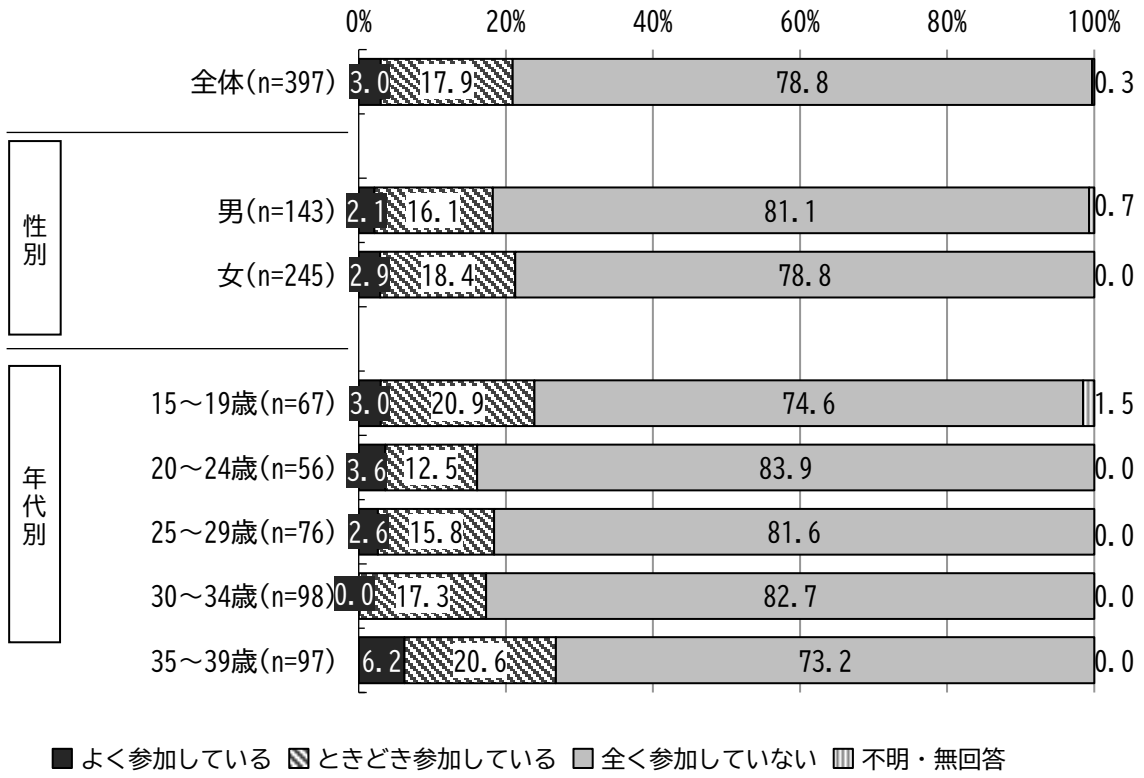
3 地域社会との関係について

問 16 あなたは、地域の活動や行事にどの程度参加していますか。× 性別・年代別

地域の活動や行事への参加の程度については、「全く参加していない」が 78.8%と最も多く、次いで「ときどき参加している」が 17.9%、「よく参加している」が 3.0%となっています。

性別にみると、男女ともに「全く参加していない」が最も多くなっています。

年代別にみると、いずれの区分においても「全く参加していない」が最も多くなっています。



問 16 で「よく参加している」または「ときどき参加している」を回答した方

問 16-1 参加している地域の活動や行事は何ですか。

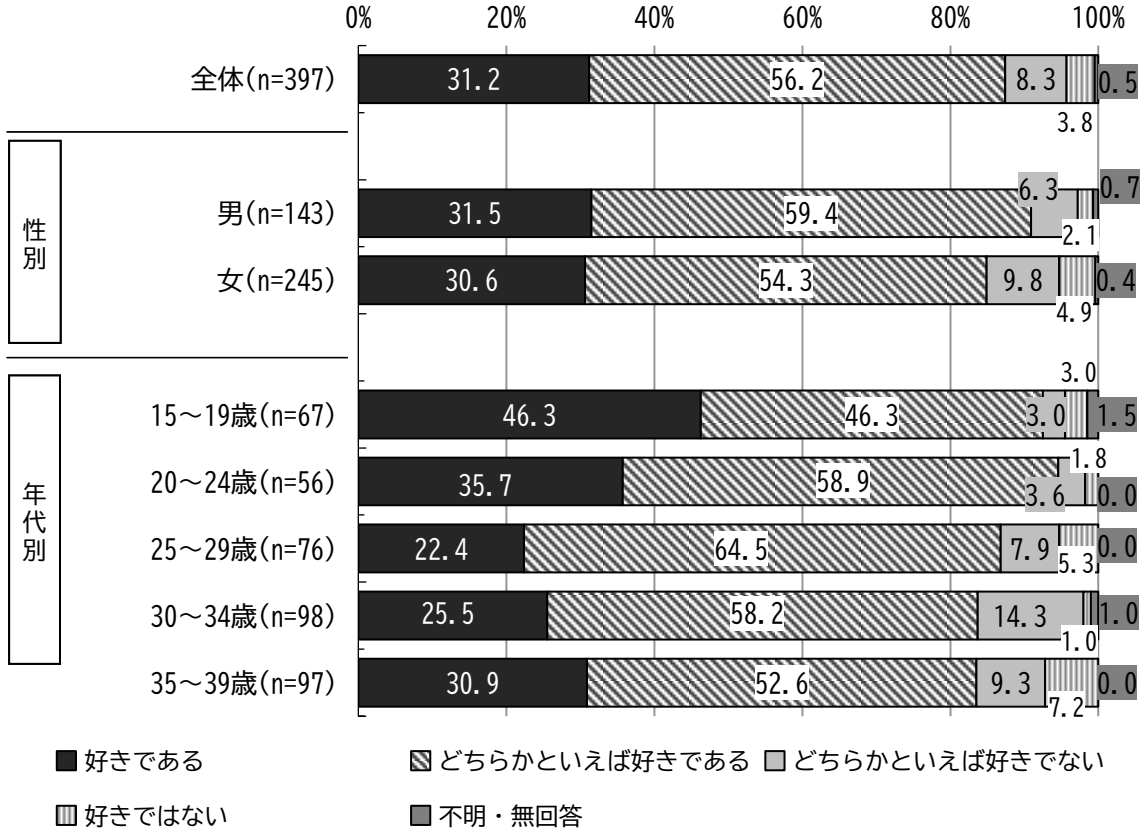
主な内容	
○地域のお祭り	○フリーマーケット
○子育て支援センター、国際交流	○ボーイスカウト活動
○志木のボランティアなど	○子どもが遊べる、学べる関係の行事
○町内会関連	○育児支援のパントリーや子育て支援センターのイベント
○放課後子ども教室	○集合住宅の理事会役員(輪番制)
○市場囃子連に所属	○清掃活動
○夕涼み会	○ハンドメイドマーケット等
○PTA活動	○地域清掃、講座・講習会、イベントなど
○商店街のイベント	○リサイクル作戦
○柳太鼓	

問 17　あなたは、志木市が好きですか。× 性別・年代別

志木市が好きかについては、「どちらかといえば好きである」が 56.2%と最も多く、次いで「好きである」が 31.2%、「どちらかといえば好きでない」が 8.3%となっています。

性別にみると、男女ともに「どちらかといえば好きである」が最も多くなっています。

年代別にみると、15～19 歳では「好きである」「どちらかといえば好きである」、その他の区分では「どちらかといえば好きである」が最も多くなっています。



問 17 で「好きである」または「どちらかといえば好きである」を回答した方

問 17-1 志木市を好きな理由や志木市の魅力は何ですか。× 性別・年代別【複数回答】

志木市を好きな理由や魅力については、「通学、通勤、買い物など生活が便利である」が 62.8%と最も多く、次いで「家族がいる」「治安がよい」が 40.1%となっています。

性別にみると、男女ともに「通学、通勤、買い物など生活が便利である」が最も多くなっています。

年代別にみると、15～19 歳では「友達がいる」、その他の区分では「通学、通勤、買い物など生活が便利である」が最も多くなっています。

単位：%		友達がいる	生まれたところである	家族がいる	愛着がある	自然環境に恵まれている	通学、通勤、買い物など生活が便利である	楽しく遊べる場所が多い	地域の人とのつきあいが豊かである	治安がよい	地域の集まりや行事が盛んである	歴史や伝統が豊かである	文化や芸術にふれる機会が多い
全体（n=347）		31.1	23.1	40.1	26.8	24.5	62.8	6.3	4.3	40.1	6.9	2.9	1.4
性別	男（n=130）	33.1	26.2	38.5	25.4	26.2	55.4	5.4	3.1	32.3	4.6	2.3	0.0
	女（n=208）	30.8	21.6	40.4	26.9	23.1	65.9	6.7	4.8	44.2	7.7	2.9	1.9
年代別	15～19歳（n=62）	71.0	45.2	62.9	46.8	21.0	61.3	6.5	3.2	38.7	4.8	6.5	4.8
	20～24歳（n=53）	39.6	34.0	52.8	24.5	24.5	64.2	1.9	7.5	43.4	11.3	1.9	0.0
	25～29歳（n=66）	24.2	19.7	33.3	27.3	19.7	60.6	7.6	4.5	51.5	10.6	3.0	1.5
	30～34歳（n=82）	15.9	12.2	28.0	13.4	26.8	63.4	4.9	2.4	35.4	4.9	2.4	0.0
	35～39歳（n=81）	14.8	13.6	32.1	24.7	28.4	63.0	8.6	4.9	34.6	4.9	1.2	1.2

単位：%		その他	わからない	不明・無回答
全体（n=347）		6.3	2.9	0.0
性別	男（n=130）	6.2	4.6	0.0
	女（n=208）	5.8	1.9	0.0
年代別	15～19歳（n=62）	8.1	0.0	0.0
	20～24歳（n=53）	5.7	3.8	0.0
	25～29歳（n=66）	6.1	1.5	0.0
	30～34歳（n=82）	4.9	3.7	0.0
	35～39歳（n=81）	7.4	4.9	0.0

問 17 で「どちらかといえば好きでない」または「好きではない」を回答した方

問17-2 志木市を好きではない理由や魅力を感じないところは何ですか。× 性別･年代別【複数回答】

志木市を好きではない理由や魅力を感じないところについては、「愛着がない」が 56.3%と最も多く、次いで「生まれたところではない」が 47.9%、「楽しく遊べる場所が少ない」が 41.7%となっています。

性別にみると、男女ともに「愛着がない」が最も多くなっています。

年代別にみると、25～29 歳では「愛着がない」、30～34 歳では「生まれたところではない」、35～39 歳では「愛着がない」「通学、通勤、買い物など生活が不便である」「楽しく遊べる場所が少ない」が最も多くなっています。

単位：%		友達や家族が市外に住んでいる	生まれたところではない	愛着がない	自然や環境に恵まれていない	通学、通勤、買い物など生活が不便である	楽しく遊べる場所が少ない	地域の人とのつきあいがよくない	治安が悪い	地域の集まりや行事が少ない	歴史や伝統が少ない	文化や芸術にふれる機会が少ない	その他
全体（n=48）		20.8	47.9	56.3	10.4	29.2	41.7	12.5	10.4	4.2	4.2	6.3	16.7
性別	男（n=12）	0.0	33.3	58.3	16.7	33.3	41.7	8.3	8.3	0.0	8.3	8.3	8.3
	女（n=36）	27.8	52.8	55.6	8.3	27.8	41.7	13.9	11.1	5.6	2.8	5.6	19.4
年代別	15～19歳（n=4）	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳（n=3）	33.3	66.7	100.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	25～29歳（n=10）	10.0	30.0	40.0	0.0	20.0	20.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	30～34歳（n=15）	40.0	60.0	53.3	26.7	20.0	33.3	6.7	6.7	6.7	13.3	13.3	13.3
	35～39歳（n=16）	12.5	50.0	56.3	6.3	56.3	56.3	25.0	12.5	6.3	0.0	6.3	18.8

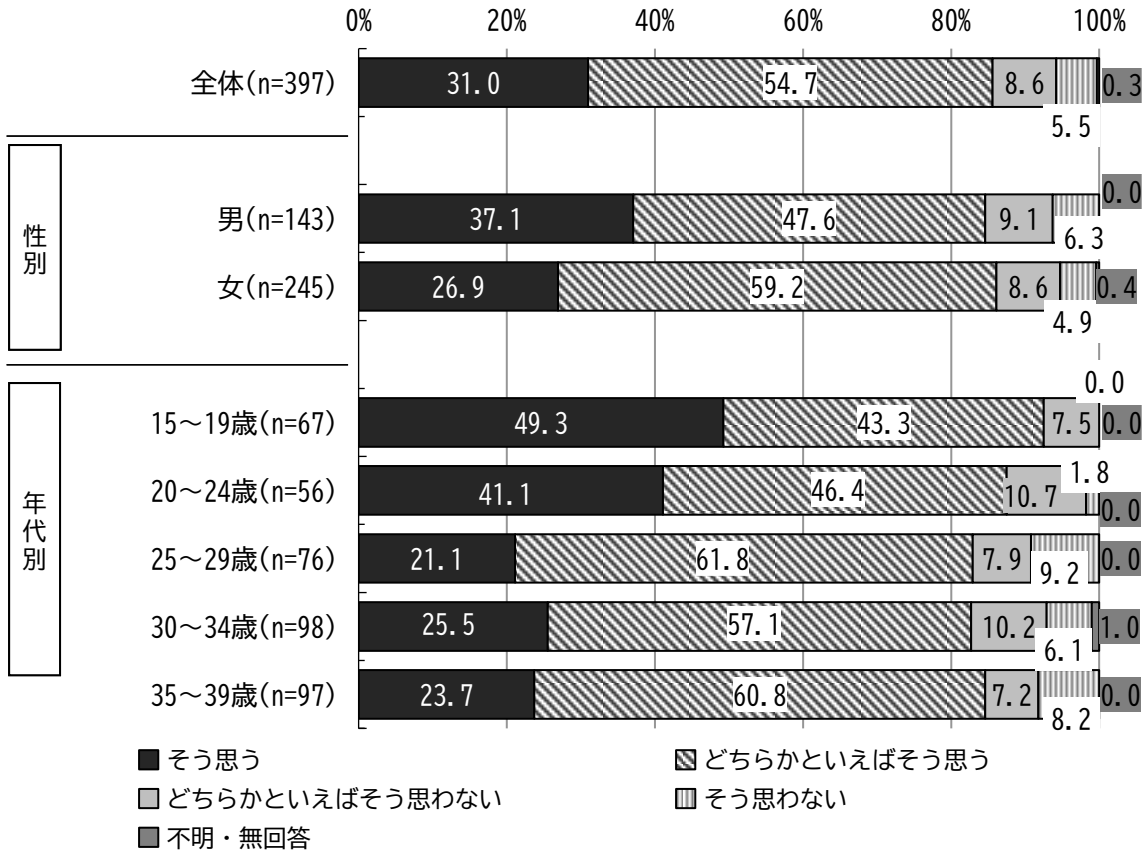
単位：%		わからない	不明・無回答
全体（n=48）		6.3	0.0
性別	男（n=12）	8.3	0.0
	女（n=36）	5.6	0.0
年代別	15～19歳（n=4）	0.0	0.0
	20～24歳（n=3）	0.0	0.0
	25～29歳（n=10）	10.0	0.0
	30～34歳（n=15）	6.7	0.0
	35～39歳（n=16）	6.3	0.0

問 18　あなたは、「社会のために役立つことをしたい」と思いますか。× 性別・年代別

「社会のために役立つことをしたい」と思うかについては、「どちらかといえばそう思う」が 54.7%と最も多く、次いで「そう思う」が 31.0%、「どちらかといえばそう思わない」が 8.6%となっています。

性別にみると、男女ともに「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

年代別にみると、15～19 歳では「そう思う」、その他の区分では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



問 19　あなたは、青少年の健やかな成長、非行防止に特に何が大切だと思いますか。× 性別・年代別【複数回答】

青少年の健やかな成長、非行防止に特に大切だと思うことについては、「保護者と子どもが積極的に会話をし、ふれあう機会を多く持つこと」が 52.6%と最も多く、次いで「大人が子どもの自主性を尊重し、過保護、過干渉にならないようにすること」が 50.1%、「社会全体がモラルを高めること」が 38.8%となっています。

性別にみると、男女ともに「保護者と子どもが積極的に会話をし、ふれあう機会を多く持つこと」が最も多くなっています。

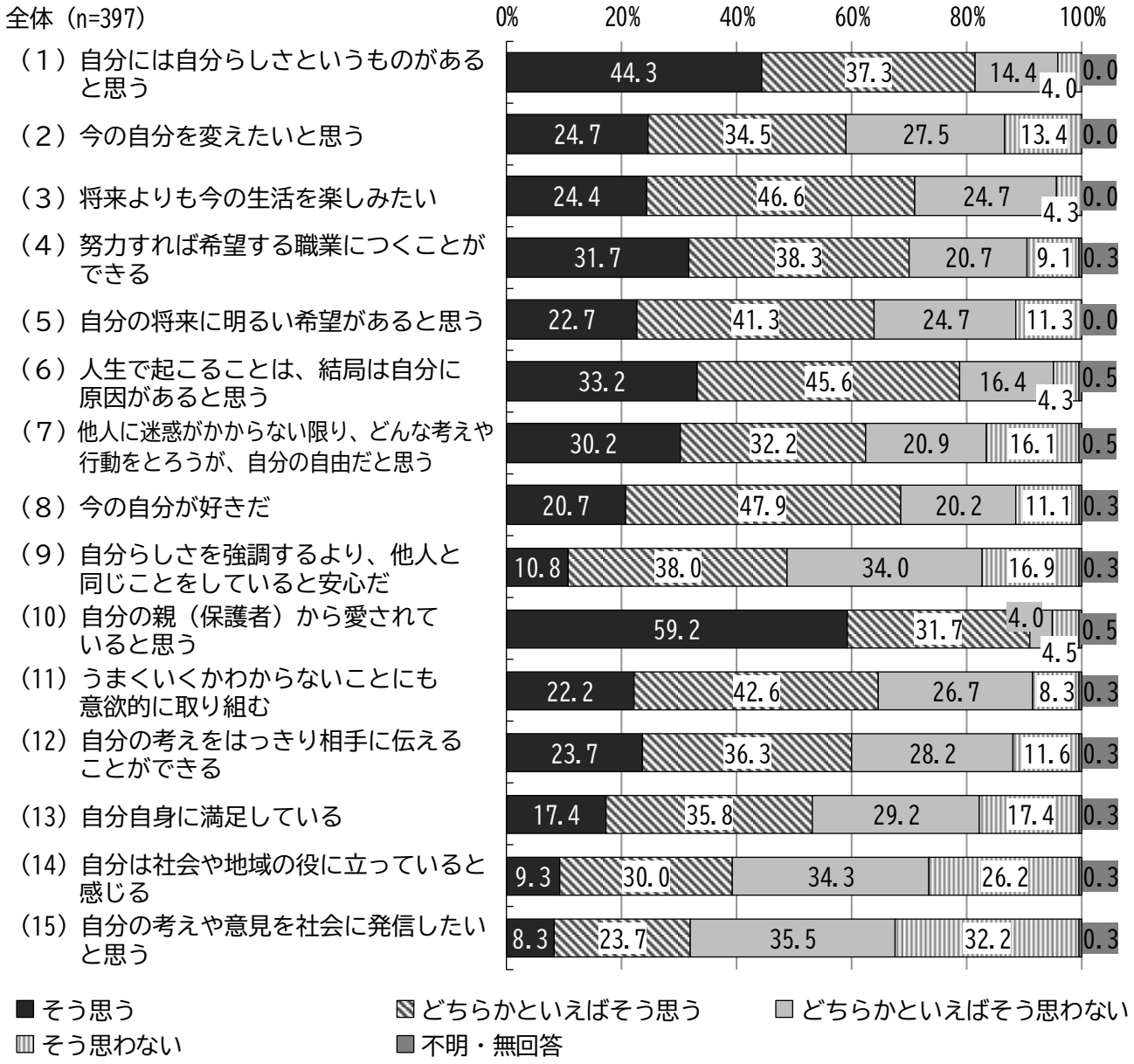
年代別にみると、20～24 歳、25～29 歳では「大人が子どもの自主性を尊重し、過保護、過干渉にならないようにすること」、その他の区分では「保護者と子どもが積極的に会話をし、ふれあう機会を多く持つこと」が最も多くなっています。

単位：%		保護者と子どもが積極的に会話をし、ふれあう機会を多く持つこと	大人が子どもの自主性を尊重し、過保護、過干渉にならないようにすること	社会全体がモラルを高めること	青少年の居場所や遊び場などを作ること	学校で社会のモラルや道徳を学ぶ機会を提供すること	保護者がもっと威厳をもつこと	大人が子どもに生命や物の大切さをもっと教えること	地域で青少年を見守り、育てるような環境をつくること	子どもに悪い影響を与えると思われる雑誌、番組、DVDなどが子どもの目に触れない環境をつくること	警察や市役所が取締りや広報・PR活動を行うこと	その他	不明・無回答
全体（n=397）		52.6	50.1	38.8	24.9	25.4	4.8	17.6	21.7	2.8	9.1	5.5	0.3
性別	男（n=143）	54.5	51.0	42.7	25.9	23.8	6.3	18.2	17.5	2.8	9.8	4.9	0.0
	女（n=245）	52.2	49.4	37.1	24.5	26.1	3.7	17.6	23.7	2.9	9.0	5.7	0.4
年代別	15～19歳（n=67）	55.2	46.3	38.8	38.8	23.9	4.5	10.4	28.4	3.0	6.0	4.5	0.0
	20～24歳（n=56）	42.9	53.6	32.1	19.6	25.0	7.1	19.6	21.4	3.6	12.5	3.6	0.0
	25～29歳（n=76）	55.3	61.8	35.5	28.9	27.6	2.6	15.8	17.1	2.6	10.5	2.6	0.0
	30～34歳（n=98）	54.1	43.9	41.8	20.4	25.5	4.1	25.5	23.5	2.0	10.2	7.1	1.0
	35～39歳（n=97）	52.6	48.5	41.2	19.6	24.7	6.2	14.4	18.6	3.1	7.2	8.2	0.0

4 自分に関する意識について

問 20 あなた自身の意識や考え方について、次のことがどのくらいあてはまりますか。

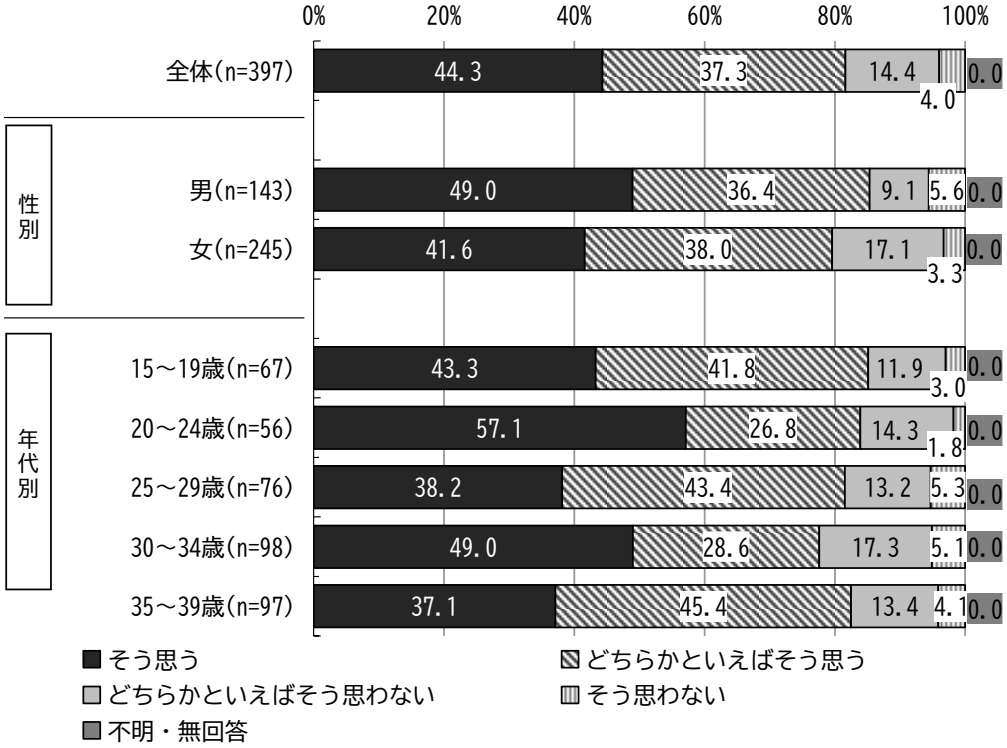
自身の意識や考え方に関して、以下のことがどのくらいあてはまるかについては、〔(１) 自分には自分らしさというものがあると思う〕〔(10) 自分の親（保護者）から愛されていると思う〕では「そう思う」、〔(14) 自分は社会や地域の役に立っていると感じる〕〔(15) 自分の考えや意見を社会に発信したいと思う〕では「どちらかといえばそう思わない」、その他の項目では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問 20 (1)自分には自分らしさというものがあると思う × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思う」が最も多くなっています。

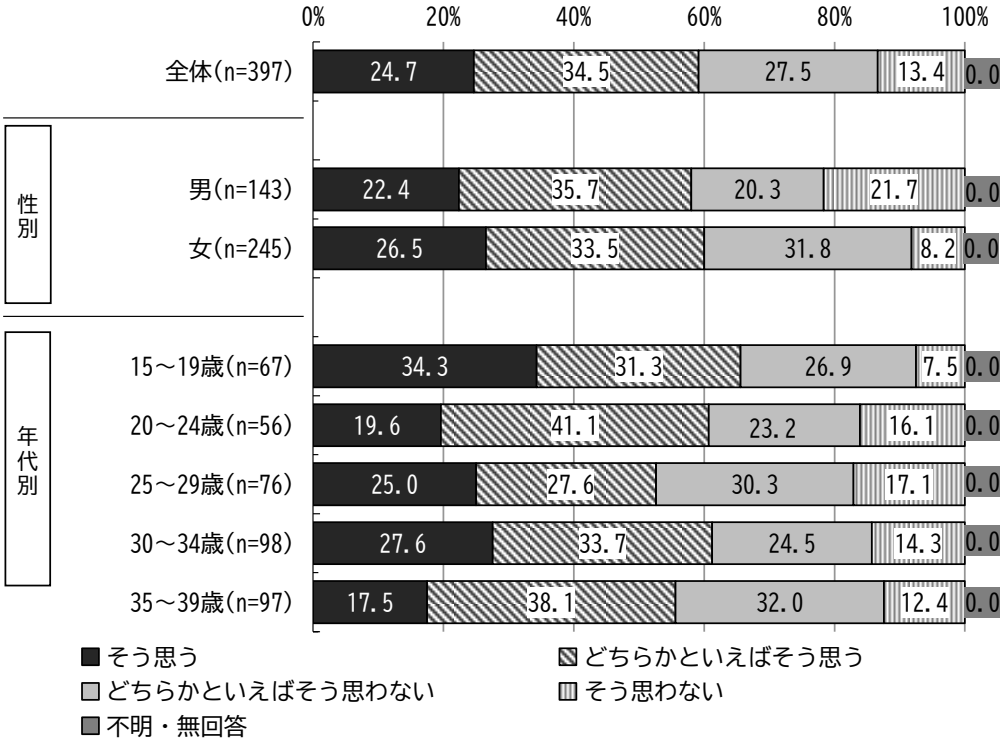
年代別にみると、25～29 歳、35～39 歳では「どちらかといえばそう思う」、その他の区分では「そう思う」が最も多くなっています。



■問 20 (2)今の自分を変えたいと思う × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

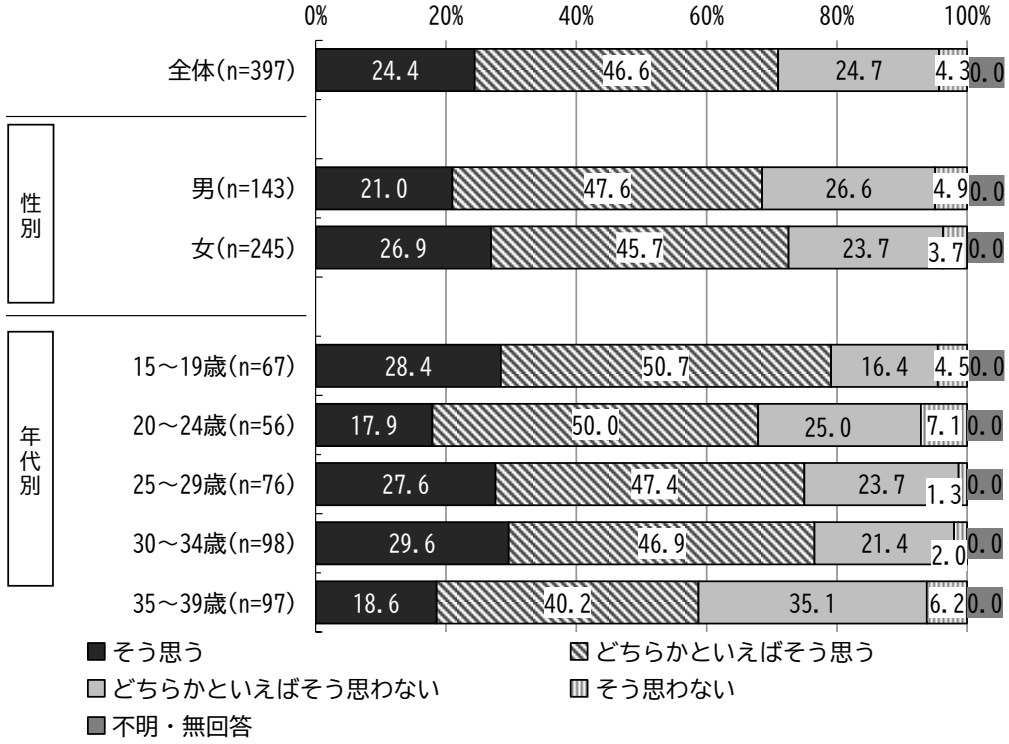
年代別にみると、15～19 歳では「そう思う」、25～29 歳では「どちらかといえばそう思わない」、その他の区分では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問 20 (3)将来よりも今の生活を楽しみたい × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

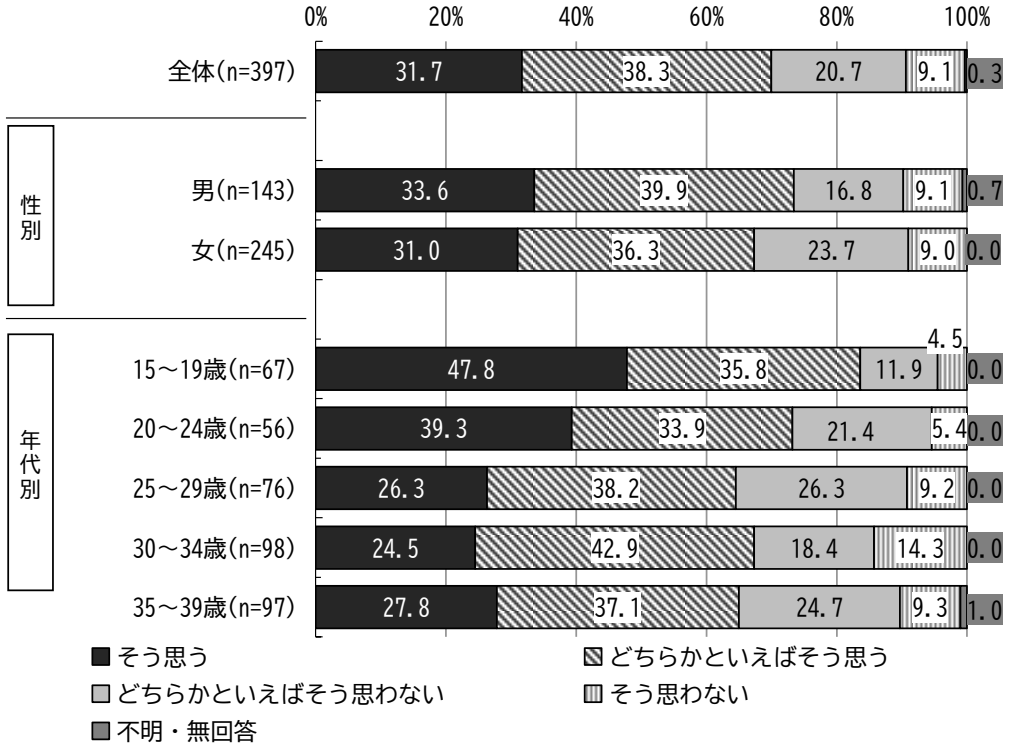
年代別にみると、いずれの区分においても「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問 20 (4)努力すれば希望する職業につくことができる × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

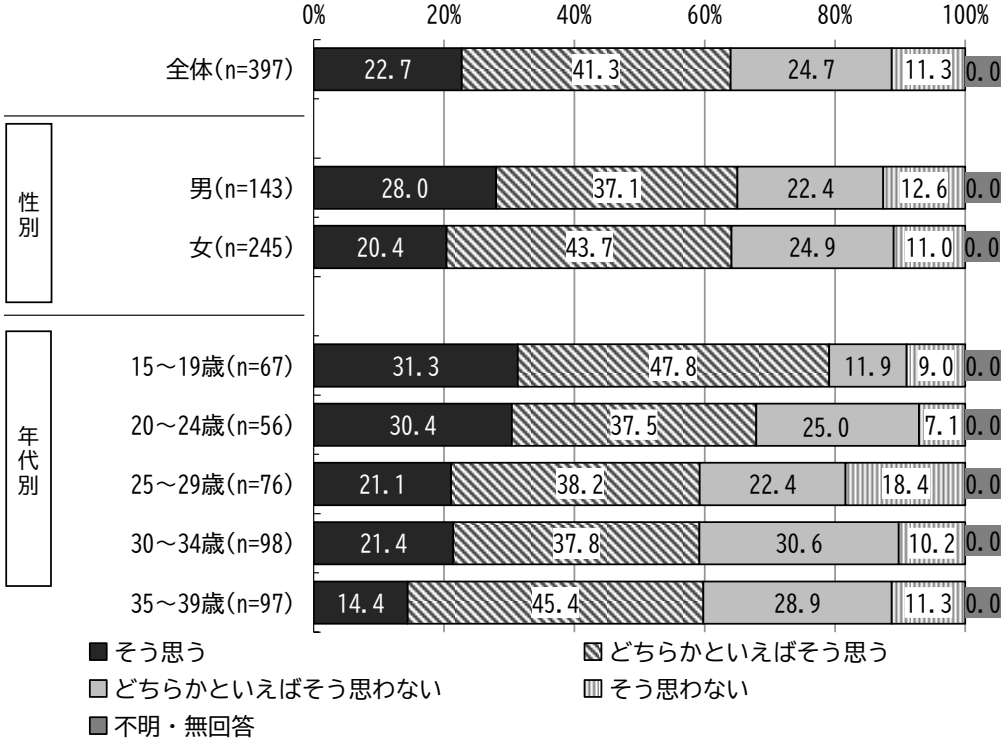
年代別にみると、15～19 歳、20～24 歳では「そう思う」、その他の区分では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問 20（5)自分の将来に明るい希望があると思う × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

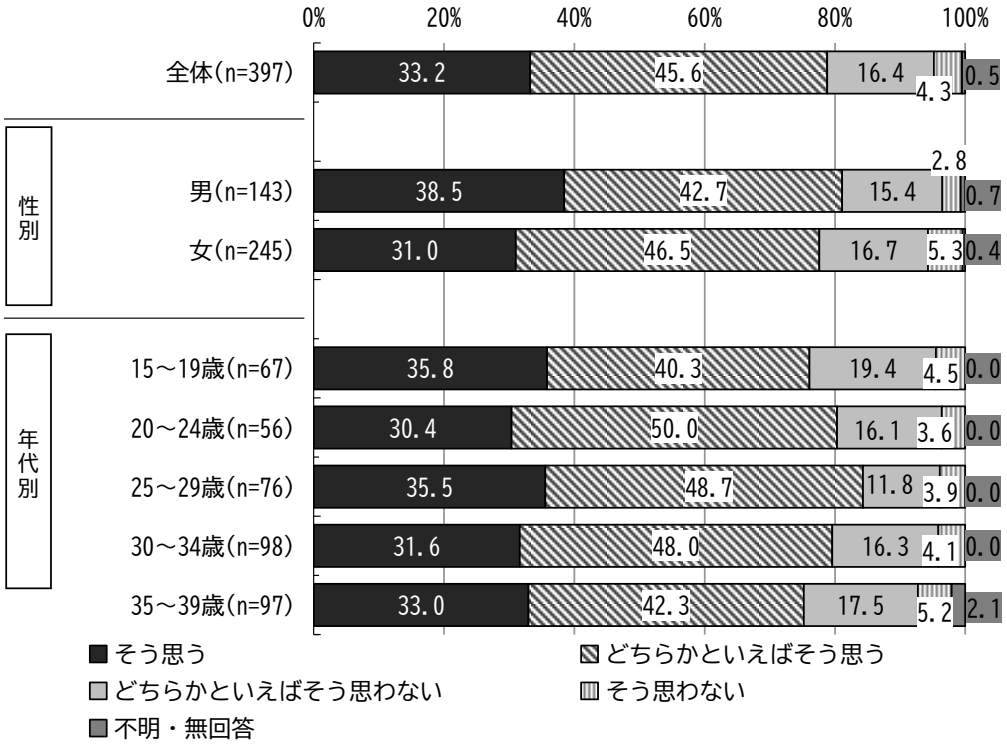
年代別にみると、いずれの区分においても「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問 20（6)人生で起こることは、結局は自分に原因があると思う × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

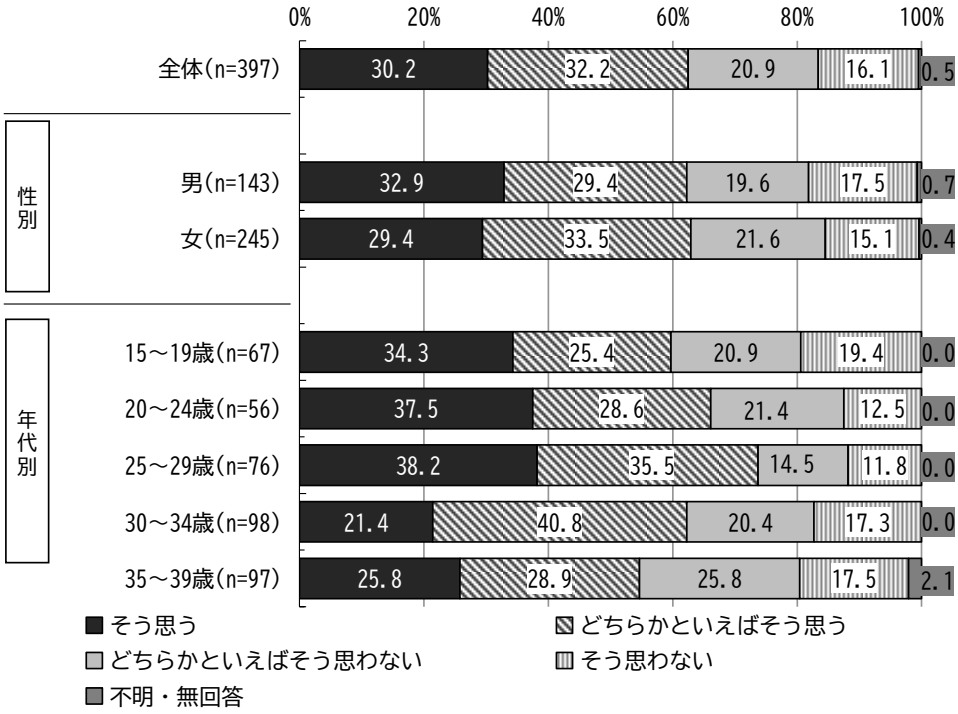
年代別にみると、いずれの区分においても「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問 20 (7)他人に迷惑がかからない限り、どんな考えや行動をとろうが、自分の自由だと思う × 性別・年代別

性別にみると、男では「そう思う」、女では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

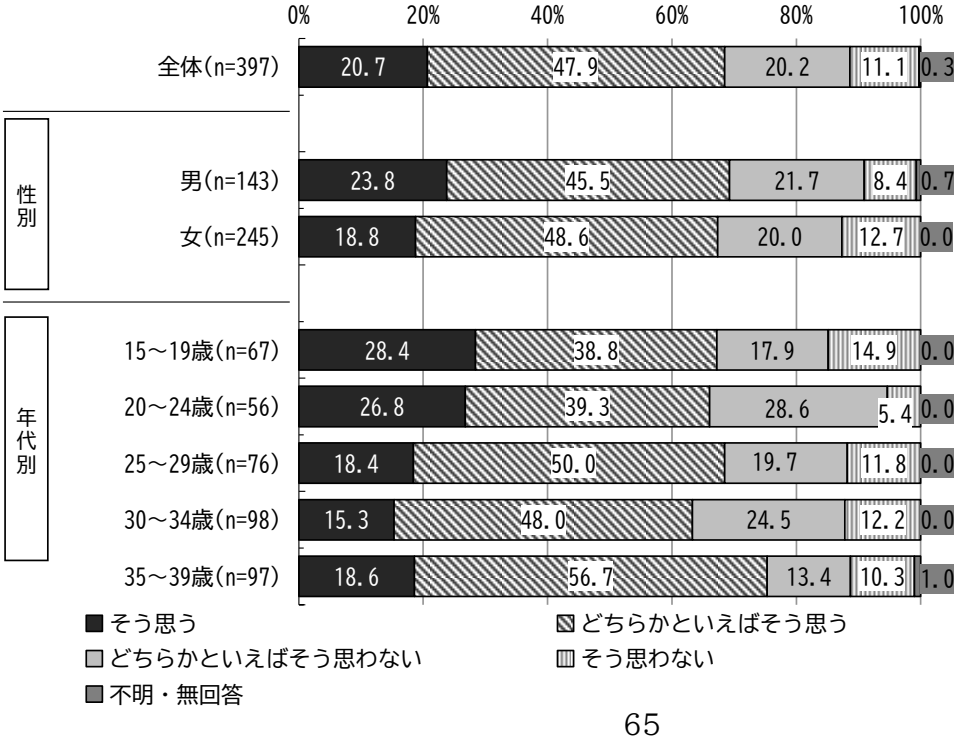
年代別にみると、30～34 歳、35～39 歳では「どちらかといえばそう思う」、その他の区分では「そう思う」が最も多くなっています。



■問 20 (8)今の自分が好きだ × 性別・年代別

性別にみると、男女ともに「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

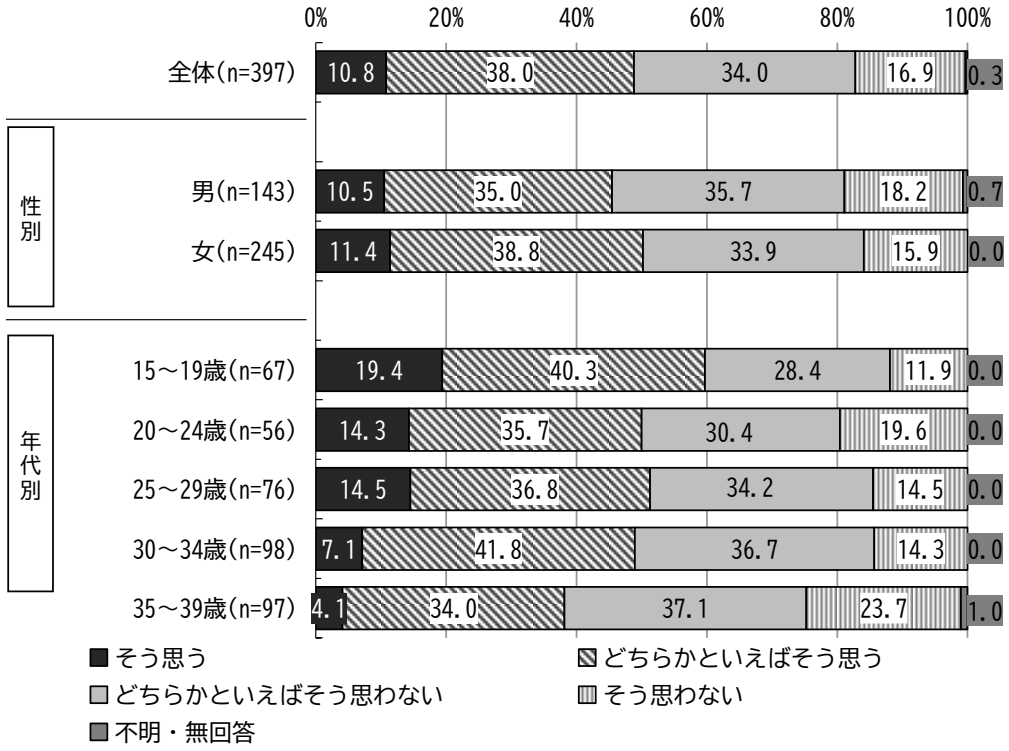
年代別にみると、いずれの区分においても「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問 20 (9)自分らしさを強調するより、他人と同じことをしていると安心だ × 性別・年代別

性別にみると、男では「どちらかといえばそう思わない」、女では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

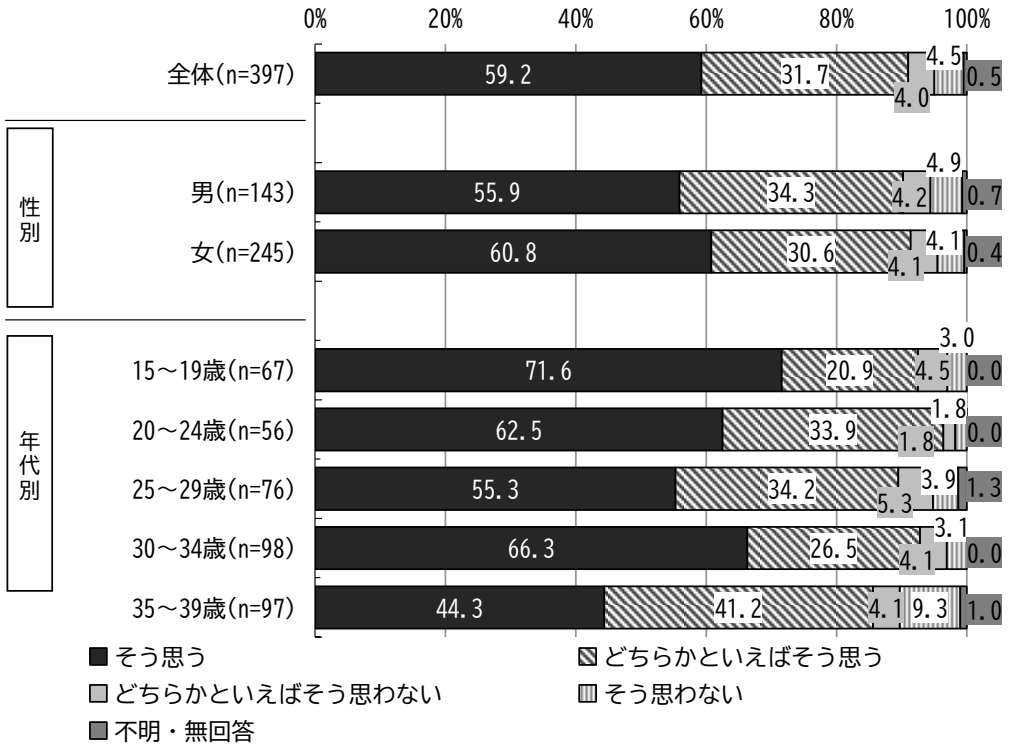
年代別にみると、35～39 歳では「どちらかといえばそう思わない」、その他の区分では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問 20 (10)自分の親(保護者)から愛されていると思う × 性別・年代別

性別にみると、男女ともに「そう思う」が最も多くなっています。

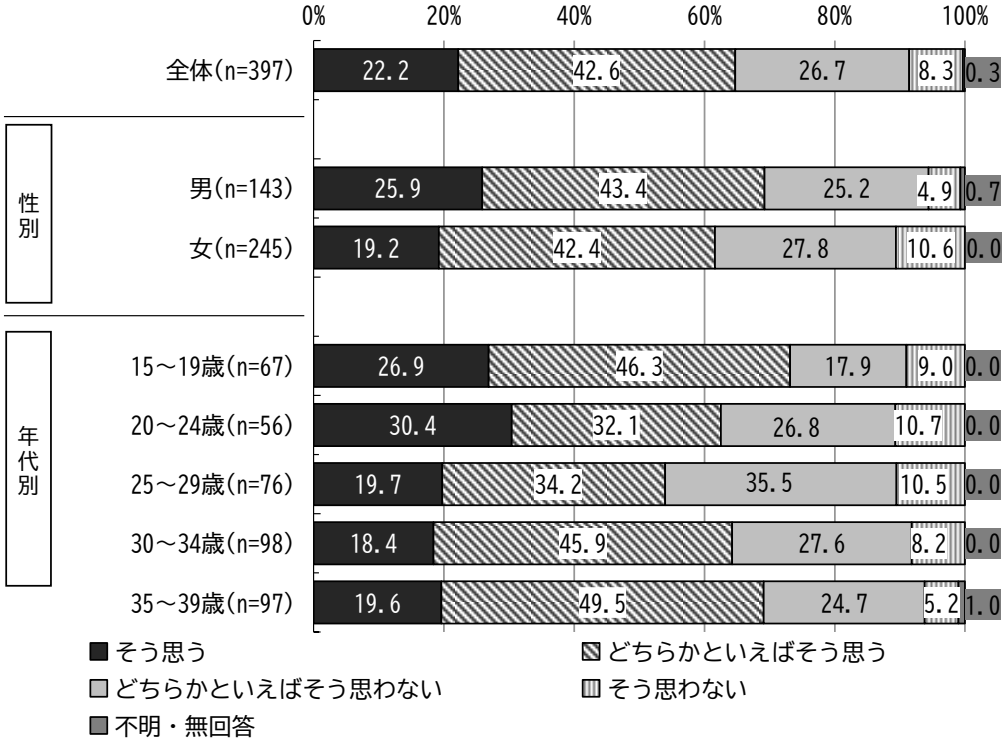
年代別にみると、いずれの区分においても「そう思う」が最も多くなっています。



■問 20（11)うまくいくかわからないことにも意欲的に取り組む × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

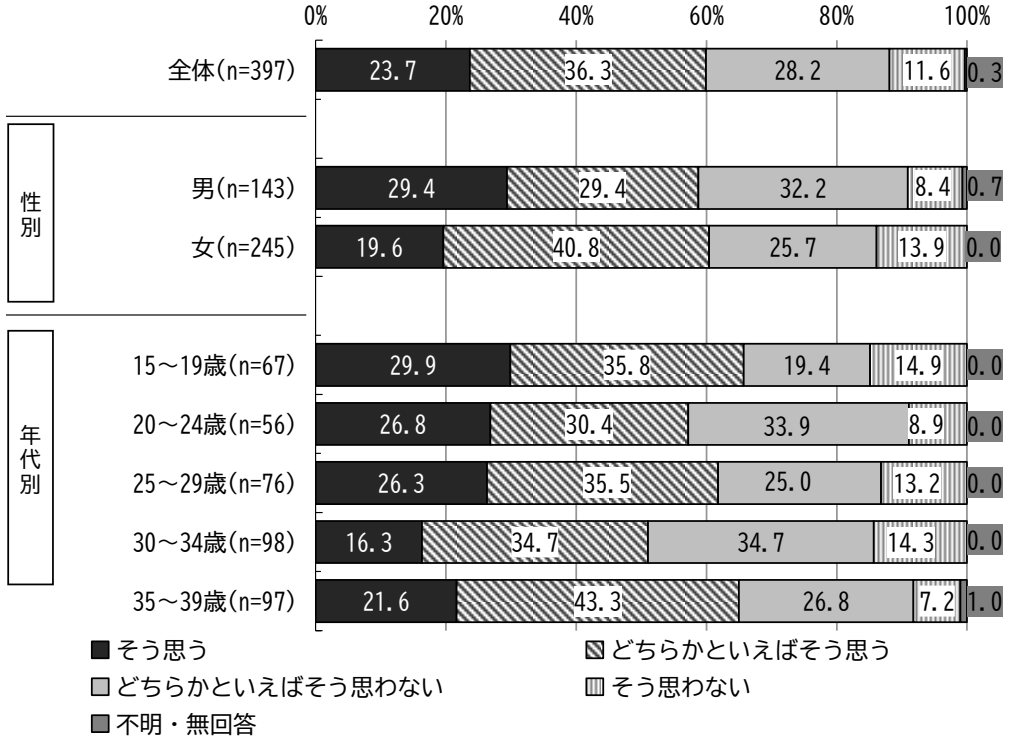
年代別にみると、25～29 歳では「どちらかといえばそう思わない」、その他の区分では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問 20 (12)自分の考えをはっきり相手に伝えることができる × 性別･年代別

性別にみると、男では「どちらかといえばそう思わない」、女では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

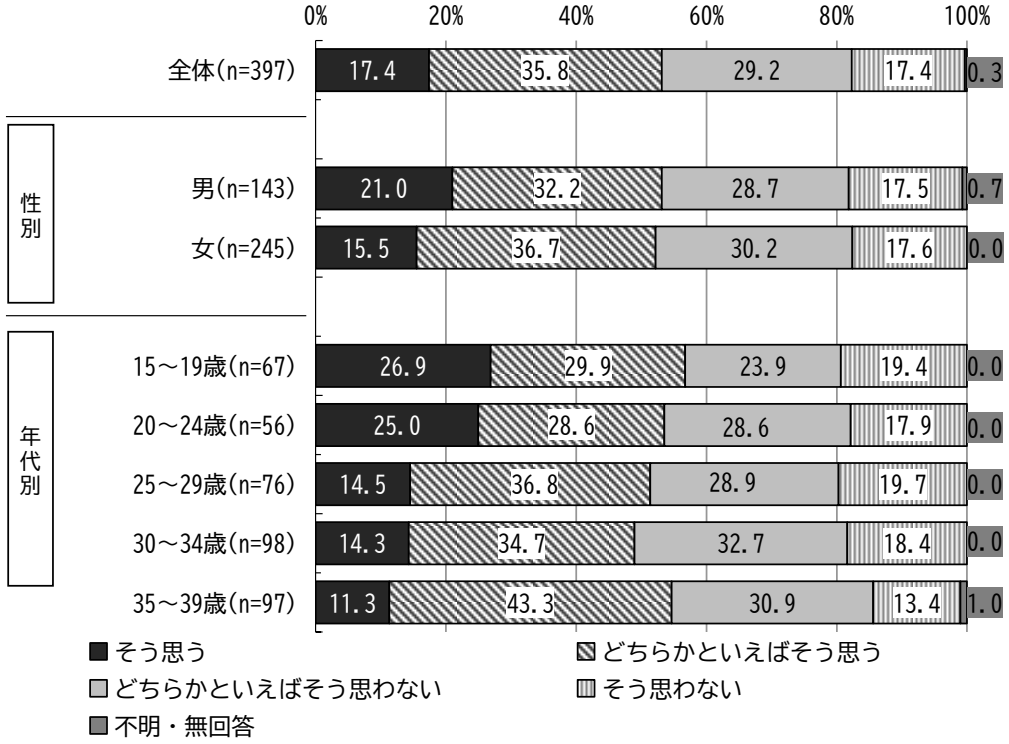
年代別にみると、20～24 歳では「どちらかといえばそう思わない」、30～34 歳では「どちらかといえばそう思う」「どちらかといえばそう思わない」、その他の区分では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問 20（13)自分自身に満足している × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

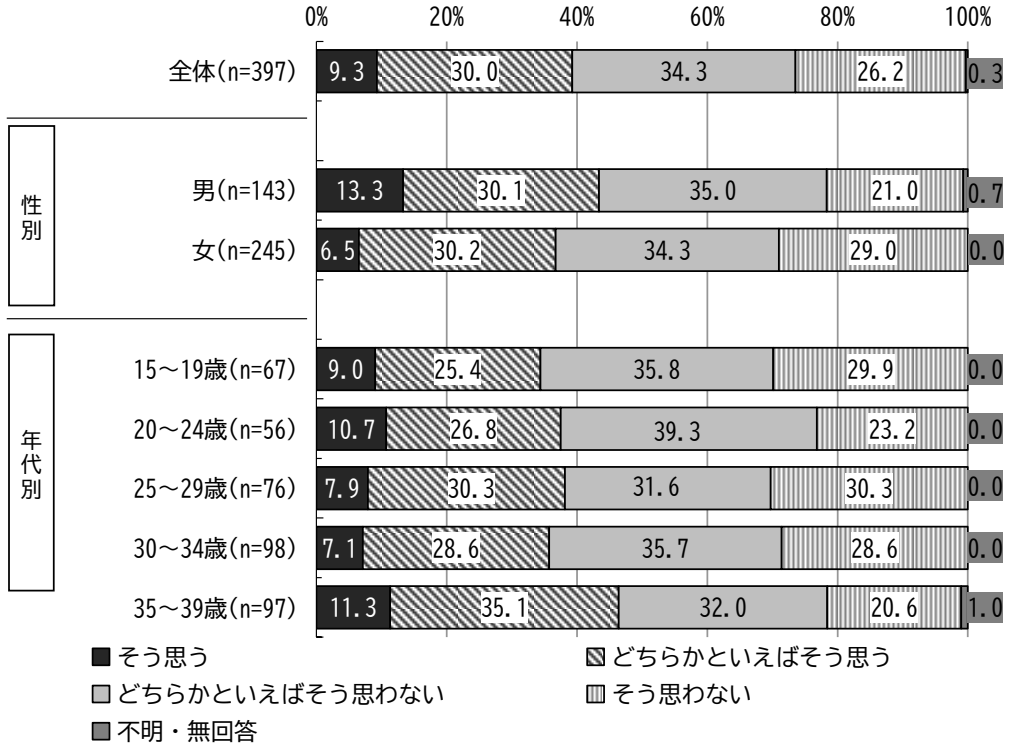
年代別にみると、20～24 歳では、「どちらかといえばそう思う」「どちらかといえばそう思わない」、その他の区分では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問 20（14)自分は社会や地域の役に立っていると感じる × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「どちらかといえばそう思わない」が最も多くなっています。

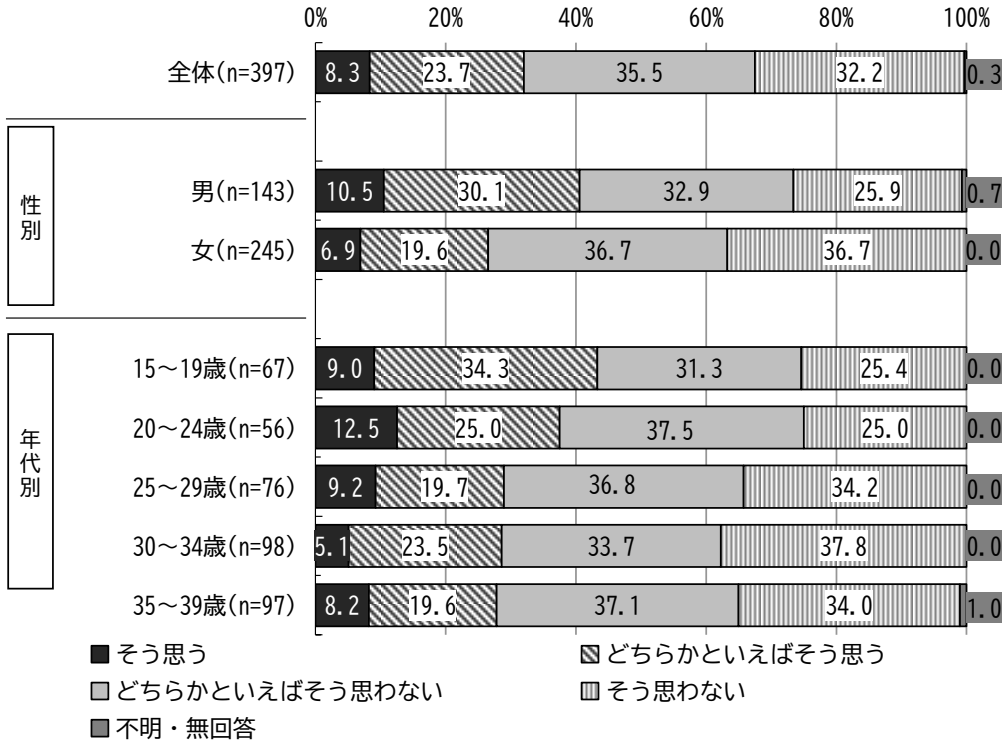
年代別にみると、35～39 歳では「どちらかといえばそう思う」、その他の区分では「どちらかといえばそう思わない」が最も多くなっています。



■問 20 (15)自分の考えや意見を社会に発信したいと思う × 性別・年代別

性別にみると、男では「どちらかといえばそう思わない」、女では「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」が最も多くなっています。

年代別にみると、15～19 歳では「どちらかといえばそう思う」、30～34 歳では「そう思わない」、その他の区分では「どちらかといえばそう思わない」が最も多くなっています。

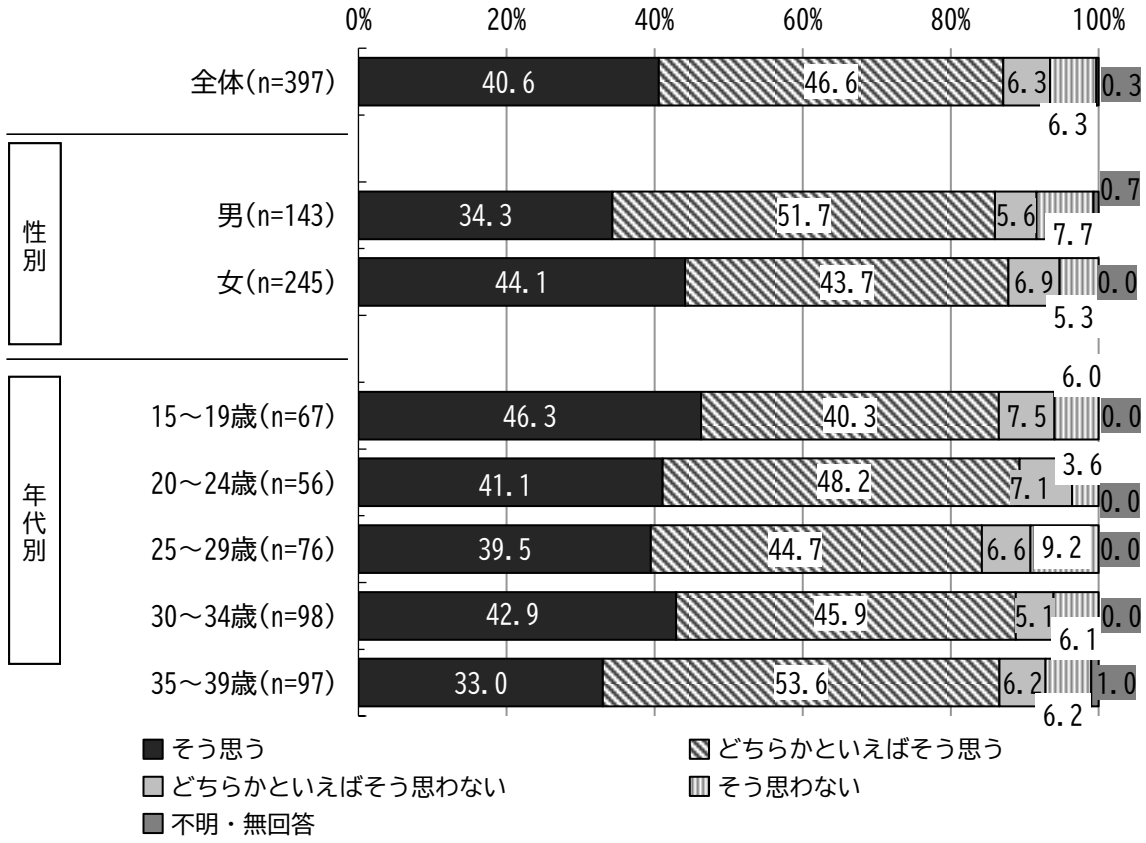


問 21　あなたは、今、自分が幸せだと思いますか。× 性別・年代別

今、自分が幸せだと思うかについては、「どちらかといえばそう思う」が 46.6%と最も多く、次いで「そう思う」が 40.6%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」が 6.3%となっています。

性別にみると、男では「どちらかといえばそう思う」、女では「そう思う」が最も多くなっています。

年代別にみると、15～19 歳では「そう思う」、その他の区分では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



問 22　あなたは、今の自分の生活に満足していますか。× 性別･年代別

今の生活の満足度については、「７点」が 22.4%と最も多く、次いで「８点」が 19.1%、「６点」が 11.1%となっています。

性別にみると、男女ともに「７点」が最も多くなっています。

年代別にみると、20～24 歳では「８点」、その他の区分では「７点」が最も多くなっています。

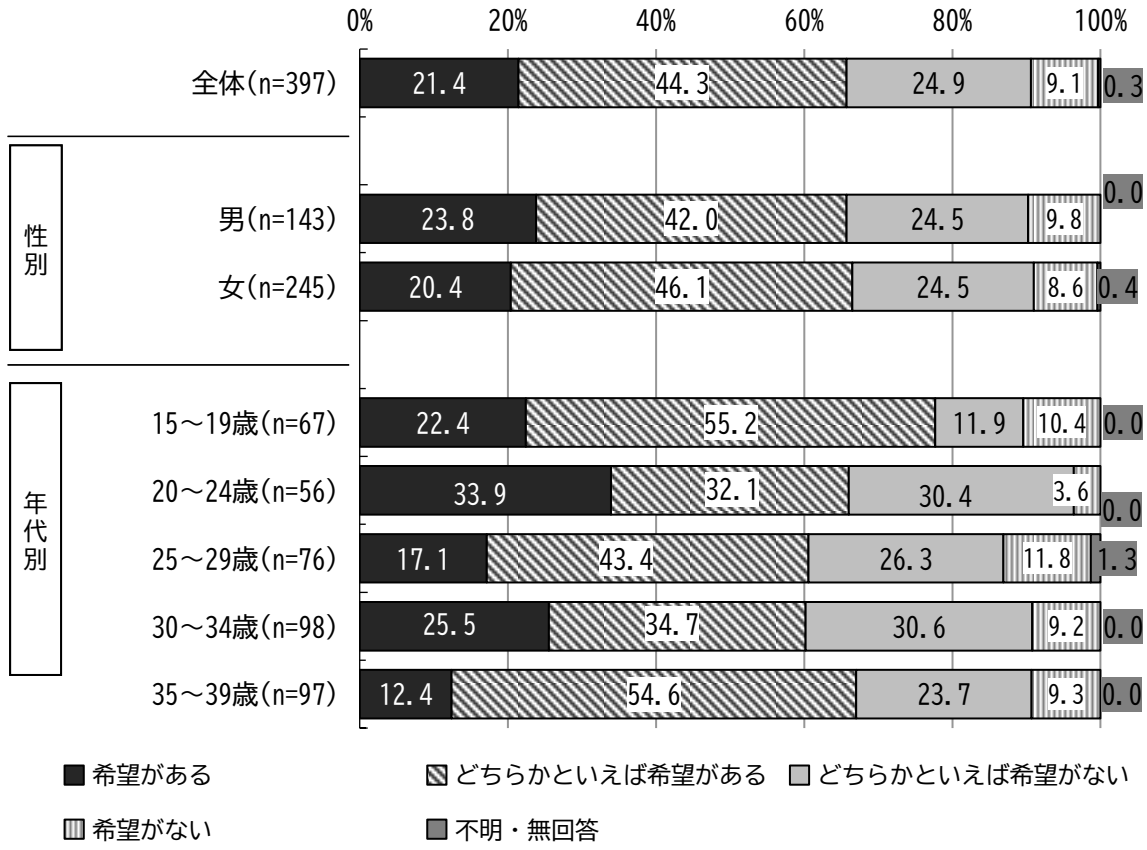
単位：%		０点　まったく満足していない	１点	２点	３点	４点	５点	６点	７点	８点	９点	１０点　十分に満足している	不明・無回答
全体（n=397）		1.3	0.3	2.0	5.8	7.6	9.8	11.1	22.4	19.1	10.6	10.1	0.0
性別	男（n=143）	2.1	0.0	2.8	5.6	6.3	11.9	14.0	22.4	16.1	8.4	10.5	0.0
	女（n=245）	0.8	0.4	1.6	6.1	8.2	9.0	9.8	21.6	20.8	11.4	10.2	0.0
年代別	15～19歳（n=67）	0.0	0.0	0.0	7.5	6.0	6.0	7.5	23.9	17.9	11.9	19.4	0.0
	20～24歳（n=56）	0.0	0.0	1.8	7.1	10.7	14.3	10.7	10.7	23.2	12.5	8.9	0.0
	25～29歳（n=76）	0.0	0.0	1.3	7.9	7.9	7.9	14.5	26.3	11.8	11.8	10.5	0.0
	30～34歳（n=98）	1.0	1.0	4.1	2.0	8.2	11.2	12.2	23.5	22.4	8.2	6.1	0.0
	35～39歳（n=97）	4.1	0.0	2.1	6.2	6.2	10.3	10.3	24.7	17.5	10.3	8.2	0.0

問 23　あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。× 性別・年代別

自分の将来に明るい希望を持っているかについては、「どちらかといえば希望がある」が 44.3%と最も多く、次いで「どちらかといえば希望がない」が 24.9%、「希望がある」が 21.4%となっています。

性別にみると、男女ともに「どちらかといえば希望がある」が最も多くなっています。

年代別にみると、20～24 歳では「希望がある」、その他の区分では「どちらかといえば希望がある」が最も多くなっています。

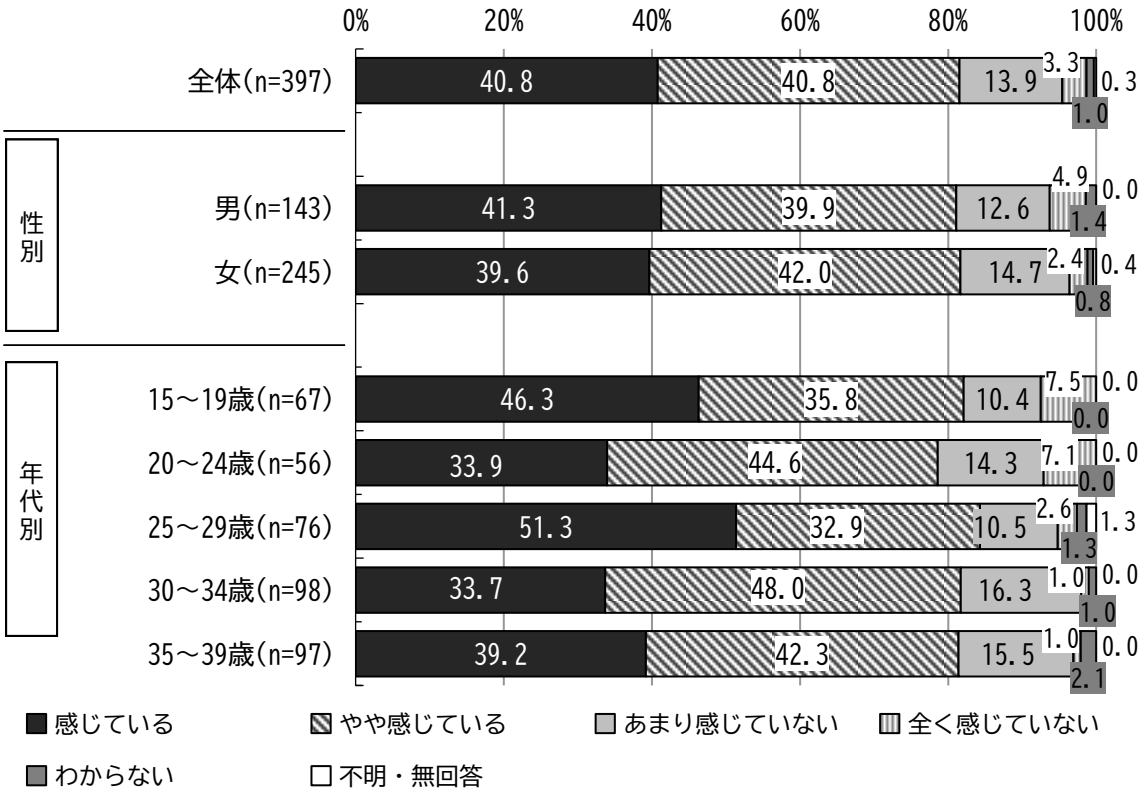


問 24　あなたは、将来に不安を感じていますか。× 性別･年代別

将来に不安を感じているかについては、「感じている」「やや感じている」が 40.8%と最も多く、次いで「あまり感じていない」が 13.9%となっています。

性別にみると、男では「感じている」、女では「やや感じている」が最も多くなっています。

年代別にみると、15～19 歳、25～29 歳では「感じている」、その他の区分では「やや感じている」が最も多くなっています。



問 24 で「感じている」または「やや感じている」を回答した方

問 24-1 将来への不安は何ですか。× 性別･年代別 【複数回答】

将来への不安については、「収入、生活費」が 69.8%と最も多く、次いで「社会情勢、不況」が 52.2%、「仕事」が 39.8%となっています。

性別にみると、男女ともに「収入、生活費」が最も多くなっています。

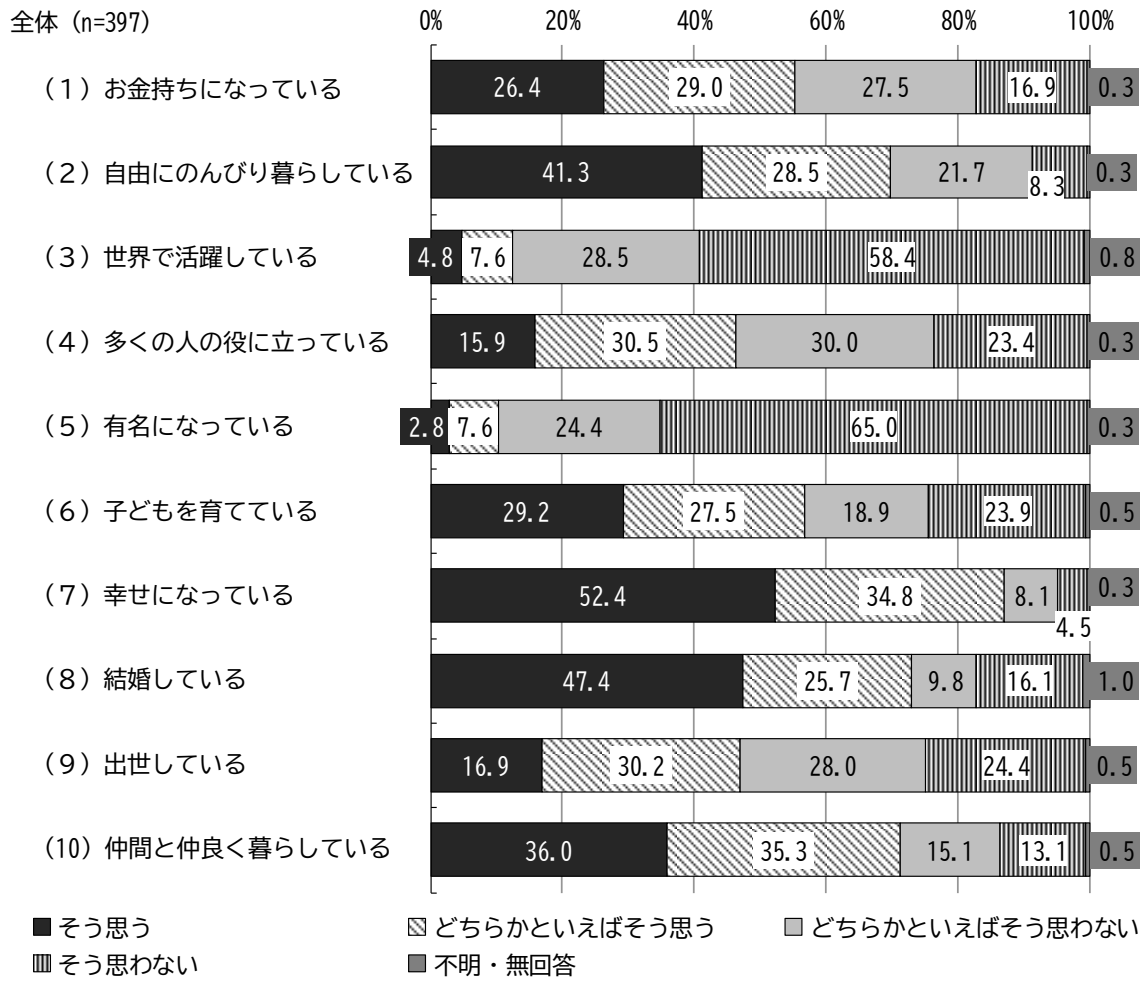
年代別にみると、15～19 歳では「就職」、20～24 歳では「収入、生活費」「社会情勢、不況」、その他の区分では「収入、生活費」が最も多くなっています。

単位：%		進学	就職	収入、生活費	勉強	社会情勢、不況	仕事	結婚	友達などの人間関係	自分の健康	生きがい	家族の生活	なんとなく
全体（n=324）		9.9	20.4	69.8	9.0	52.2	39.8	21.9	13.0	34.9	15.7	27.8	9.0
性別	男（n=116）	7.8	20.7	64.7	9.5	47.4	40.5	24.1	11.2	26.7	16.4	24.1	8.6
	女（n=200）	11.0	20.5	72.5	8.0	55.0	40.0	21.0	14.5	39.0	15.5	30.0	9.5
年代別	15～19歳（n=55）	50.9	74.5	41.8	43.6	40.0	30.9	21.8	25.5	21.8	18.2	10.9	3.6
	20～24歳（n=44）	4.5	27.3	61.4	4.5	61.4	34.1	34.1	13.6	13.6	9.1	22.7	6.8
	25～29歳（n=64）	0.0	6.3	81.3	1.6	54.7	43.8	26.6	14.1	39.1	23.4	23.4	15.6
	30～34歳（n=80）	0.0	6.3	76.3	2.5	51.2	45.0	15.0	2.5	38.8	17.5	37.5	7.5
	35～39歳（n=79）	2.5	5.1	77.2	0.0	53.2	40.5	19.0	13.9	46.8	10.1	35.4	10.1

単位：%		孤独、孤立	その他	不明・無回答
全体（n=324）		17.9	7.1	0.3
性別	男（n=116）	11.2	2.6	0.0
	女（n=200）	21.0	9.0	0.5
年代別	15～19歳（n=55）	21.8	3.6	1.8
	20～24歳（n=44）	27.3	6.8	0.0
	25～29歳（n=64）	12.5	7.8	0.0
	30～34歳（n=80）	15.0	8.8	0.0
	35～39歳（n=79）	17.7	7.6	0.0

問 25　あなたは 20 年後、どのようになっていたいと思いますか。

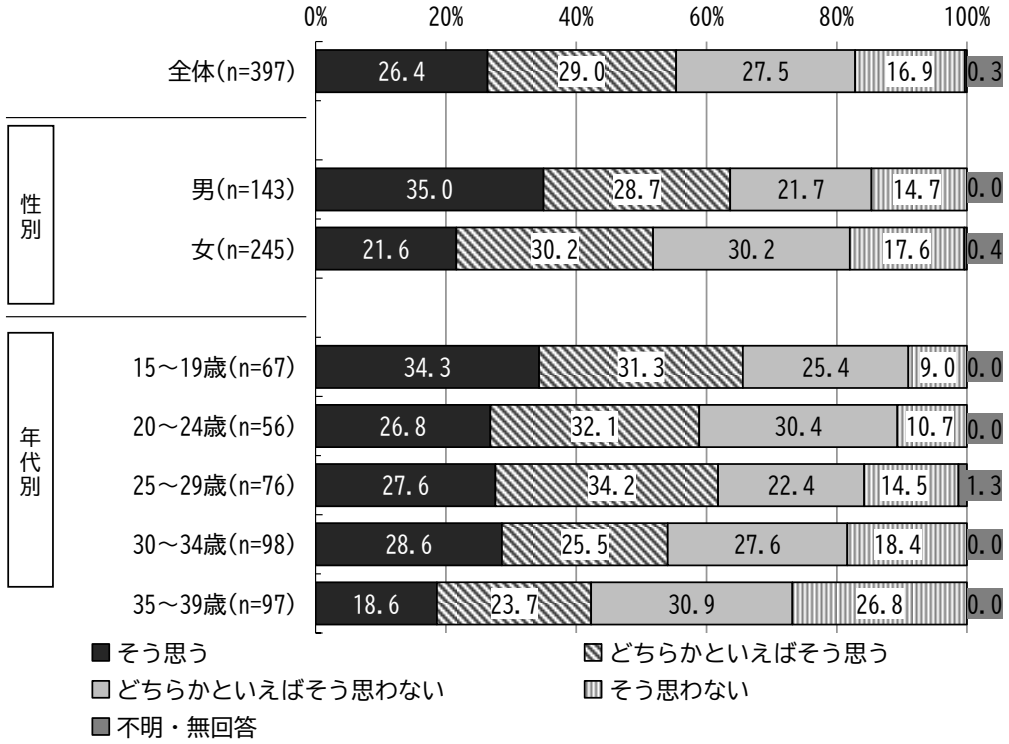
20 年後、どのようになっていたいかについては、〔（１）お金持ちになっている〕〔（４）多くの人の役に立っている〕〔（９）出世している〕では「どちらかといえばそう思う」、〔（３）世界で活躍している〕〔（５）有名になっている〕では「そう思わない」、その他の項目では「そう思う」が最も多くなっています。



■問 25 (1)お金持ちになっている × 性別･年代別

性別にみると、男では「そう思う」、女では「どちらかといえばそう思う」「どちらかといえばそう思わない」が最も多くなっています。

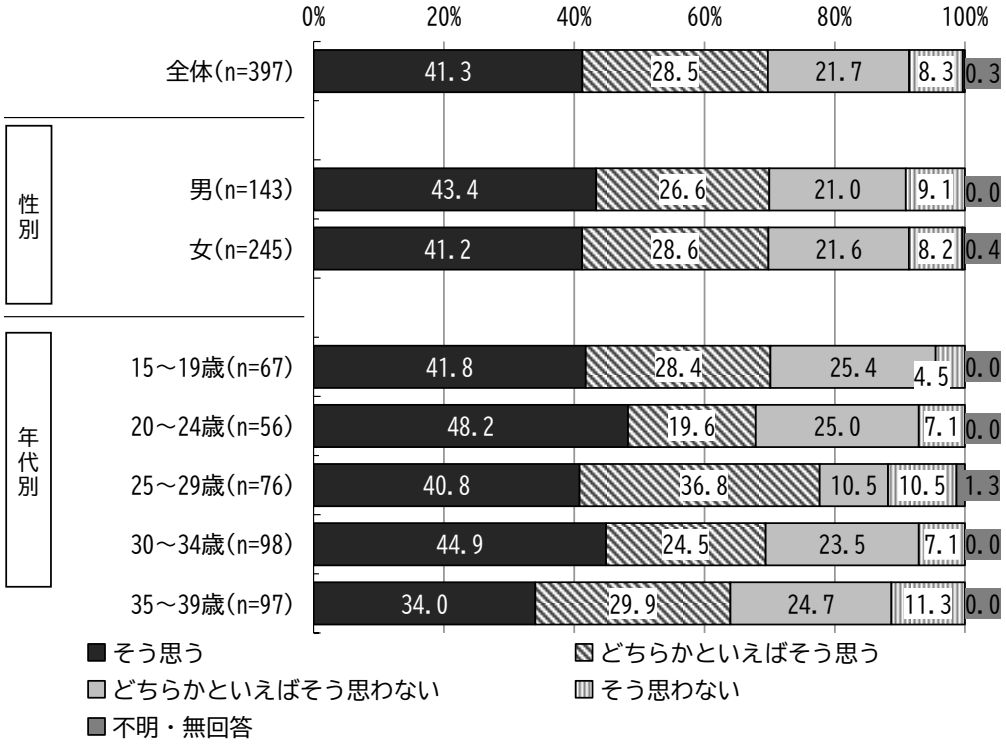
年代別にみると、15～19 歳、30～34 歳では「そう思う」、35～39 歳では「どちらかといえばそう思わない」、その他の区分では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問 25（2)自由にのんびり暮らしている × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思う」が最も多くなっています。

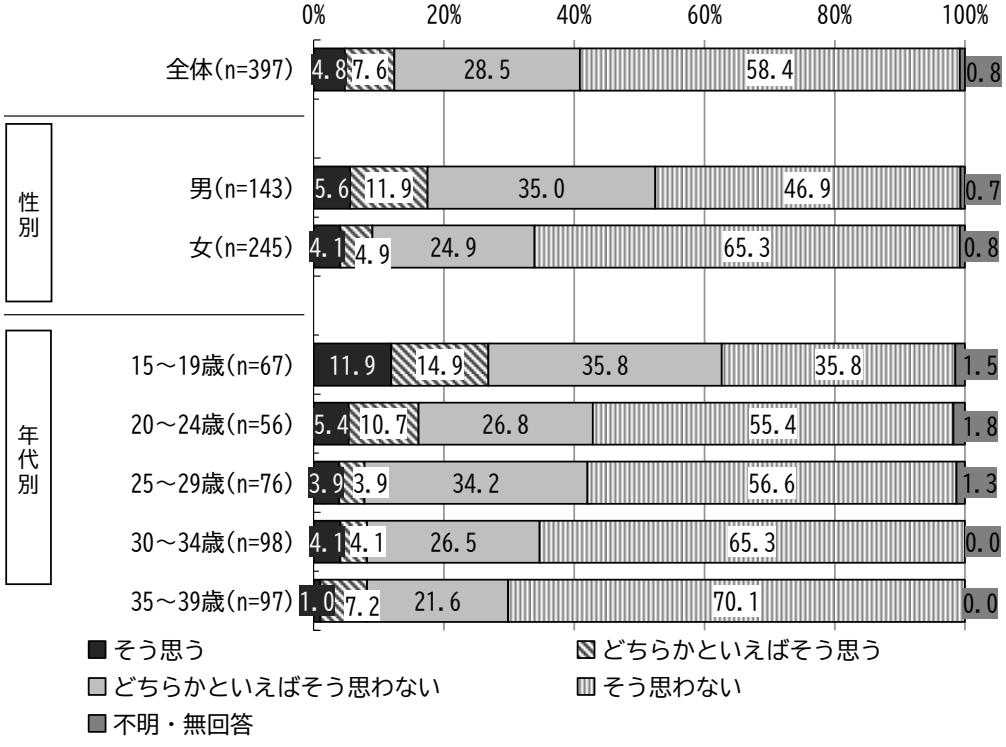
年代別にみると、いずれの区分においても「そう思う」が最も多くなっています。



■問 25（3)世界で活躍している × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思わない」が最も多くなっています。

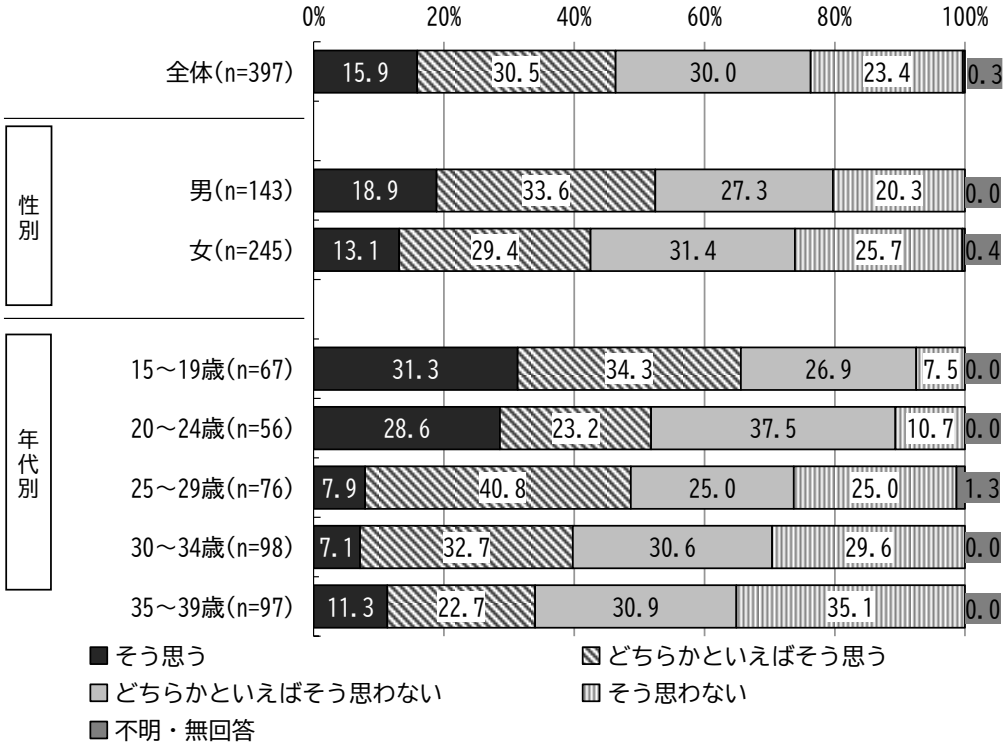
年代別にみると、15～19 歳では「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」、その他の区分では「そう思わない」が最も多くなっています。



■問 25 (4)多くの人の役に立っている × 性別･年代別

性別にみると、男では「どちらかといえばそう思う」、女では「どちらかといえばそう思わない」が最も多くなっています。

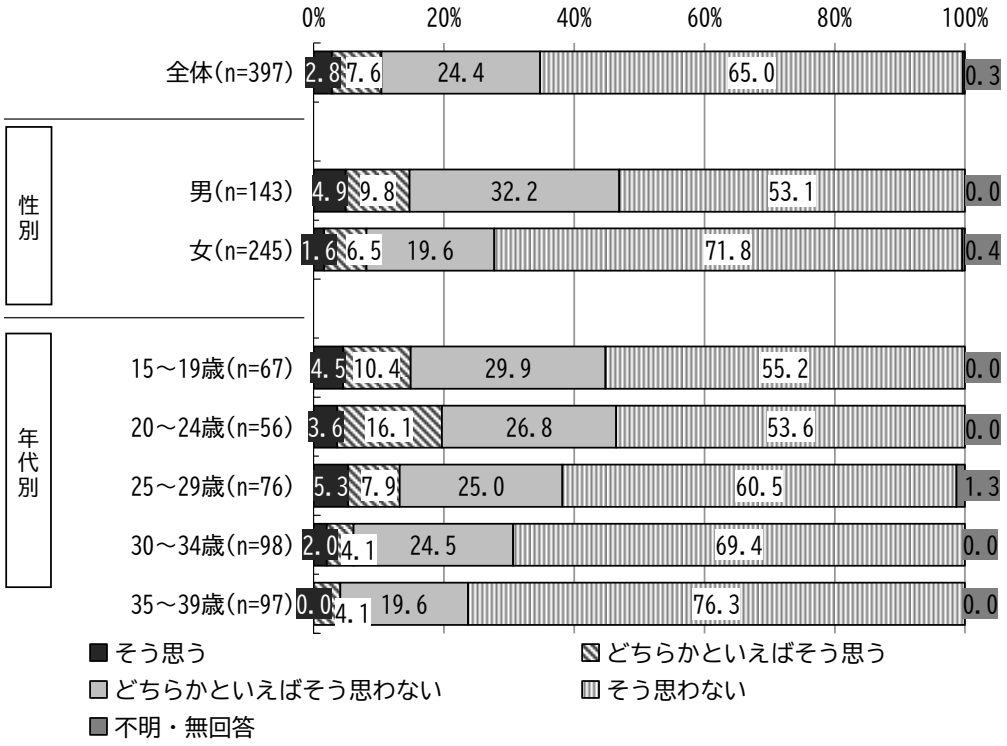
年代別にみると、20～24 歳では「どちらかといえばそう思わない」、35～39 歳では「そう思わない」、その他の区分では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問 25 (5)有名になっている × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思わない」が最も多くなっています。

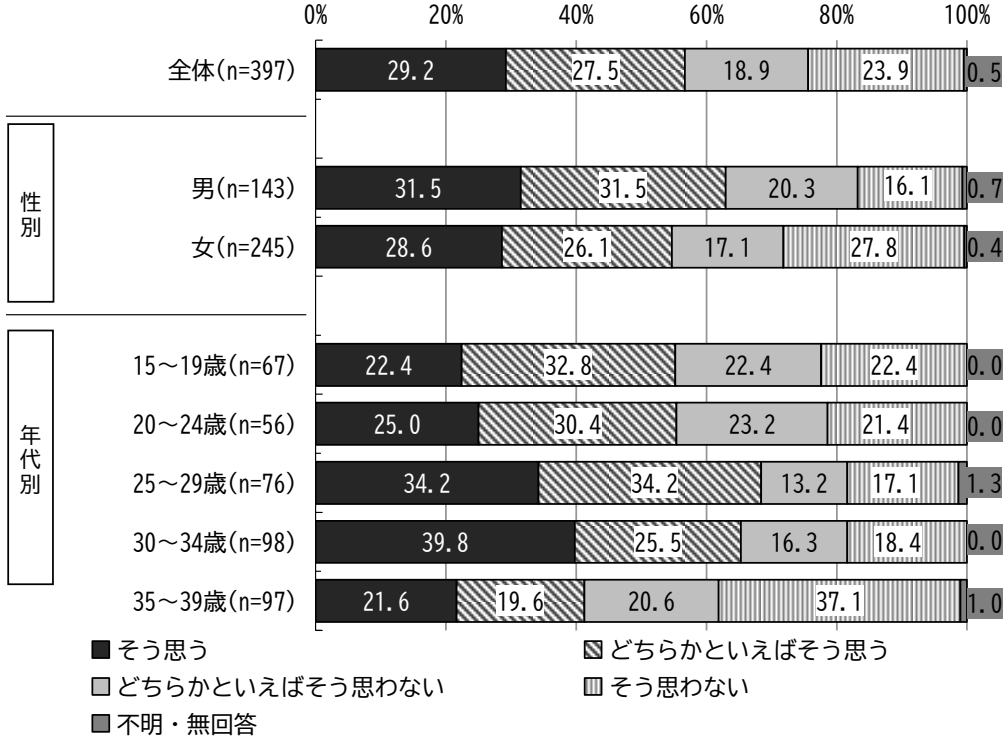
年代別にみると、いずれの区分においても「そう思わない」が最も多くなっています。



■問 25 (6)子どもを育てている × 性別･年代別

性別にみると、男では「そう思う」「どちらかといえばそう思う」、女では「そう思う」が最も多くなっています。

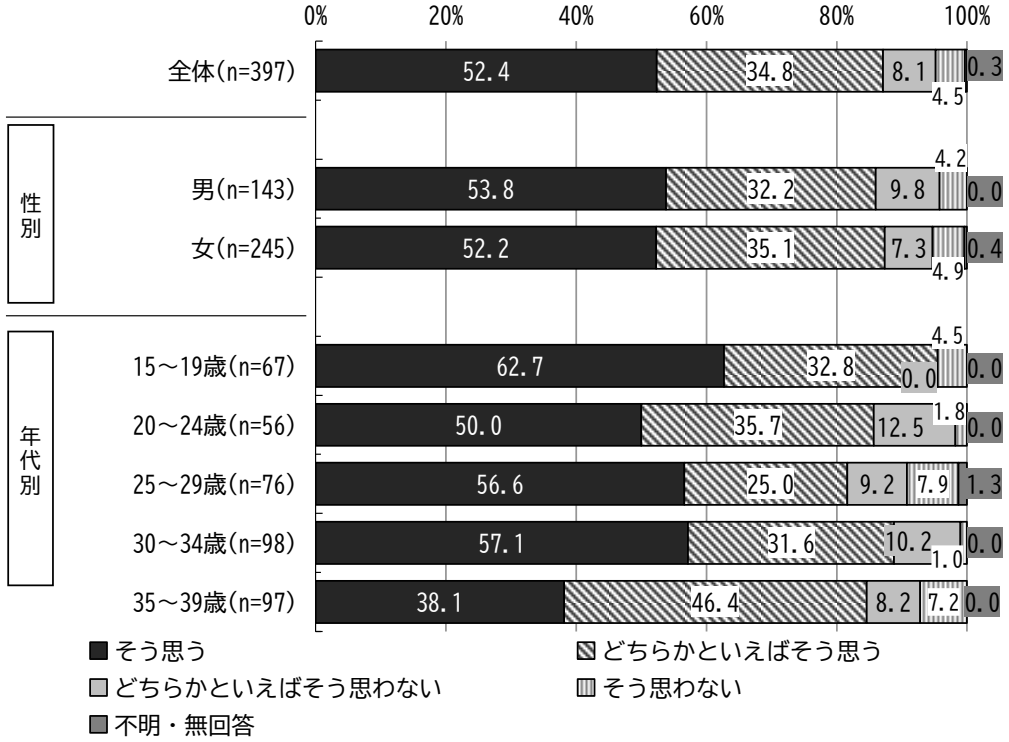
年代別にみると、25～29 歳では「そう思う」「どちらかといえばそう思う」、30～34 歳では「そう思う」、35～39 歳では「そう思わない」、その他の区分では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問 25 (7)幸せになっている × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思う」が最も多くなっています。

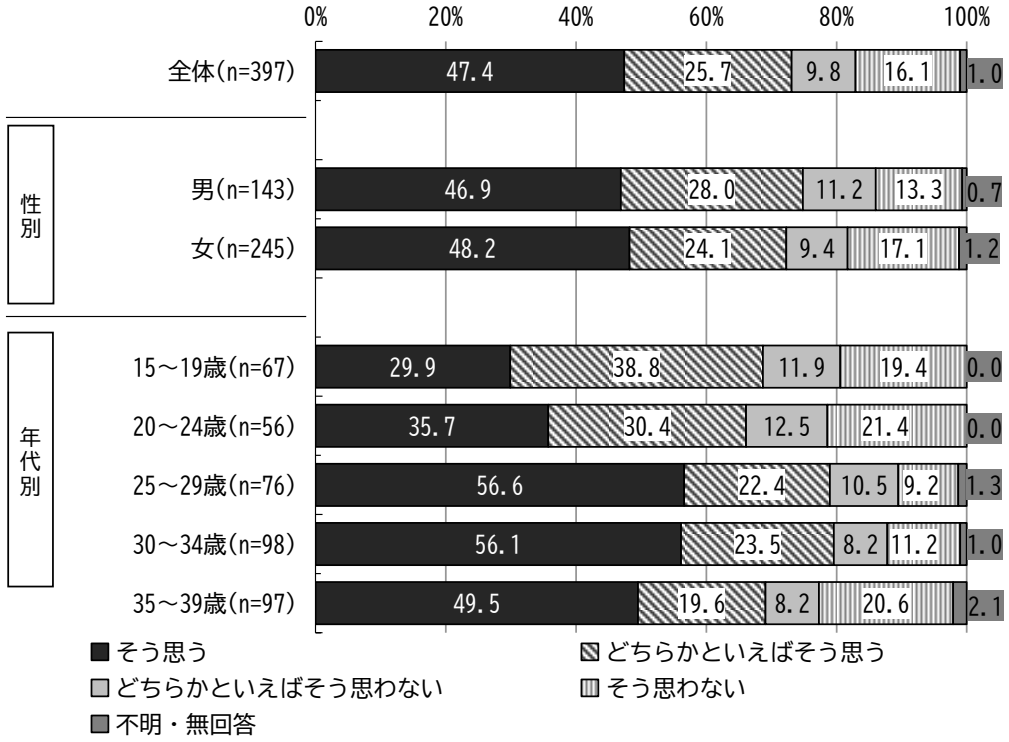
年代別にみると、35～39 歳では「どちらかといえばそう思う」、その他の区分では「そう思う」が最も多くなっています。



■問 25 (8)結婚している × 性別･年代別

性別にみると、男女ともに「そう思う」が最も多くなっています。

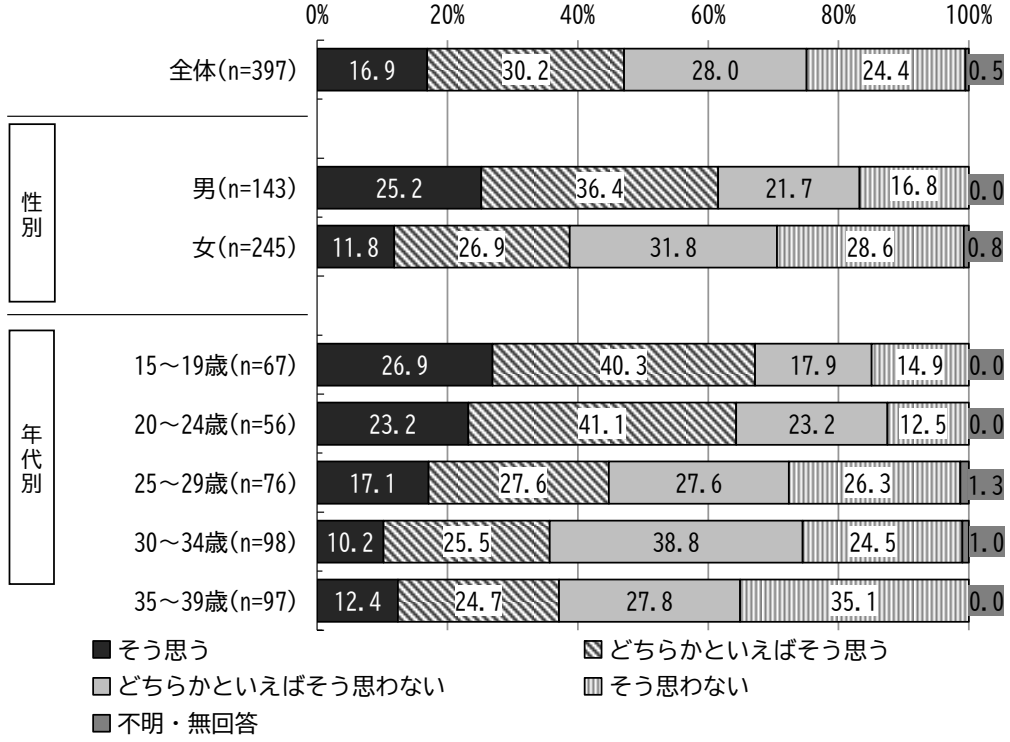
年代別にみると、15～19 歳では「どちらかといえばそう思う」、その他の区分では「そう思う」が最も多くなっています。



■問 25 (9)出世している × 性別･年代別

性別にみると、男では「どちらかといえばそう思う」、女では「どちらかといえばそう思わない」が最も多くなっています。

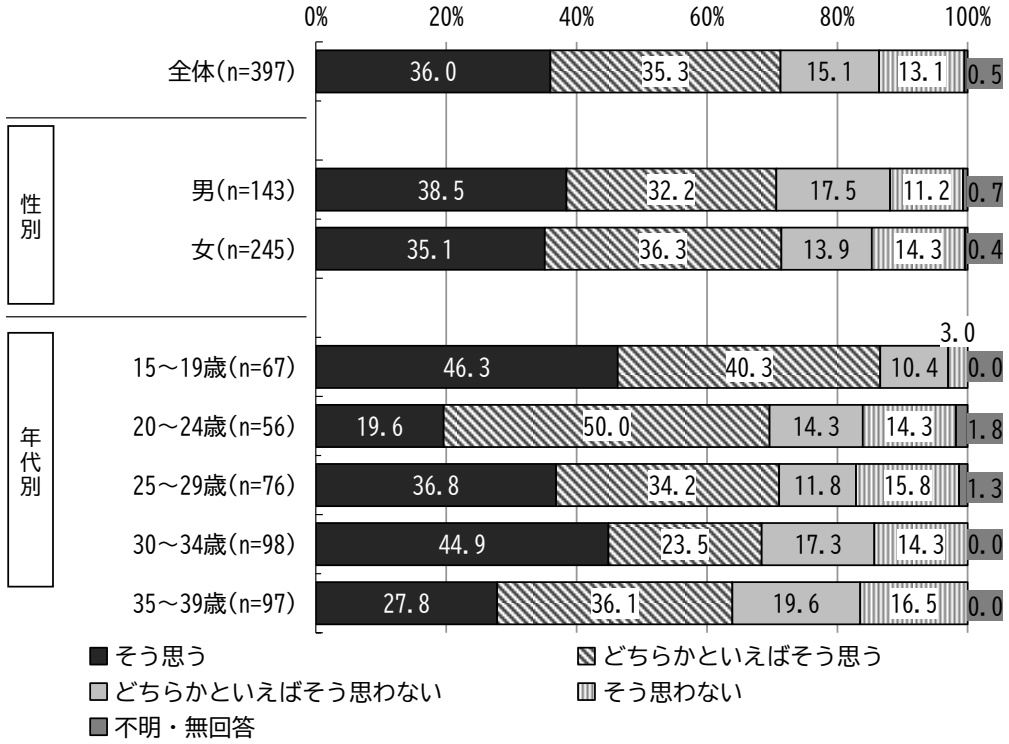
年代別にみると、25～29 歳では「どちらかといえばそう思う」「どちらかといえばそう思わない」、30～34 歳では「どちらかといえばそう思わない」、35～39 歳では「そう思わない」、その他の区分では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。



■問 25 (10)仲間と仲良く暮らしている × 性別･年代別

性別にみると、男では「そう思う」、女では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

年代別にみると、20～24 歳、35～39 歳では「どちらかといえばそう思う」、その他の区分では「そう思う」が最も多くなっています。

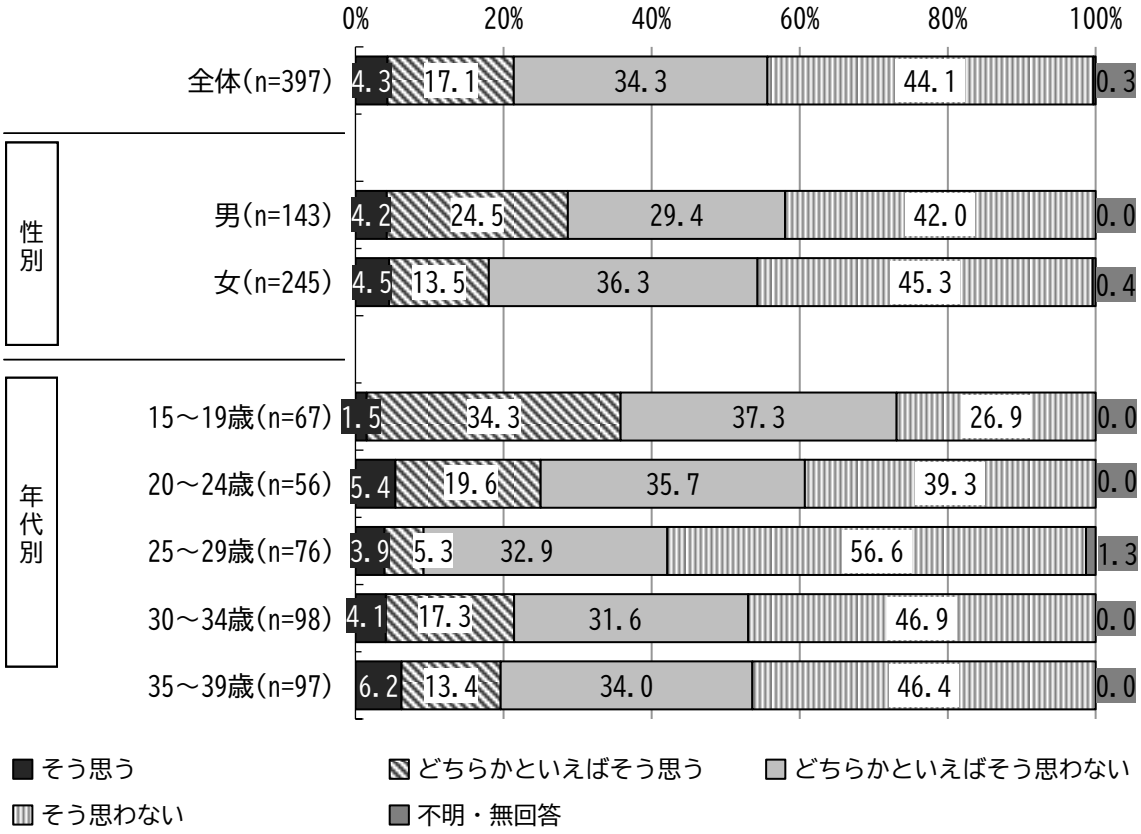


問 26　あなたは、日本の社会が結婚、妊娠、子ども・子育てに温かい社会の実現に向かっていると思いますか。× 性別・年代別

日本の社会が結婚や子ども・子育てに温かい社会の実現に向かっていると思うかについては、「そう思わない」が 44.1%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思わない」が 34.3%、「どちらかといえばそう思う」が 17.1%となっています。

性別にみると、男女ともに「そう思わない」が最も多くなっています。

年代別にみると、15～19 歳では「どちらかといえばそう思わない」、その他の区分では「そう思わない」が最も多くなっています。

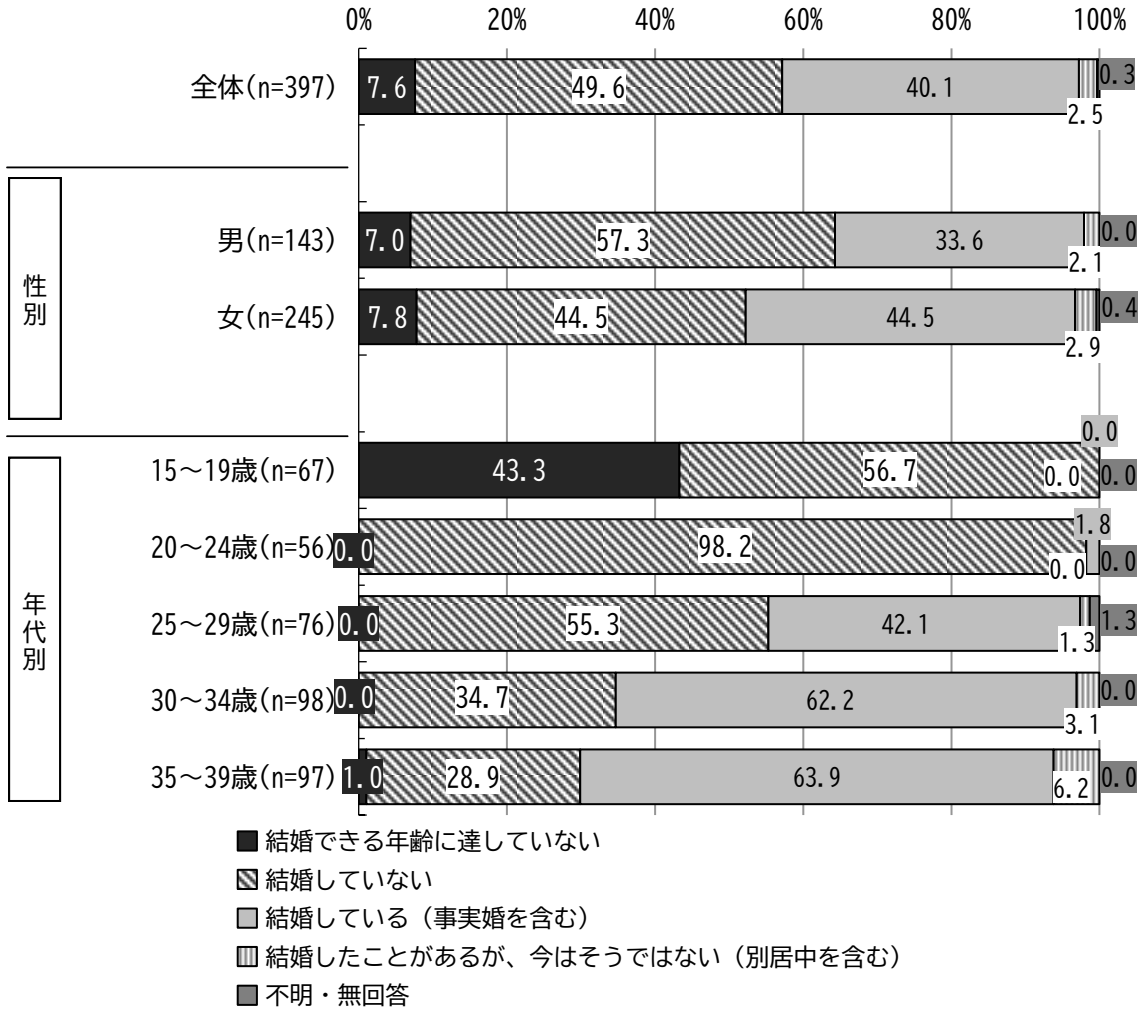


問 27　あなたの現在の婚姻状況をお答えください。× 性別･年代別

現在の婚姻状況については、「結婚していない」が 49.6%と最も多く、次いで「結婚している（事実婚を含む）」が 40.1%、「結婚できる年齢に達していない」が 7.6%となっています。

性別にみると、男では「結婚していない」、女では「結婚していない」「結婚している（事実婚を含む）」が最も多くなっています。

年代別にみると、30～34 歳、35～39 歳では「結婚している（事実婚を含む）」、その他の区分では「結婚していない」が最も多くなっています。



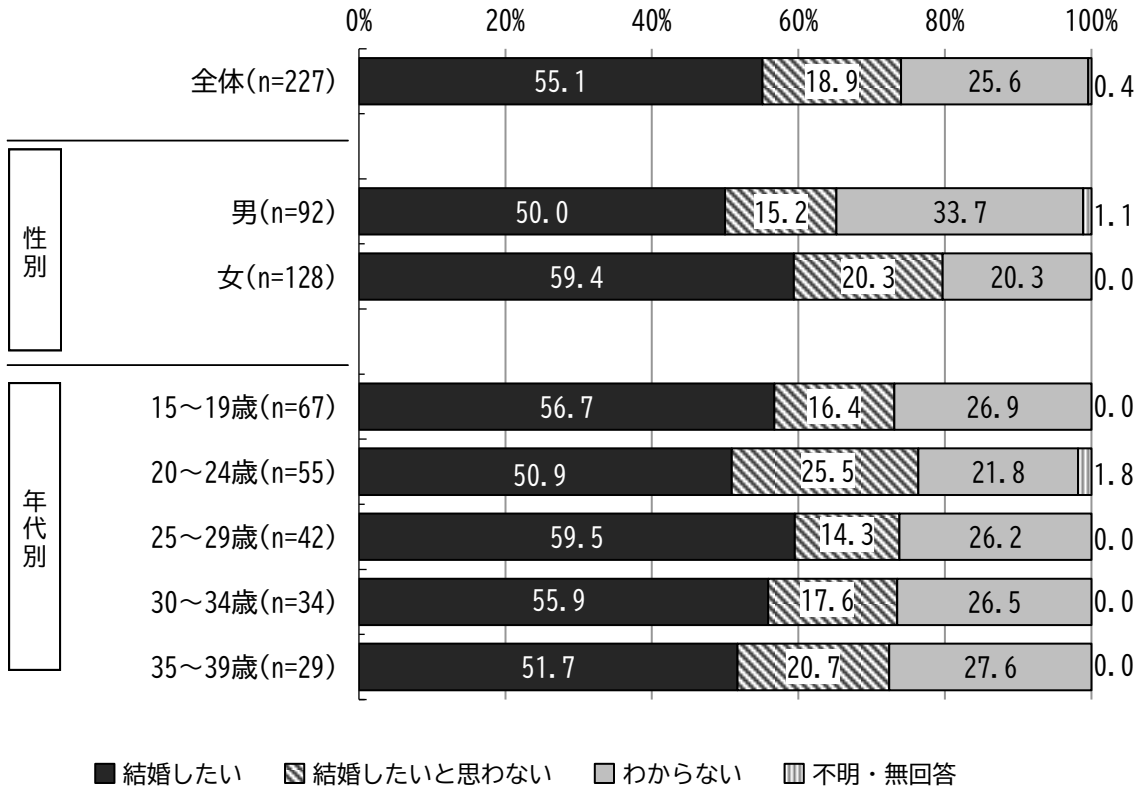
問 27 で「結婚できる年齢に達していない」または「結婚していない」を回答した方

問 27-1 あなたは今後、結婚したいと思いますか。(事実婚を含む) × 性別・年代別

今後、結婚したいかについては、「結婚したい」が 55.1%と最も多く、次いで「わからない」が 25.6%、「結婚したいと思わない」が 18.9%となっています。

性別にみると、男女ともに「結婚したい」が最も多くなっています。

年代別にみると、いずれの区分においても「結婚したい」が最も多くなっています。



問 27-1 で「結婚したいと思わない」と回答した方

問 27-2 あなたが結婚したいと思わない理由は何ですか。× 性別･年代別 【複数回答】

結婚したいと思わない理由については、「結婚に縛られたくない、自由でいたいから」が 51.2%と最も多く、次いで「結婚するほど好きな人に巡り合っていないから」が 41.9%、「誰かと一緒に生きていきたいと思わないから」が 39.5%となっています。

性別にみると、男女ともに「結婚に縛られたくない、自由でいたいから」が最も多くなっています。

年代別にみると、15～19 歳では「誰かと一緒に生きていきたいと思わないから」、20～24 歳では「結婚に縛られたくない、自由でいたいから」が最も多くなっています。

単位：%		結婚相手として条件をクリアできる人に巡り合えそうにないから	結婚するほど好きな人に巡り合っていないから	名字・姓が変わるのが嫌・面倒だから	結婚という形式にこだわる必要性を感じないから	結婚に縛られたくない、自由でいたいから	今のままの生活を続けた方が安心だから	結婚生活を送る経済力がない・仕事が不安定だから	仕事・家事・育児・介護を背負うことになるから	仕事を優先したい・キャリアを中断したくないから	誰かと一緒に生きていきたいと思わないから	結婚・恋愛につまずいた経験があり、もうしたくないと思うから	その他	不明・無回答
全体（n=43）		25.6	41.9	4.7	23.3	51.2	30.2	23.3	25.6	7.0	39.5	2.3	7.0	0.0
性別	男（n=14）	14.3	28.6	0.0	14.3	42.9	14.3	35.7	14.3	7.1	14.3	7.1	14.3	0.0
	女（n=26）	30.8	50.0	7.7	23.1	61.5	42.3	19.2	34.6	7.7	53.8	0.0	3.8	0.0
年代別	15～19歳（n=11）	36.4	45.5	9.1	9.1	54.5	36.4	18.2	27.3	9.1	72.7	0.0	0.0	0.0
	20～24歳（n=14）	28.6	35.7	0.0	28.6	71.4	35.7	42.9	42.9	14.3	28.6	7.1	7.1	0.0
	25～29歳（n=6）	33.3	66.7	16.7	66.7	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳（n=6）	0.0	16.7	0.0	16.7	33.3	16.7	0.0	16.7	0.0	66.7	0.0	16.7	0.0
	35～39歳（n=6）	16.7	50.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0

問 28 あなたは将来、全部で何人の子どもが欲しいですか。また、現在の子どもの人数は何人ですか。
（養子を含む）①理想の子どもの人数 × 性別･年代別 【数量回答】

理想の子どもの人数については、「２人」が 49.1%と最も多く、次いで「３人」が 17.6%、「０人」が 16.9%となっています。

性別にみると、男女ともに「２人」が最も多くなっています。

年代別にみると、いずれの区分においても「２人」が最も多くなっています。

単位：%		０人	１人	２人	３人	４人	５人以上	不明・無回答
全体（n=397）		16.9	11.3	49.1	17.6	0.3	0.8	4.0
性別	男（n=143）	11.9	12.6	54.5	15.4	0.0	1.4	4.2
	女（n=245）	19.2	10.6	46.5	19.2	0.4	0.4	3.7
年代別	15～19歳（n=67）	25.4	11.9	50.7	9.0	0.0	0.0	3.0
	20～24歳（n=56）	23.2	12.5	48.2	14.3	0.0	0.0	1.8
	25～29歳（n=76）	15.8	5.3	56.6	21.1	1.3	0.0	0.0
	30～34歳（n=98）	15.3	12.2	51.0	18.4	0.0	0.0	3.1
	35～39歳（n=97）	10.3	14.4	40.2	21.6	0.0	3.1	10.3

問 28 あなたは将来、全部で何人の子どもが欲しいですか。また、現在の子どもの人数は何人ですか。
（養子を含む）②現在の子どもの人数 × 性別･年代別【数量回答】

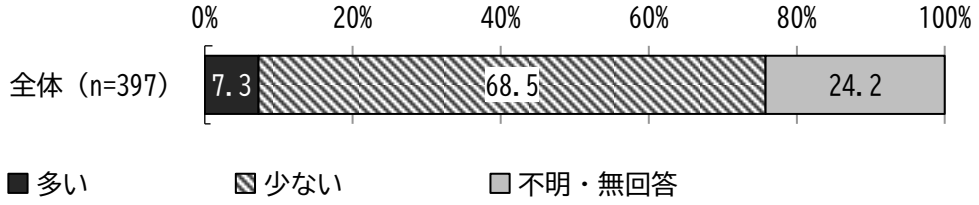
現在の子どもの人数については、「０人」が 70.0%と最も多く、次いで「１人」が 12.8%、「２人」が 10.1%となっています。

性別にみると、男女ともに「０人」が最も多くなっています。

年代別にみると、いずれの区分においても「０人」が最も多くなっています。

単位：%		０人	１人	２人	３人	４人	５人以上	不明・無回答
全体（n=397）		70.0	12.8	10.1	1.0	0.3	0.0	5.8
性別	男（n=143）	79.0	7.0	6.3	1.4	0.7	0.0	5.6
	女（n=245）	64.9	16.7	12.2	0.8	0.0	0.0	5.3
年代別	15～19歳（n=67）	92.5	1.5	1.5	0.0	0.0	0.0	4.5
	20～24歳（n=56）	91.1	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1
	25～29歳（n=76）	81.6	7.9	5.3	1.3	0.0	0.0	3.9
	30～34歳（n=98）	60.2	21.4	14.3	0.0	0.0	0.0	4.1
	35～39歳（n=97）	44.3	21.6	20.6	3.1	1.0	0.0	9.3

【参考】問 28 で回答した「①理想の子どもの人数」よりも「②現在の子どもの人数」が多いか少ないか



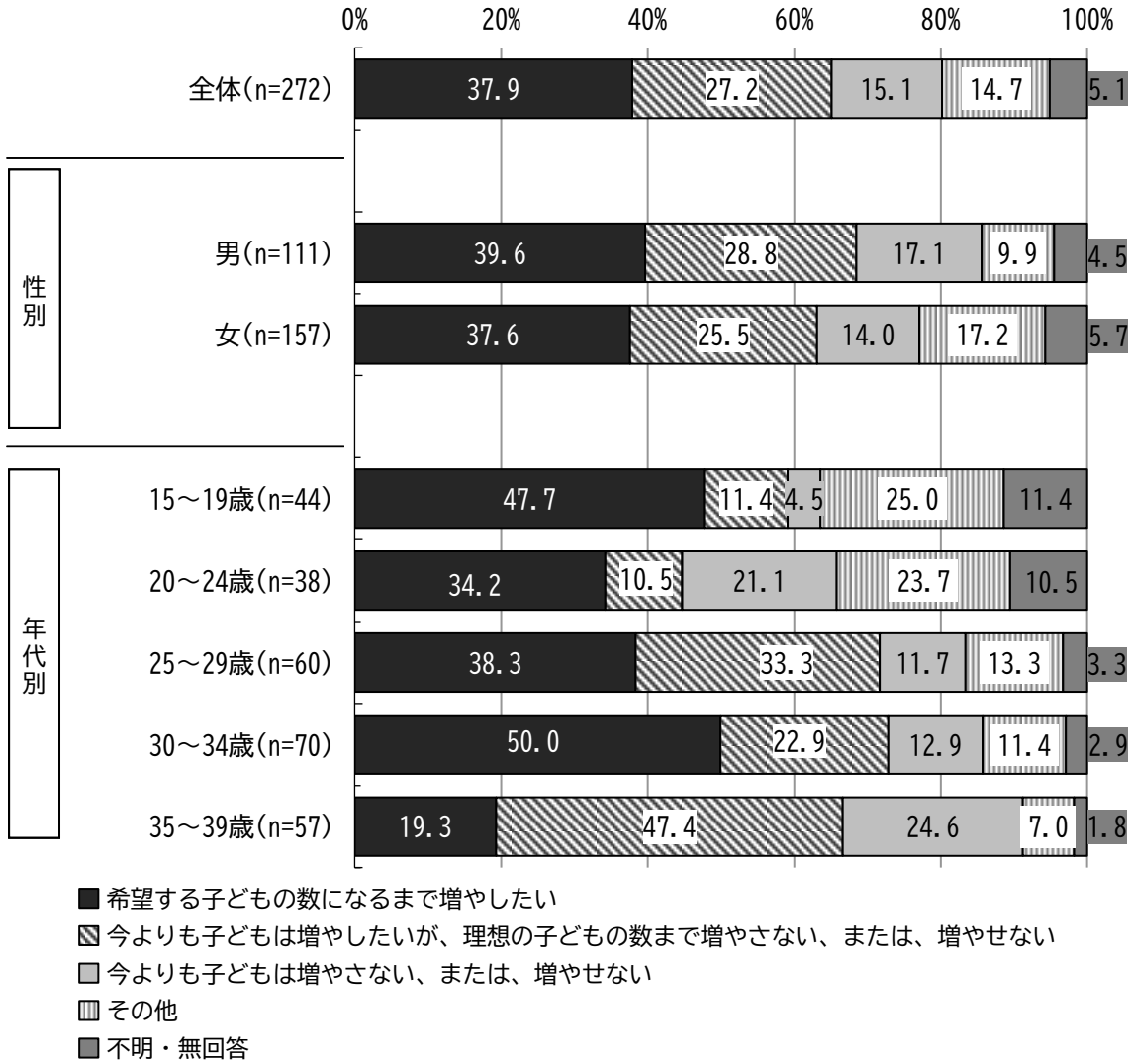
問 28 で回答した「①理想の子どもの人数」よりも、「②現在の子どもの人数」が少ない方

問 28-1 あなたは、今後、子どもを増やしたいと思いますか。× 性別・年代別

今後、子どもを増やしたいと思うかについては、「希望する子どもの数になるまで増やしたい」が 37.9%と最も多く、次いで「今よりも子どもは増やしたいが、理想の子どもの数まで増やさない、または、増やせない」が 27.2%、「今よりも子どもは増やさない、または、増やせない」が 15.1%となっています。

性別にみると、男女ともに「希望する子どもの数になるまで増やしたい」が最も多くなっています。

年代別にみると、35～39 歳では「今よりも子どもは増やしたいが、理想の子どもの数まで増やさない、または、増やせない」、その他の区分では「希望する子どもの数になるまで増やしたい」が最も多くなっています。



問 28-1 で「今よりも子どもは増やしたいが、希望する子どもの数までは増やさない、または、増やせない」または「今よりも子どもは増やさない、または、増やせない」を回答した方

問 28-2 希望する数まで、または今よりも子どもを増やさない、または、増やせないと思う理由は何ですか。× 性別･年代別 【複数回答】

希望する数まで、または今よりも子どもを増やさない、増やせないと思う理由については、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が 78.3%と最も多く、次いで「働きながら子育てができる職場環境がないから」が 27.0%、「子どもがのびのび育つ社会環境でないから」が 19.1%となっています。

性別にみると、男女ともに「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が最も多くなっています。

年代別にみると、いずれの区分においても「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が最も多くなっています。

単位：%		子育てや教育にお金がかかりすぎるから	保育サービスが整っていないから	雇用が安定しないから	働きながら子育てができる職場環境がないから	自分の昇進・昇格に差し支えるから	家が狭いから	子どもがのびのび育つ社会環境でないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	自分または配偶者・パートナーが高年齢だから	自分または配偶者・パートナーが育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	妊娠・出産のときの身体的・精神的な苦痛が嫌だから	健康上の理由から
全体（n=115）		78.3	13.9	13.0	27.0	8.7	13.9	19.1	16.5	9.6	18.3	9.6	2.6
性別	男（n=51）	76.5	13.7	17.6	23.5	7.8	15.7	13.7	13.7	13.7	9.8	2.0	0.0
	女（n=62）	79.0	14.5	9.7	30.6	9.7	12.9	22.6	19.4	6.5	25.8	16.1	4.8
年代別	15～19歳（n=7）	71.4	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3	28.6	0.0	28.6	0.0	14.3
	20～24歳（n=12）	66.7	33.3	25.0	16.7	8.3	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳（n=27）	96.3	22.2	18.5	48.1	14.8	11.1	25.9	25.9	0.0	11.1	14.8	0.0
	30～34歳（n=25）	76.0	8.0	8.0	28.0	12.0	24.0	16.0	28.0	0.0	40.0	24.0	0.0
	35～39歳（n=41）	73.2	7.3	9.8	19.5	4.9	17.1	17.1	2.4	24.4	14.6	2.4	4.9

単位：%		妊娠しないから	配偶者・パートナーの家事・育児への協力が得られないから	配偶者・パートナーが望まないから	その他	特にない	不明・無回答
全体（n=115）		9.6	6.1	6.1	12.2	2.6	0.9
性別	男（n=51）	2.0	2.0	5.9	13.7	5.9	0.0
	女（n=62）	16.1	8.1	6.5	9.7	0.0	1.6
年代別	15～19歳（n=7）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3
	20～24歳（n=12）	0.0	0.0	0.0	25.0	8.3	0.0
	25～29歳（n=27）	3.7	0.0	7.4	3.7	0.0	0.0
	30～34歳（n=25）	12.0	12.0	8.0	24.0	4.0	0.0
	35～39歳（n=41）	17.1	7.3	7.3	9.8	2.4	0.0

問 29　あなたは、自分の子どもを持つことに対して、どのように考えていますか。× 性別･年代別
【複数回答】

子どもを持つことに対しての考え方については、「子どもがいると生活が楽しく豊かになる」が56.7%と最も多く、次いで「経済的な負担が増える」が 31.5%、「好きな人の子どもを持ちたいから」が 28.2%となっています。

性別にみると、男女ともに「子どもがいると生活が楽しく豊かになる」が最も多くなっています。

年代別にみると、いずれの区分においても「子どもがいると生活が楽しく豊かになる」が最も多くなっています。

単位：%		子どもを持つことは自然なことである	自分の子孫を残すことができる	子どもを持つことで周囲から認められる	子どもがいると生活が楽しく豊かになる	子どもは老後の支えになる	子どもは将来の社会の担い手となる	子どもは夫婦関係を安定させる	好きな人の子どもを持ちたいから	配偶者・パートナーや親など周囲が望むから	自分の家の家名を残すことができる	経済的な負担が増える	身体的・精神的な負担が重くなる
全体（n=397）		28.0	14.6	3.8	56.7	9.6	17.1	8.3	28.2	8.6	2.3	31.5	17.6
性別	男（n=143）	33.6	21.7	4.9	54.5	7.0	20.3	8.4	24.5	7.0	4.2	30.8	14.0
	女（n=245）	25.3	11.0	2.9	58.0	11.0	14.7	8.2	31.0	9.8	1.2	31.4	19.6
年代別	15～19歳（n=67）	26.9	19.4	3.0	59.7	13.4	11.9	1.5	19.4	6.0	1.5	23.9	13.4
	20～24歳（n=56）	33.9	8.9	1.8	51.8	12.5	16.1	1.8	33.9	7.1	1.8	42.9	19.6
	25～29歳（n=76）	28.9	9.2	1.3	63.2	7.9	19.7	15.8	30.3	11.8	3.9	40.8	21.1
	30～34歳（n=98）	22.4	16.3	6.1	54.1	8.2	19.4	12.2	28.6	10.2	1.0	30.6	19.4
	35～39歳（n=97）	28.9	17.5	4.1	53.6	8.2	16.5	7.2	29.9	7.2	3.1	24.7	15.5

単位：%		その他	特にない	不明・無回答
全体（n=397）		2.3	5.3	1.3
性別	男（n=143）	2.8	4.2	0.7
	女（n=245）	1.6	6.1	1.2
年代別	15～19歳（n=67）	3.0	6.0	3.0
	20～24歳（n=56）	3.6	0.0	1.8
	25～29歳（n=76）	1.3	2.6	1.3
	30～34歳（n=98）	1.0	8.2	0.0
	35～39歳（n=97）	3.1	7.2	1.0

5 悩みごと･困りごとについて

問 30 あなたは、現在困っていることや悩んでいることがありますか。× 性別･年代別 【複数回答】

現在困っていることや悩んでいることについては、「将来のこと」が 44.8%と最も多く、次いで「生活費のこと」が 35.5%、「仕事のこと」が 35.3%となっています。

性別にみると、男女ともに「将来のこと」が最も多くなっています。

年代別にみると、15～19 歳では「勉強や進学のこと」、30～34 歳では「将来のこと」、35～39 歳では「生活費のこと」、その他の区分では「仕事のこと」が最も多くなっています。

単位：%		勉強や進学のこと	就職のこと	仕事のこと	家族のこと	友人や仲間のこと	恋愛のこと	学費のこと	生活費のこと	政治や社会のこと	性格のこと	将来のこと	健康のこと
全体（n=397）		13.4	16.6	35.3	16.6	7.3	13.4	7.8	35.5	20.9	13.6	44.8	27.2
性別	男（n=143）	12.6	16.1	33.6	12.6	5.6	15.4	5.6	34.3	24.5	10.5	41.3	23.8
	女（n=245）	13.5	17.1	35.9	18.0	8.2	12.2	9.4	36.3	18.8	15.1	46.5	29.0
年代別	15～19歳（n=67）	62.7	40.3	7.5	6.0	17.9	14.9	13.4	11.9	9.0	22.4	46.3	11.9
	20～24歳（n=56）	14.3	35.7	37.5	14.3	7.1	21.4	3.6	19.6	19.6	14.3	33.9	17.9
	25～29歳（n=76）	1.3	10.5	55.3	15.8	6.6	11.8	6.6	46.1	26.3	21.1	51.3	22.4
	30～34歳（n=98）	1.0	6.1	41.8	18.4	2.0	10.2	5.1	46.9	23.5	9.2	52.0	34.7
	35～39歳（n=97）	1.0	5.2	32.0	23.7	6.2	12.4	10.3	41.2	22.7	6.2	38.1	39.2

単位：%		容姿のこと	性別や体のこと	心に関すること	はっきりとした悩みはないが、何となく不安	その他	特にない	答えたくない	不明・無回答
全体（n=397）		20.2	4.8	13.6	9.3	1.8	8.3	0.3	0.8
性別	男（n=143）	7.7	2.1	10.5	6.3	0.0	10.5	0.0	1.4
	女（n=245）	27.3	5.7	15.5	11.4	2.9	7.3	0.4	0.0
年代別	15～19歳（n=67）	25.4	10.4	11.9	9.0	0.0	11.9	0.0	0.0
	20～24歳（n=56）	23.2	0.0	10.7	8.9	0.0	1.8	0.0	1.8
	25～29歳（n=76）	23.7	5.3	14.5	11.8	0.0	5.3	0.0	1.3
	30～34歳（n=98）	17.3	5.1	12.2	8.2	3.1	10.2	0.0	0.0
	35～39歳（n=97）	15.5	3.1	17.5	9.3	4.1	10.3	1.0	1.0

問31　あなたが何でも話せる相手や、悩んでいるときに相談に乗ってくれる人(場所)は誰(どこ)ですか。× 性別･年代別【複数回答】

何でも話せる相手や相談に乗ってくれる人（場所）については、「母」が56.2%と最も多く、次いで「配偶者・パートナー」が36.5%、「学校時代の友達」が30.5%となっています。

性別にみると、男女ともに「母」が最も多くなっています。

年代別にみると、30～34歳、35～39歳では「配偶者・パートナー」、その他の区分では「母」が最も多くなっています。

単位：%		父	母	兄弟・姉妹	祖父母、親類	配偶者・パートナー	自分の子ども	学校の先生	塾、予備校、習い事の先生	学校の友達	学校の先輩	学校時代の友達	職場の同僚	職場の上司や先輩
全体（n=397）		26.7	56.2	24.2	7.6	36.5	2.3	3.5	0.5	16.4	2.0	30.5	13.4	12.1
性別	男（n=143）	35.0	46.9	16.1	7.0	33.6	1.4	5.6	0.7	18.9	3.5	23.1	12.6	11.2
	女（n=245）	22.0	61.2	28.6	8.2	38.8	2.4	2.4	0.4	15.1	1.2	35.1	13.9	11.8
年代別	15～19歳（n=67）	49.3	76.1	29.9	17.9	1.5	0.0	13.4	1.5	58.2	9.0	22.4	3.0	6.0
	20～24歳（n=56）	28.6	64.3	28.6	5.4	7.1	0.0	5.4	0.0	26.8	1.8	42.9	12.5	12.5
	25～29歳（n=76）	27.6	51.3	18.4	7.9	46.1	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	36.8	11.8	11.8
	30～34歳（n=98）	18.4	55.1	27.6	7.1	56.1	3.1	2.0	0.0	5.1	0.0	36.7	20.4	15.3
	35～39歳（n=97）	18.6	43.3	18.6	2.1	48.5	5.2	0.0	1.0	2.1	1.0	18.6	14.4	11.3

単位：%		近所の友達	趣味の団体・グループ等の仲間	交際相手	カウンセラー、医師等	市役所の相談窓口	相談機関の電話相談	相談機関のSNS相談	相談機関のチャットやメール等の相談	インターネットで知り合った人や質問サイト、掲示板等	その他	誰（どこ）にも相談しない・できない	不明・無回答
全体（n=397）		6.8	8.3	7.3	2.8	0.0	0.3	0.3	0.3	4.0	2.3	7.3	1.0
性別	男（n=143）	5.6	6.3	4.2	2.1	0.0	0.7	0.0	0.0	4.9	1.4	10.5	2.1
	女（n=245）	7.8	9.4	9.0	3.3	0.0	0.0	0.4	0.4	3.7	2.0	5.3	0.0
年代別	15～19歳（n=67）	11.9	9.0	9.0	1.5	0.0	0.0	1.5	1.5	1.5	1.5	6.0	0.0
	20～24歳（n=56）	5.4	5.4	16.1	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	8.9	0.0	5.4	3.6
	25～29歳（n=76）	3.9	6.6	9.2	2.6	0.0	1.3	0.0	0.0	1.3	3.9	6.6	0.0
	30～34歳（n=98）	7.1	7.1	3.1	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	4.1	2.0	5.1	0.0
	35～39歳（n=97）	6.2	11.3	4.1	4.1	0.0	0.0	0.0	0.0	5.2	3.1	12.4	2.1

問 31 で「誰(どこ)にも相談しない・できない」を回答した方

問 31-1 あなたが誰(どこ)にも相談しない・できない理由は何ですか。× 性別・年代別【複数回答】

誰（どこ）にも相談しない・できない理由については、「相談しても解決しないと思うから」が 50.0%と最も多く、次いで「信頼できる人（場所）がいないから」が 39.3%、「自分で解決しようと思うから」が 28.6%となっています。

性別にみると、男女ともに「相談しても解決しないと思うから」が最も多くなっています。

年代別にみると、35～39 歳では「相談しても解決しないと思うから」が最も多くなっています。

単位：%		相談相手（場所）がいないから	信頼できる人（場所）がいないから	相談した内容が漏れたら嫌だから	人に自分の弱いところを見せたくないから	誰かに頼ってはいけない気がするから	迷惑をかけてしまいそうで申し訳ないから	どこに相談したらよいかわからないから	相談するのにお金がかかりそうだから	何を相談したらよいかわからないから	以前、相談して嫌な思いをしたから	相談しても解決しないと思うから	自分で解決しようと思うから
全体（n=28）		21.4	39.3	3.6	17.9	17.9	21.4	10.7	7.1	25.0	3.6	50.0	28.6
性別	男（n=15）	26.7	40.0	0.0	13.3	13.3	26.7	6.7	6.7	26.7	0.0	46.7	20.0
	女（n=12）	16.7	33.3	8.3	25.0	25.0	16.7	16.7	8.3	25.0	8.3	50.0	41.7
年代別	15～19歳（n=4）	50.0	75.0	0.0	50.0	25.0	50.0	25.0	0.0	50.0	0.0	100.0	50.0
	20～24歳（n=3）	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	66.7	0.0	66.7	33.3
	25～29歳（n=4）	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	50.0	50.0
	30～34歳（n=5）	40.0	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0
	35～39歳（n=12）	8.3	25.0	8.3	16.7	16.7	16.7	8.3	16.7	16.7	8.3	33.3	16.7

単位：%		インターネット等で調べればわかるから	自分の好きなこと等をして気晴らしをするから	その他	特にない	答えたくない	不明・無回答
全体（n=28）		10.7	14.3	3.6	7.1	3.6	0.0
性別	男（n=15）	6.7	0.0	0.0	13.3	6.7	0.0
	女（n=12）	16.7	33.3	8.3	0.0	0.0	0.0
年代別	15～19歳（n=4）	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～24歳（n=3）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25～29歳（n=4）	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～34歳（n=5）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	35～39歳（n=12）	25.0	8.3	8.3	16.7	8.3	0.0

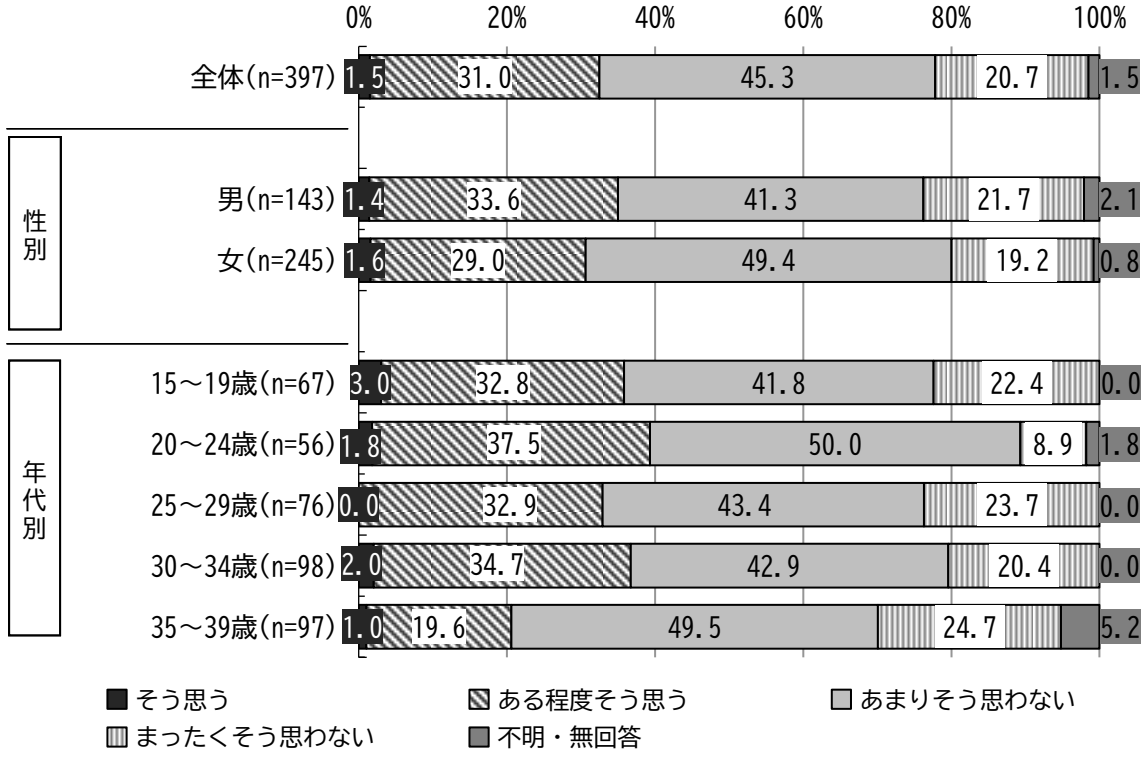
6 子ども・若者政策や取組に関することについて

問 32 国では、子どもや若者の最善の利益を第一に考え、子どもに関する取組や政策を社会の真ん中に据える「こどもまんなか社会」の実現を目指しています。志木市は、この「こどもまんなか社会」が実現に向かっていると思いますか。 × 性別・年代別

志木市は「こどもまんなか社会」の実現に向かっていると思うかについては、「あまりそう思わない」が 45.3%と最も多く、次いで「ある程度そう思う」が 31.0%、「まったくそう思わない」が 20.7%となっています。

性別にみると、男女ともに「あまりそう思わない」が最も多くなっています。

年代別にみると、いずれの区分においても「あまりそう思わない」が最も多くなっています。

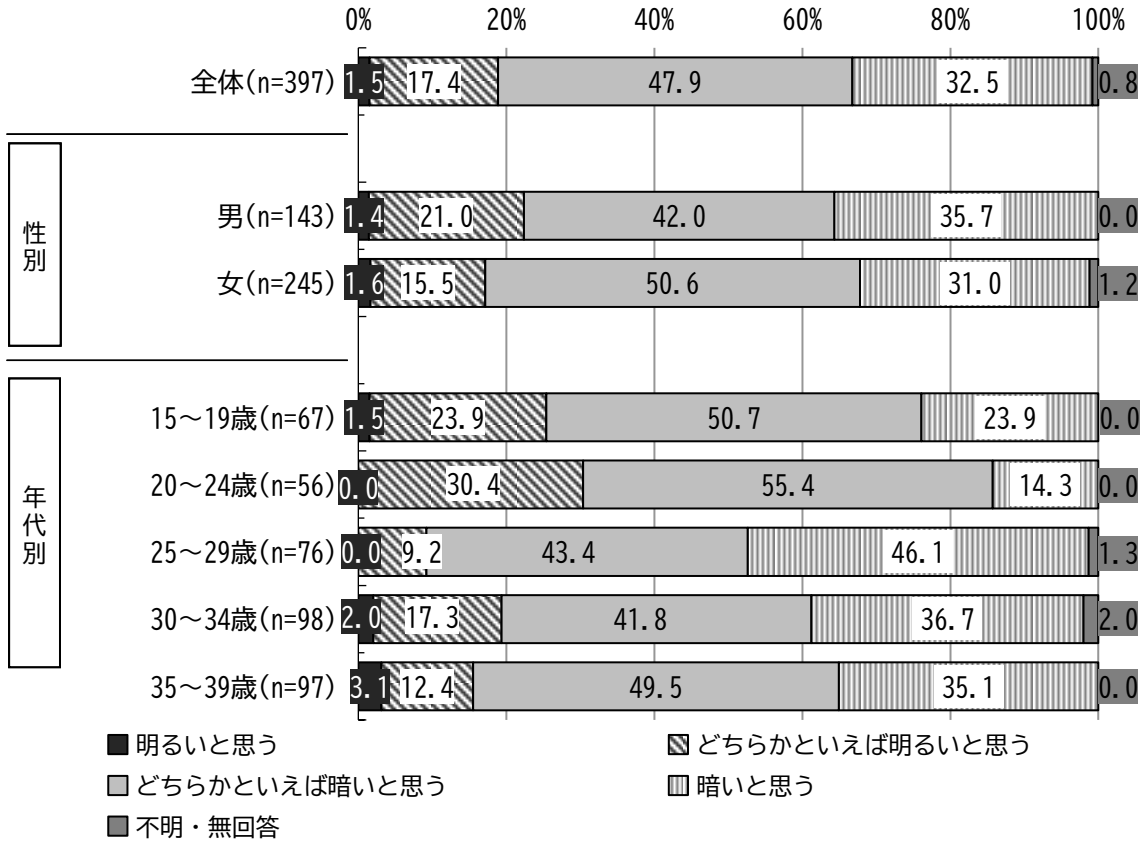


問 33　あなたは、日本の将来は明るいと思いますか。× 性別・年代別

日本の将来は明るいと思うかについては、「どちらかといえば暗いと思う」が 47.9%と最も多く、次いで「暗いと思う」が 32.5%、「どちらかといえば明るいと思う」が 17.4%となっています。

性別にみると、男女ともに「どちらかといえば暗いと思う」が最も多くなっています。

年代別にみると、25～29 歳では「暗いと思う」、その他の区分では「どちらかといえば暗いと思う」が最も多くなっています。



問 34　あなたは、志木市が特に必要な子ども･若者のための取組は何だと思いますか。× 性別･年代別【複数回答】

志木市が特に必要だと思う子ども・若者のための取組については、「お金の心配をすることなく学べる（進学・塾に行く）ように支援する」が 58.9%と最も多く、次いで「子どもや若者が自由に過ごせる居場所づくりを推進する」が 32.5%、「困難を抱える子どもや若者を包括的に支援する体制を整備する」が 28.2%となっています。

性別にみると、男女ともに「お金の心配をすることなく学べる（進学・塾に行く）ように支援する」が最も多くなっています。

年代別にみると、いずれの区分においても「お金の心配をすることなく学べる（進学・塾に行く）ように支援する」が最も多くなっています。

単位：%		子どもの権利の尊重、擁護	自分の意見を発表できる機会を増やす	子どもや若者が行うイベントなどの自主的な活動を支援する	参加したり過ごしたりできる場やイベントなどの情報を提供する	子どもや若者が自由に過ごせる居場所づくりを推進する	悩みを相談できる場や機会を増やす	多様な価値観・考え方を尊重するための取組み	お金の心配をすることなく学べる（進学・塾に行く）ように支援する	就職に向けた相談やサポート体制を充実させる	技術習得や資格取得を支援する	困難を抱える子どもや若者を包括的に支援する体制を整備する	平和の尊さや大切さを次世代に伝えるための取組を行う
全体（n=397）		16.6	7.1	13.4	17.1	32.5	20.2	18.1	58.9	13.4	16.1	28.2	4.8
性別	男（n=143）	17.5	10.5	19.6	16.8	33.6	15.4	14.0	56.6	15.4	21.0	21.7	2.8
	女（n=245）	15.9	5.3	9.0	18.0	31.8	22.9	19.6	60.8	12.2	12.7	32.2	5.7
年代別	15～19歳（n=67）	14.9	7.5	23.9	16.4	43.3	16.4	10.4	55.2	11.9	14.9	32.8	1.5
	20～24歳（n=56）	16.1	10.7	16.1	17.9	33.9	21.4	17.9	62.5	23.2	14.3	26.8	8.9
	25～29歳（n=76）	19.7	11.8	7.9	19.7	25.0	17.1	19.7	61.8	17.1	15.8	30.3	2.6
	30～34歳（n=98）	17.3	2.0	13.3	15.3	39.8	22.4	17.3	61.2	9.2	18.4	26.5	3.1
	35～39歳（n=97）	15.5	6.2	8.2	17.5	21.6	21.6	23.7	55.7	10.3	16.5	23.7	7.2

単位：%		その他	特にない	不明・無回答
全体（n=397）		5.8	4.0	0.0
性別	男（n=143）	7.0	2.1	0.0
	女（n=245）	5.3	5.3	0.0
年代別	15～19歳（n=67）	4.5	3.0	0.0
	20～24歳（n=56）	5.4	1.8	0.0
	25～29歳（n=76）	6.6	0.0	0.0
	30～34歳（n=98）	5.1	5.1	0.0
	35～39歳（n=97）	7.2	8.2	0.0

問 35　最後に、子ども・若者のための施策について普段感じていることや、ご意見・ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

項目	主な内容	件数
行政・施策・支援等について	○今年度から子どもの医療費控除が 18 歳まで適応されるというのは、志木市が子育て世帯や若者にとって住みやすい社会にしていきたいという姿勢を感じられる。しかし、子ども・若者のための防災対策は不十分であると感じる。特に、志木市は建物の老朽化が目立つため、倒壊したときに子どもたちを守る方法が不明瞭だと感じた。 ○まだ子どもはいませんが、いずれは結婚して子どもを欲しいとは思うため、東京都よりも子どもの手当が良くなればこのまま志木市に住み続けて子育てをしていこうと思えるかもしれません。志木市というより、日本の税金が高すぎて、子どもを作ろうとあまり思えないのが現状です。出産などにかかる初期費用を全額負担や小中高教育費無償化など先進国並の手当がないとなかなか結婚出産まで考えようと思えません。否定的なことも多く書きましたが、志木市は住む分にはよい街だと思います。 ○経済支援施策及び保育制度の充実が何より大事だと思います。私自身子どもを複数産みたいですが、仕事のことや保育料のことなどを考えると現実問題無理ではないか、と思ってしまいます。東京都のシッター補助や、二人目の保育料無償などが志木市でも取り入れられたらよいなと思います。よろしくお願いします。 ○子どもに対する取り組みと同時に、そもそも子どもを産める環境づくり（妊娠、出産、育児）に対する施策に取り組んでほしい。 ○不妊治療に関する負担が高いと感じます。検査費用やその後の治療費用が高額であり、また、手続きが煩雑で給付までに時間がかかるという点は、精神的負担も増幅させます。特に、出産を考える年齢層において、費用や手続きのハードルが高いと、悩む時間や負担が増えました。30代で出産を検討する人々が検査しやすい仕組みが整うことは重要ではないでしょうか。具体的には、補助制度の改善や、手続きの簡素化、給付までの時間短縮などが挙げられます。また、医療機関や保険制度、政府など関連する機関との連携が強化され、不妊治療へのアクセスが向上するような取り組みも必要です。さらに、不妊治療だけでなく、子育て支援や教育制度の充実も重要です。子どもが増えるためには、不妊治療だけでなく、子育てができる環境が整っていることも必要です。保育施設や教育の質の向上、育児休暇や助成金の充実など、子育てに関する施策も含めて総合的な支援が求められます。 ○子どもが健康で安心して生活できる環境整備、交通事故や犯罪が起こりづらい環境づくりを社会全体でつくっていく必要性を感じます。子どもを産むことに不安のない経済的な支援や育児サポートが必要だと感じます。また、各論ですが、子育てに関わるさまざまな手続きの効率化の実現や共働き世代が保育園に通わせやすくならないと心身の負担が大きいと感じ	44

	ます。子どもや若者がこれからの時代で必要な素養やスキルについて早くから学び、やりたい事を見つけたり、そのための経験を積めたり、スキルや能力を養えるような機会が必要だと感じます。※基本的には親の仕事だと思いますが、これからの社会を担う若者世代の将来を社会全体でサポートする仕組みが必要だと感じます。	
学校・教育について	○税金や確定申告、就職の事などもっと分かりやすく学校で教えて欲しかった（社会で本当に役立つ事）。何も知らないまま社会に放り出されている感じがある。 ○日本自体の教育が協調性を指導してばかりで、サラリーマンのような人が多く、自己主張をする人が少ない。もっと教育の中に自主性や将来の夢を具体化させるような授業があったり、大人がそういう姿を見せていく機会を増やしていくのがよいと思います。志木市の発展を応援しています。 ○小さい頃から、人に対する優しさや思いやりの心を育てる教育が全てだと思います。学力の評価だけではなく、人間性の評価も重要視するとよいのでは。	14
子育て環境について	○大人になってから志木市に引っ越してきたので今までのことは分からないけど、子ども食堂や支援センター・児童館がもっとあってもよいと思う。障がい児を預かる仕事についているので志木市はどれくらい障がい児や障がい者の方達に支援出来ているのか気になる。周りにいないと他人事になってしまいがちで、本人や家族の気持ちや苦労は1ミリも分からないと思うので寄り添ってあげて欲しい。 ○保育園の待機児童は、少ないほうだと思います。役所の方は、皆様親身に保活をサポートしてくださいました。小学生の壁が今話題になっておりますが、学童に入れなかった家庭へのサポートなどの体制を整えていただけると助かります。 ○子どもや若者が「やりたい」と思ったことをチャレンジできる環境、安心して生きていける環境を整えるのが大人と地域の役目だと思う。 ○子どもを育てやすい環境を作り、子どもを持つという選択がしやすい社会を作ってほしい。保育園の待機児童対策、ベビーカーの使いやすい道の整備、危ない歩道を広げる、子どもが遊べる公園を整備するなど。 ○子ども2人目が欲しいが、自分の身内は県外のためめんどうを見てもらうことができません。旦那の実家には頼れない環境です。旦那は赤ちゃんが好きではないので、産んだ後のことを考えると無理すぎて産めません。経済的には余裕があるのに残念です。もっと産後、赤ちゃんを預かってくれたり、母親の負担を減らせるサービスが増えたら嬉しい。特に昼間ではなく、真夜中に1人で赤ちゃんのお世話を永遠としていると孤独を感じてしまう。	10
防犯・交通・安全について	○信号を増やして欲しい。 ○市内の道路と車、自転車、徒歩を安全に区分して頂きたい。（市役所前のいろは橋のイメージは理想的かと思う。）「自転車は車道の左側を」といい	6

	つつ、車1台分の幅しかない道が多い。 ○どこに行くにしても、道が狭い。特に電柱が歩道上にあり、通るときに車道にはみ出してしまい大変危険。子どもを外出させるのに危険を感じる。電柱を地中に埋めてほしい。 ○志木市は児童への声掛け事案、または性犯罪の通知がよくきます。多いと感じます。市民、児童が安心して暮らせるようにもっと治安が良い地域にしてもらえればと思います。	
情報発信・伝達について	○こどもまんなか社会の取り組みについて初めて知った。若者は紙面など見ない傾向にあるため、SNSなどを通じて発信していたら若者の情報認知に繋がるのではと感じた。 ○本当に若者と言われている層に対しての施策が行われているかが不満。既に行われているとしたら、もっと大々的に告知をしてもいいと思う。 ○あまり施策が目に入ってこないことが多い。ネットで調べやすいところにあるとありがたい。ネットのUIを充実させてくれたら、困った時に若者はHPを見てサポートを受けやすくなると思う。	5
公園を含む施設等について	○自分が小さい頃は公園でいろいろな遊びができる場所が多くあったが、最近になってボール遊びを禁止したり、遊具の撤去など子どもたちがのびのび遊ぶことの出来る場所が減ってきてしまっているので、もっとそのような施設を増やして欲しい。 ○公園や、保育園を増やしてほしい。	5
就労環境について	○もっと産休を早くから取れると従業員、企業双方助かると思います。重要な妊娠初期に一度産休を取ることを義務化して頂き、企業にも手当が入るようにして頂けると良いのにと思います。	2
地域との関係について	○近隣の人との交流が少ない。小学生の通学時にも、近隣住民との挨拶がないのが気になる。（自分の出生地では、あいさつ運動で取り組んでいた。）住宅街に外灯が少なく、子どもが不安に思う。 ○子ども達が将来の心配なく、毎日が安心して送れるような所であって欲しいです。そのために、地域の人達が子ども達を協力して見守ることができるような、地域の人達のつながりがよりよくなるような施策を期待します。	2
医療について	○子どもが欲しいと思いますが、金銭面での不安が大きいです。志木市、特に志木駅周辺には婦人科が少なく相談できる場所が少ないと感じます。	1
その他	○子どもがいない世代なのでよく分かりませんが、志木市が他市に比べて子ども、若者のための施策に力を入れているというイメージは正直なところありません。他市とは一線を画するような取り組みができると市民としては誇らしく思います。私自身もそのために何ができるか具体的にどのような取り組みが必要なのか考えていくよいきっかけとなるアンケートでした。ありがとうございました。 ○自分は結婚したり、子どもが欲しいとは思わない。家族連れ、子どもたちのための施策ばかりで、自分には無関係だと感じる。独身にはどんどん生き辛い世の中になっていくと感じます。	27

	○子ども・若者が気軽に悩みや主張ができるような大きな居場所を作って欲しい。聞いてくれるようなカウンセラーのような人を増やして欲しい。 ○子どもや若者がかっこいいと思える大人の姿をもっと見たい、見れるといいなと感じています。そういう大人に自身もなりたい、ならなければと思います。例えば、県や他の地区でやっていなかったとしても率先して節電の呼びかけや実施をする。市役所や公共施設での節電をして欲しい。（明るすぎる、寒すぎると感じます。）今の少しの我慢や努力の姿勢を感じる事は自分達の未来を考えてくれている事に繋がり、一緒に頑張ろう、高齢者を助けよう、して頂いた事は未来の子へ返そうという考えに繋がると思います。 ○駅周辺だけではなく、道でも歩きタバコをやめさせるべき。 ○若者向けのイベントが少ない。 ○公園でボール遊びはしてはいけない、保育園がうるさい、ベビーカーはお断りなど、高齢者に配慮した社会が浸透してしまって、とても子育てできる環境ではないと思います。子どものやりたいことをルールを守ってやらせてあげてはいかがでしょうか？親も周りを気にして肩身が狭い思いをしてかわいそうです。 ○志木市に引っ越してきて間もないですが、教育や福祉に力を入れている市なのだなと感じています。	

Ⅳ 調査票

志木市子ども・若者の意識に関する調査

～アンケートへのご協力のお願い～

市民の皆様には、日ごろより市政運営に、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

この度、本市では、令和５年４月に施行されたこども基本法に基づき、令和７年度を始期とする「志木市こども計画」を策定します。計画の策定にあたり、現在の状況や将来に関すること、結婚・子育てに関する意識やニーズ等をお伺いするため、アンケート調査を実施することとなりました。調査結果は、子どもや若者を支援する取組に反映してまいります。

この調査は、志木市にお住まいの高校生世代から若者世代（39 歳まで）の方を対象に、2,000 名の方を無作為に抽出し、実施させていただくものです。（この調査は、５月１日に対象者を抽出しています。）

ご回答いただいた内容は、統計的に処理され個人の回答内容が特定されることはありません。また、本事業の目的以外に調査結果を使用することは一切ございません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

令和６年６月　志木市

●ご回答にあたってのお願い

【回答期限】令和６年６月17日（月）　**【回答方法】《郵送》または《インターネット》**

※回答しやすいどちらかの方法で、投函もしくは送信してください。

《郵送》アンケート用紙による回答方法

1. **封筒の宛名の方ご本人がお答えください。**このアンケートを保護者の方が受け取られた場合は、宛名のお子様にお渡しいただくようお願いします。
2. アンケート内の「あなた」とは宛名の方を表します。
3. 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。「その他」を選択する場合は番号を○で囲み、（　）がある場合は具体的な内容を記入してください。
4. 回答終了後、同封の返信用封筒に入れて、回答期限までにポストに投函してください。
   ※切手の貼付は不要です。

《インターネット》回答方法

1. 以下の URL、または二次元コードから専用ウェブサイトにアクセスしてください。
2. アンケート用紙と同じ質問が画面に表示されます。
3. **回答の途中保存はできませんので、お時間に余裕のある時に回答してください。**

＜専用ウェブサイトURL＞
https://questant.jp/q/city_shiki_kodomo_wakamono
回答用パスワード：５３６２

●調査の問合せ

志木市　子ども・健康部　子ども支援課　電話：048-456-5362　FAX：048-472-3215

※「子ども」表記について：法令の根拠がある場合や固有名詞である場合を除き、「子ども」と表記しています。

1．あなた自身について

問１　あなたの性別をお答えください。（○はひとつだけ）

1．男　2．女　3．その他・答えたくない

問２　あなたのお住まいの地区をお答えください。（○はひとつだけ）

1．上宗岡　2．中宗岡　3．下宗岡　4．本町
5．幸町　6．宮　7．柏町

問３　あなたの年齢をお答えください。（□内に数字でご記入ください。）

□ 歳　（令和６年６月１日時点）

問４　現在、あなたの家族はあなたを入れて全員で何人ですか。（仕事や学校などのために、一時的に家から離れて暮らしている人も人数に入れてください。）

□ 人

問４で「２人以上」と回答した方に伺います。それ以外の方は問５へお進みください。

問 4-1　現在、あなたが同居している人を教えてください。（○はいくつでも）

※あなたからみた続柄で○をつけてください。

1．父　2．母　3．兄弟・姉妹
4．祖父母　5．配偶者・パートナー　6．子ども（養子等含む）
7．その他親族　8．友人　9．親の再婚相手
10．その他（　　）

問５　あなたの家の生計を支えている方は主にどなたですか。また、仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。（○はひとつだけ）

1．あなた自身　2．父　3．母
4．配偶者・パートナー　5．兄弟・姉妹　6．子ども
7．その他（　　）　8．わからない、答えられない

問６　問５で○をつけた方の主な収入源は何ですか。（○はひとつだけ）

1．就労、事業による収入（農業収入を含む）　2．預金やその利息、財産からの収入（株の配当や不動産賃料など）
3．年金　4．生活保護
5．その他（　　）　6．わからない、答えられない

問７　あなたの現在について、あてはまるものをお答えください。（○はひとつだけ）

1．高校生　2．大学生（専修学校、専門学校等を含む）
3．大学院生　4．予備校生等
5．パート・アルバイト　6．正規の社員・職員・従業員
7．契約社員・嘱託　8．派遣社員
9．会社などの役員　10．自営業・自由業
11．家族従業者・内職　12．専業主婦・主夫
13．家事手伝い　14．無職（仕事を探している）
15．無職（仕事を探していない）　16．その他（　　）

問７で「12．専業主婦・主夫」から「15．無職（仕事を探していない）」のいずれかを選んだ方に伺います。それ以外の方は問８へお進みください。

問 7-1　現在、あなたが就職していないのはなぜですか。（○はいくつでも）

1．健康上の理由　2．家庭の事情
3．自分に合った仕事が見つからない　4．仕事をする意欲がもてない
5．働く必要性を感じない　6．その他（　　）

問８　あなたは、仕事を選ぶ際に主にどのようなことを重視しますか。（○は３つまで）

1．仕事にやりがいを感じられること　2．職場の雰囲気や人間関係がよいこと
3．正社員・正規職員で働くこと　4．給料が高いこと
5．専門的な知識や技能が身につく・能力を生かせること　6．子育てや介護などが必要になっても働きやすいこと
7．実力を適正に評価してくれること　8．長い年数働き続けられること
9．希望の勤務地で働くこと　10．残業や休日出勤が少ないこと
11．労働時間が短いこと　12．その他（　　）

問９　あなたが最後に卒業した学校はどこですか。在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。（○はひとつだけ）

1．中学校　2．高等学校　3．専修学校・専門学校
4．高等専門学校・短期大学　5．大学　6．大学院
7．その他（　　）

2．普段の生活について

問１０　次の場所は、今のあなたにとって、ほっとできる居場所や居心地の良い居場所になっていると思いますか。【（１）～（７）のそれぞれについて、○はひとつだけ】

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	あてはまるものはない、わからない
（１）自分の部屋	1	2	3	4	5
（２）家庭（実家や親族の家を含む）	1	2	3	4	5
（３）学校（卒業した学校を含む）	1	2	3	4	5
（４）職場（過去の職場を含む）	1	2	3	4	5
（５）地域（普段生活している場所や周辺にある施設など）	1	2	3	4	5
（６）インターネット空間（SNS やオンラインゲーム、動画サイトなど）	1	2	3	4	5
（７）趣味等のグループやサークル	1	2	3	4	5

問１１　あなたは、孤独であると感じることがありますか。（○はひとつだけ）

1．孤独とは感じない　2．少し感じるときがある
3．感じるときが多い　4．常に感じている
5．わからない

問１２　周囲の人とあなたのかかわりは、現在、どのようなものですか。以下の１～６のそれぞれにお答えください。【（１）～（６）のそれぞれについて、○はひとつだけ】

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
１　家族・親族とのかかわり				
（１）会話やメール等をよくしている	1	2	3	4
（２）何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4
（３）楽しく話せる時がある	1	2	3	4
（４）困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
（５）他の人には言えない本音を話せることがある	1	2	3	4
（６）いつもつながりを感じている	1	2	3	4

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
2　学校で出会った友人（現在通っている学校の友人、かつての同級生など）とのかかわり				
（1）会話やメール等をよくしている	1	2	3	4
（2）何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4
（3）楽しく話せる時がある	1	2	3	4
（4）困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
（5）他の人には言えない本音を話せることがある	1	2	3	4
（6）いつもつながりを感じている	1	2	3	4
3　職場・アルバイト関係の人（現在及び過去の職場の同僚・上司・部下、その他仕事の関係で知り合った人など）とのかかわり				
働いたことのない方は、右記の「該当しない」を選んでください ➡			0．該当しない	
（1）会話やメール等をよくしている	1	2	3	4
（2）何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4
（3）楽しく話せる時がある	1	2	3	4
（4）困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
（5）他の人には言えない本音を話せることがある	1	2	3	4
（6）いつもつながりを感じている	1	2	3	4
4　地域の人（近所の人、町内会などの知人、塾や習い事での知人、地域の NPO 団体など）とのかかわり				
（1）会話やメール等をよくしている	1	2	3	4
（2）何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4
（3）楽しく話せる時がある	1	2	3	4
（4）困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
（5）他の人には言えない本音を話せることがある	1	2	3	4
（6）いつもつながりを感じている	1	2	3	4
5　インターネット上における人やグループ（実際には会ったことがない、または、何回か会ったことはあっても、基本的にはインターネット中心の付き合いの人やグループ）とのかかわり				
（1）会話やメール等をよくしている	1	2	3	4
（2）何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4
（3）楽しく話せる時がある	1	2	3	4
（4）困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
（5）他の人には言えない本音を話せることがある	1	2	3	4
（6）いつもつながりを感じている	1	2	3	4

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
6　趣味等のグループやサークル関係の人				
（1）会話やメール等をよくしている	1	2	3	4
（2）何でも悩みを相談できる人がいる	1	2	3	4
（3）楽しく話せる時がある	1	2	3	4
（4）困ったときは助けてくれる	1	2	3	4
（5）他の人には言えない本音を話せることがある	1	2	3	4
（6）いつもつながりを感じている	1	2	3	4

問１３　あなたは普段、どのくらい外出しますか。現在のことについてお答えください。
（○はひとつだけ）

1．仕事や家事、学校等で平日は毎日外出する
2．仕事や家事、学校等で週に３～４日外出する
3．仕事や家事、学校等で週に１～２日外出する　→問 14 へ
4．遊び等で頻繁に外出する
5．人づきあいのためにときどき外出する
6．普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する
7．普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける　→問 13-1 へ
8．自室からは出るが、家からは出ない
9．自室からほとんど出ない
10．その他（　　）

問 13 で「６．普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」から「９．自室からほとんど出ない」のいずれかを選んだ方に伺います。それ以外の方は問 14 へお進みください。

問 13-1　あなたの外出状況が現在の状態となって、どのくらい経ちますか。
（○はひとつだけ）

1．３か月未満	2．３か月～６か月未満	3．６か月～１年未満
4．１年～２年未満	5．２年～３年未満	6．３年～５年未満
7．５年～７年未満	8．７年～10 年未満	9．10 年～15 年未満
10．15 年～20 年未満	11．20 年以上	

問 13-2　あなたの外出状況が現在の状態になったのは、何歳の頃ですか。
（□内に数字でご記入ください。）

□ 歳

問 13-3　あなたの外出状況が現在の状態になった理由は何ですか。（○はいくつでも）

1．学校になじめなかったこと	2．小学校時代の不登校
3．中学校時代の不登校	4．高校時代の不登校
5．大学（専門学校、短期大学等を含む）時代の不登校	6．受験につまずいたこと（中学・高校・大学等）
7．就職活動がうまくいかなかったこと	8．職場になじめなかったこと
9．人間関係がうまくいかなかったこと	10．病気・ケガ
11．妊娠・出産したこと	12．退職したこと
13．介護・看護を担うことになったこと	14．新型コロナウイルス感染症が流行したこと
15．その他（　　）	16．特に理由はない
17．わからない	

問 13-3 で「１．学校になじめなかったこと」から「15．その他」のいずれかを選んだ方に伺います。それ以外の方は問 14 へお進みください。

問 13-4　あなたは、最近６か月間に、家族以外の人と会話しましたか。
（○はひとつだけ）

1．よく会話した	2．ときどき会話した
3．ほとんど会話しなかった	4．まったく会話しなかった

問１４　あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験がありましたか。または、現在、社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況にありますか。（○はひとつだけ）

1．今までに経験があった（または、現在ある）
2．どちらかといえば、あった（ある）　→問 14-1 へ
3．どちらかといえば、なかった（ない）
4．なかった（ない）　→問 15 へ
5．わからない、答えられない

問 14 で「１．今までに経験があった（または、現在ある）」または「２．どちらかといえば、あった（ある）」を選んだ方に伺います。それ以外の方は問 15 へお進みください。

問 14-1　今までに経験があった、または現在経験している原因は何ですか。
以下の１～４のそれぞれにお答えください。

１　自分自身について（○はいくつでも）

1．人づきあいが苦手	2．精神的な病気	3．身体的な病気・ケガ
4．妊娠	5．何事も否定的に考えてしまう	6．勉強が苦手
7．悩みや不安などが相談できない	8．その他（　　）	9．特に原因はない
10．わからない		

２　家族・家庭について（○はいくつでも）

1．家族内の不和や離別（離婚）	2．家庭内での孤立（家族間のコミュニケーションが希薄）
3．親（保護者）の過度な期待	4．親（保護者）の放任
5．親（保護者）の厳しいしつけ	6．親（保護者）の虐待
7．親（保護者）の過干渉	8．親（保護者）の甘やかし
9．親（保護者）への反発	10．家庭が経済的に困窮している
11．看護・介護（自分が担い手）	12．その他（　　）
13．特に原因はない	14．わからない

３　学校について（○はいくつでも）

1．成績が悪い、授業についていけない	2．先生との関係が悪い
3．友達との関係が悪い	4．校則に合わせるのが嫌
5．集団行動が苦手	6．いじめを受けた
7．体罰やハラスメントを受けた	8．小学校時代の不登校
9．中学校時代の不登校	10．高校時代の不登校
11．大学（専門学校、短期大学等を含む）時代の不登校	12．大学、短大、高専、専門学校、高校の中退
13．中学受験のつまずき	14．高校受験のつまずき
15．大学受験のつまずき	16．不本意な入学
17．その他（　　）	18．特に原因はない
19．わからない	

４　仕事・職場について（○はいくつでも）

1．職場になじめない	2．職場の上司や同僚等との関係が悪い
3．就職のつまずき	4．職場を退職
5．職場を解雇	6．仕事上でのミス
7．仕事の量や内容が自分の能力を超えている	8．いじめを受けた
9．ハラスメントを受けた	10．働きたくない
11．いわゆる「充電」の期間が必要	12．仕事が自分に向いていない
13．自分の才能や特技を生かせる仕事でない	14．本当に自分がやりたい仕事ではない
15．その他（　　）	16．特に原因はない
17．わからない	

問１５ 子どもや若者の居場所について、どんな居場所がほしいですか、ご要望や、ご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。

３．地域社会との関係について

問１６ あなたは、地域の活動や行事にどの程度参加していますか。（○はひとつだけ）

1．よく参加している　2．ときどき参加している　3．全く参加していない

問16で「1．よく参加している」または「2．ときどき参加している」を選んだ方に伺います。それ以外の方は問17へお進みください。

問16-1 参加している地域の活動や行事は何ですか。

問１７ あなたは、志木市が好きですか。（○はひとつだけ）

1．好きである　2．どちらかといえば好きである
3．どちらかといえば好きでない　4．好きではない

問17で「1．好きである」または「2．どちらかといえば好きである」を選んだ方に伺います。それ以外の方は問17-2へお進みください。

問17-1 志木市を好きな理由や志木市の魅力は何ですか。（○はいくつでも）

1．友達がいる　2．生まれたところである
3．家族がいる　4．愛着がある
5．自然環境に恵まれている　6．通学、通勤、買い物など生活が便利である
7．楽しく遊べる場所が多い　8．地域の人とのつきあいが豊かである
9．治安がよい　10．地域の集まりや行事が盛んである
11．歴史や伝統が豊かである　12．文化や芸術にふれる機会が多い
13．その他（　　）　14．わからない

問17で「3．どちらかといえば好きでない」または「4．好きではない」を選んだ方に伺います。それ以外の方は問18へお進みください。

問17-2 志木市を好きではない理由や魅力を感じないところは何ですか。（○はいくつでも）

1．友達や家族が市外に住んでいる　2．生まれたところではない
3．愛着がない　4．自然や環境に恵まれていない
5．通学、通勤、買い物など生活が不便である　6．楽しく遊べる場所が少ない
7．地域の人とのつきあいがよくない　8．治安が悪い
9．地域の集まりや行事が少ない　10．歴史や伝統が少ない
11．文化や芸術にふれる機会が少ない　12．その他（　　）
13．わからない

問１８ あなたは、「社会のために役立つことをしたい」と思いますか。（○はひとつだけ）

1．そう思う　2．どちらかといえばそう思う
3．どちらかといえばそう思わない　4．そう思わない

問１９ あなたは、青少年の健やかな成長、非行防止に特に何が大切だと思いますか。（○は3つまで）

1．保護者と子どもが積極的に会話をし、ふれあう機会を多く持つこと
2．大人が子どもの自主性を尊重し、過保護、過干渉にならないようにすること
3．社会全体がモラルを高めること
4．青少年の居場所や遊び場などを作ること
5．学校で社会のモラルや道徳を学ぶ機会を提供すること
6．保護者がもっと威厳をもつこと
7．大人が子どもに生命や物の大切さをもっと教えること
8．地域で青少年を見守り、育てるような環境をつくること
9．子どもに悪い影響を与えると思われる雑誌、番組、DVDなどが子どもの目に触れない環境をつくること
10．警察や市役所が取締りや広報・PR活動を行うこと
11．その他（　　）

４．自分に関する意識について

問２０ あなた自身の意識や考え方について、次のことがどのくらいあてはまりますか。【（1）～（15）のそれぞれについて、○はひとつだけ】

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
（1）自分には自分らしさというものがあると思う	1	2	3	4
（2）今の自分を変えたいと思う	1	2	3	4
（3）将来よりも今の生活を楽しみたい	1	2	3	4
（4）努力すれば希望する職業につくことができる	1	2	3	4
（5）自分の将来に明るい希望があると思う	1	2	3	4
（6）人生で起こることは、結局は自分に原因があると思う	1	2	3	4
（7）他人に迷惑がかからない限り、どんな考えや行動をとろうが、自分の自由だと思う	1	2	3	4
（8）今の自分が好きだ	1	2	3	4
（9）自分らしさを強調するより、他人と同じことをしていると安心だ	1	2	3	4
（10）自分の親（保護者）から愛されていると思う	1	2	3	4
（11）うまくいくかわからないことにも意欲的に取り組む	1	2	3	4
（12）自分の考えをはっきり相手に伝えることができる	1	2	3	4
（13）自分自身に満足している	1	2	3	4
（14）自分は社会や地域の役に立っていると感じる	1	2	3	4
（15）自分の考えや意見を社会に発信したいと思う	1	2	3	4

問２１ あなたは、今、自分が幸せだと思いますか。（○はひとつだけ）

1．そう思う　2．どちらかといえばそう思う
3．どちらかといえばそう思わない　4．そう思わない

問２２ あなたは、今の自分の生活に満足していますか。（0～10の点数のうち、○はひとつだけ）

まったく満足していない ◀――――▶ 十分に満足している

0点　1点　2点　3点　4点　5点　6点　7点　8点　9点　10点

問２３ あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。（○はひとつだけ）

1．希望がある　2．どちらかといえば希望がある
3．どちらかといえば希望がない　4．希望がない

問２４ あなたは、将来に不安を感じていますか。（○はひとつだけ）

1．感じている　2．やや感じている　3．あまり感じていない
4．全く感じていない　5．わからない

問24で「1．感じている」または「2．やや感じている」を選んだ方に伺います。それ以外の方は問25へお進みください。

問24-1 将来への不安は何ですか。（○はいくつでも）

1．進学　2．就職　3．収入、生活費
4．勉強　5．社会情勢、不況　6．仕事
7．結婚　8．友達などの人間関係　9．自分の健康
10．生きがい　11．家族の生活　12．なんとなく
13．孤独、孤立　14．その他（　　）

問２５ あなたは20年後、どのようになっていたいと思いますか。【（1）～（10）のそれぞれについて、○はひとつだけ】

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
（1）お金持ちになっている	1	2	3	4
（2）自由にのんびり暮らしている	1	2	3	4
（3）世界で活躍している	1	2	3	4
（4）多くの人の役に立っている	1	2	3	4
（5）有名になっている	1	2	3	4
（6）子どもを育てている	1	2	3	4
（7）幸せになっている	1	2	3	4
（8）結婚している	1	2	3	4
（9）出世している	1	2	3	4
（10）仲間と仲良く暮らしている	1	2	3	4

問２６ あなたは、日本の社会が結婚、妊娠、子ども・子育てに温かい社会の実現に向かっていると思いますか。（○はひとつだけ）

1．そう思う　2．どちらかといえばそう思う
3．どちらかといえばそう思わない　4．そう思わない

問２７　あなたの現在の婚姻状況をお答えください。（○はひとつだけ）

1．結婚できる年齢に達していない	2．結婚していない
3．結婚している（事実婚を含む）	4．結婚したことがあるが、今はそうではない（別居中を含む）

問 27 で「1．結婚できる年齢に達していない」または「2．結婚していない」を選んだ方に伺います。それ以外の方は問 28 へお進みください。

問 27-1　あなたは今後、結婚したいと思いますか。（事実婚を含む）（○はひとつだけ）

1．結婚したい	2．結婚したいと思わない	3．わからない

問 27-1 で「2．結婚したいと思わない」を選んだ方に伺います。それ以外の方は問 28 へお進みください。

問 27-2　あなたが結婚したいと思わない理由は何ですか。（○はいくつでも）

1．結婚相手として条件をクリアできる人に巡り合えそうにないから	
2．結婚するほど好きな人に巡り合っていないから	
3．名字・姓が変わるのが嫌・面倒だから	
4．結婚という形式にこだわる必要性を感じないから	
5．結婚に縛られたくない、自由でいたいから	
6．今のままの生活を続けた方が安心だから	
7．結婚生活を送る経済力がない・仕事が不安定だから	
8．仕事・家事・育児・介護を背負うことになるから	
9．仕事を優先したい・キャリアを中断したくないから	
10．誰かと一緒に生きていきたいと思わないから	
11．結婚・恋愛につまずいた経験があり、もうしたくないと思うから	
12．その他（　　）	

問２８　あなたは将来、全部で何人の子どもが欲しいですか。また、現在の子どもの人数は何人ですか。（養子を含む）（□内に数字でご記入ください。）

①理想の子どもの人数 ※すでに子どもがいる場合は、人数に含めてお答えください。	人	**②現在の子どもの人数**	人

問 28 で回答した「①理想の子どもの人数」よりも、「②現在の子どもの人数」が少ない方に伺います。それ以外の方は問 29 へお進みください。

問 28-1　あなたは、今後、子どもを増やしたいと思いますか。（○はひとつだけ）

1．希望する子どもの数になるまで増やしたい
2．今よりも子どもは増やしたいが、理想の子どもの数まで増やさない、または、増やせない
3．今よりも子どもは増やさない、または、増やせない
4．その他（　　）

問 28-1 で「2．今よりも子どもは増やしたいが、希望する子どもの数までは増やさない、または、増やせない」または「3．今よりも子どもは増やさない、または、増やせない」を選んだ方に伺います。それ以外の方は問 29 へお進みください。

問 28-2　希望する数まで、または今よりも子どもを増やさない、または、増やせないと思う理由は何ですか。（○はいくつでも）

1．子育てや教育にお金がかかりすぎるから	2．保育サービスが整っていないから
3．雇用が安定しないから	4．働きながら子育てができる職場環境がないから
5．自分の昇進・昇格に差し支えるから	6．家が狭いから
7．子どもがのびのび育つ社会環境でないから	8．自分や夫婦の生活を大切にしたいから
9．自分または配偶者・パートナーが高年齢だから	10．自分または配偶者・パートナーが育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから
11．妊娠・出産のときの身体的・精神的な苦痛が嫌だから	12．健康上の理由から
13．妊娠しないから	14．配偶者・パートナーの家事・育児への協力が得られないから
15．配偶者・パートナーが望まないから	16．その他（　　）
17．特にない	

問２９　あなたは、自分の子どもを持つことに対して、どのように考えていますか。（○は３つまで）

1．子どもを持つことは自然なことである	2．自分の子孫を残すことができる
3．子どもを持つことで周囲から認められる	4．子どもがいると生活が楽しく豊かになる
5．子どもは老後の支えになる	6．子どもは将来の社会の担い手となる
7．子どもは夫婦関係を安定させる	8．好きな人の子どもを持ちたいから
9．配偶者・パートナーや親など周囲が望むから	10．自分の家の家名を残すことができる
11．経済的な負担が増える	12．身体的・精神的な負担が重くなる
13．その他（　　）	14．特にない

５．悩みごと・困りごとについて

問３０　あなたは、現在困っていることや悩んでいることがありますか。（○はいくつでも）

1．勉強や進学のこと	2．就職のこと	3．仕事のこと
4．家族のこと	5．友人や仲間のこと	6．恋愛のこと
7．学費のこと	8．生活費のこと	9．政治や社会のこと
10．性格のこと	11．将来のこと	12．健康のこと
13．容姿のこと	14．性別や体のこと	15．心に関すること
16．はっきりとした悩みはないが、何となく不安	17．その他（　　）	18．特にない
19．答えたくない		

問３１　あなたが何でも話せる相手や、悩んでいるときに相談に乗ってくれる人（場所）は誰（どこ）ですか。（○はいくつでも）

1．父	2．母	3．兄弟・姉妹
4．祖父母、親類	5．配偶者・パートナー	6．自分の子ども
7．学校の先生	8．塾、予備校、習い事の先生	9．学校の友達
10．学校の先輩	11．学校時代の友達	12．職場の同僚
13．職場の上司や先輩	14．近所の友達	15．趣味の団体・グループ等の仲間
16．交際相手	17．カウンセラー、医師等	18．市役所の相談窓口
19．相談機関の電話相談	20．相談機関の SNS 相談	21．相談機関のチャットやメール等の相談
22．インターネットで知り合った人や質問サイト、掲示板等	23．その他（　　）	24．誰（どこ）にも相談しない・できない

問 31 で「24．誰（どこ）にも相談しない・できない」を選んだ方に伺います。それ以外の方は問 32 へお進みください。

問 31-1　あなたが誰（どこ）にも相談しない・できない理由は何ですか。（○はいくつでも）

1．相談相手（場所）がいないから	2．信頼できる人（場所）がいないから
3．相談した内容が漏れたら嫌だから	4．人に自分の弱いところを見せたくないから
5．誰かに頼ってはいけない気がするから	6．迷惑をかけてしまいそうで申し訳ないから
7．どこに相談したらよいかわからないから	8．相談するのにお金がかかりそうだから
9．何を相談したらよいかわからないから	10．以前、相談して嫌な思いをしたから
11．相談しても解決しないと思うから	12．自分で解決しようと思うから
13．インターネット等で調べればわかるから	14．自分の好きなこと等をして気晴らしをするから
15．その他（　　）	16．特にない
17．答えたくない	

６．子ども・若者政策や取組に関することについて

問３２　国では、子どもや若者の最善の利益を第一に考え、子どもに関する取組や政策を社会の真ん中に据える「こどもまんなか社会」の実現を目指しています。志木市は、この「こどもまんなか社会」が実現に向かっていると思いますか。（○はひとつだけ）

1．そう思う	2．ある程度そう思う
3．あまりそう思わない	4．まったくそう思わない

問３３　あなたは、日本の将来は明るいと思いますか。（○はひとつだけ）

1．明るいと思う	2．どちらかといえば明るいと思う
3．どちらかといえば暗いと思う	4．暗いと思う

問３４　あなたは、志木市が特に必要な子ども・若者のための取組は何だと思いますか。（○は３つまで）

1．子どもの権利の尊重、擁護
2．自分の意見を発表できる機会を増やす
3．子どもや若者が行うイベントなどの自主的な活動を支援する
4．参加したり過ごしたりできる場やイベントなどの情報を提供する
5．子どもや若者が自由に過ごせる居場所づくりを推進する
6．悩みを相談できる場や機会を増やす
7．多様な価値観・考え方を尊重するための取組み
8．お金の心配をすることなく学べる（進学・塾に行く）ように支援する
9．就職に向けた相談やサポート体制を充実させる
10．技術習得や資格取得を支援する
11．困難を抱える子どもや若者を包括的に支援する体制を整備する
12．平和の尊さや大切さを次世代に伝えるための取組を行う
13．その他（　　）
14．特にない

問３５　最後に、子ども・若者のための施策について普段感じていることや、ご意見・ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。
返信用の封筒に入れて、ポストに投函してください。（切手は必要ありません）

志木市
子ども・若者の意識に関する調査
結果報告書

発行：志木市 子ども・健康部 子ども支援課
TEL：048-456-5362
FAX：048-472-3215
MAIL：kodomo@city.shiki.lg.jp

発行年月：令和６年９月